名古屋市観光客・宿泊客動向調査

（２０２１年）

令和４年１０月

名古屋市観光文化交流局

目　　次

１．観光統計について 1

１－１　調査の目的と観光入込客統計に関する共通基準の採用 1

（１）　調査目的 1

（２）　観光入込客統計に関する共通基準の採用 1

１－２　入込客数 1

（１）　観光入込客延べ人数 1

（２）　観光入込客実人数の推計 3

（３）　居住地別観光入込客数の推移 3

（４）　宿泊客実人数の推計 3

（５）　居住地別宿泊客実人数の推計 4

（６）　居住地別宿泊客・日帰り客実人数の推移 4

１－３　観光消費額 5

（１）　観光総消費額の推移 5

（２）　観光消費額の内訳の推計 5

２．調査の集計結果 7

２－１　観光客の現状 7

（１）　調査の概要 7

（２）　調査結果 8

２－２　宿泊施設調査 31

（１）　調査の概要 31

（２）　宿泊施設の現状 32

（３）　宿泊客数 35

２－３　全国から見た名古屋の観光に関する評価（名古屋の観光に関する全国インターネット調査結果）　47

（１）　調査の概要 47

（２）　名古屋への訪問状況と観光資源の認知度等 48

（３）　名古屋に対する評価 55

３．資料編 61

３－１　主要観光施設への入込動向 61

（１）　名古屋市内主要観光施設への観光入込客数の推移 61
（２）　名古屋市内主要観光施設の月別観光入客数 61
３－２　観光施設における受入環境 65
（１）　概要 65
（２）　回答結果 65
３－３　名古屋のまちの印象（自由回答より） 68
３－４　使用調査票 74
（１）　観光客アンケート調査 74
（２）　宿泊施設調査票 78
（３）　観光客入込客数調査 80
（４）　インターネット調査 82

名古屋市観光客・宿泊客動向調査（2021 年）

１．観光統計について

１－１　調査の目的と観光入込客統計に関する共通基準の採用

（１）調査目的

名古屋市内の主要な観光施設等の入込状況及び宿泊施設の概要、宿泊客数の把握並びに名古屋市を訪れる観光客の目的や特性等を調査し、名古屋市の観光行政の基礎資料とすることを目的とする。

（２）観光入込客統計に関する共通基準の採用

名古屋市では、交流人口の核をなす観光入込客数の把握の精度を高め、観光施策の企画立案に必要な基礎データを整備するため、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通基準（平成 25 年 3 月改定）」に基づき実施した。2021 年については、全国観光統計基準に適合する 81 地点の観光入込客数を把握した。

参考：「観光入込客統計に関する共通基準（平成 25 年 3 月改定）」より抜粋
①非日常利用が多い（月 1 回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。
②観光入込客が適切に把握できる地点であること。
③前年の観光入込客数が年間 1 万人以上、若しくは前年の特定月の観光入込客数が 5 千人以上であること。

※この報告書に記載のある数値は四捨五入しているため、内訳の合計が合わない場合があります。

１－２　入込客数

（１）観光入込客延べ人数

観光関連施設や行・祭事、イベント実施団体への入込客数調査によって観光入込客延べ人数を算出した。2021 年の名古屋市内の観光入込客延べ人数は約 3,446 万人となった。

2020 年の名古屋市内の観光入込客延べ人数は約 3,162 万人であり、比較すると 2021 年は約 284 万人の増加となった。

主な増加要因としては、新型コロナウイルス感染症による観光施設の休業や入場制限、行事・イベント、催事などの規制が緩和されたことが考えられる。

表 1-1-1　観光地点等の分類別入込客数の推移

観光地点等の分類			2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
大分類	中分類						
学ぶ（見る・体験する）	自然	観光地点数	1	1	1	1	1
		入込客延べ人数	54,692	52,124	52,872	16,923	39,098
		前年比増減率	－	▲4.7%	1.4%	▲68.0%	131.0%
	文化・歴史	観光地点数	37	40	43	32	36
		入込客延べ人数	23,848,487	25,157,487	22,718,096	11,213,833	10,853,989
		前年比増減率	－	5.5%	▲9.7%	▲50.6%	▲3.2%
	産業観光	観光地点数	6	6	5	5	4
		入込客延べ人数	1,364,185	1,306,959	1,351,347	381,597	392,828
		前年比増減率	－	▲4.2%	3.4%	▲71.8%	2.9%
遊ぶ（楽しむ・リフレッシュする）	スポーツ・レクリエーション施設	観光地点数	22	22	23	20	22
		入込客延べ人数	15,897,887	15,232,108	19,898,495	8,180,852	9,306,271
		前年比増減率	－	▲4.2%	30.6%	▲58.9%	13.8%
触れ合う（交流する）	行・祭事	観光地点数	15	15	13	3	4
		入込客延べ人数	6,255,906	7,803,274	5,120,679	72	202,058
		前年比増減率	－	24.7%	▲34.4%	▲100.0%	280536.1%
	イベント	観光地点数	22	22	21	16	14
		入込客延べ人数	23,496,410	21,379,636	23,850,109	11,827,025	13,669,845
		前年比増減率	－	▲9.0%	11.6%	▲50.4%	15.6%
合　計		観光地点数	103	106	108	77	81
		入込客延べ人数	70,917,567	70,931,588	72,991,598	31,620,302	34,464,089
		前年比増減率	－	0.0%	2.9%	▲56.7%	9.0%

注 1：調査した観光地点数は、年によって変動する。

注 2：対前年比増減率の▲はマイナス。

（２）観光入込客実人数の推計

観光客の現状調査の回答により、平均訪問観光地点を設定し、観光入込客実人数を推計した。2021 年の観光入込客実人数は約 2,330 万人となった。

表 1-1-2　観光入込客　延べ人数と実人数の推移

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
観光入込客延べ人数（人）	70,917,567 （－）	70,931,588 （0.0%）	72,991,598 （2.9%）	31,620,302 （▲56.7%）	34,464,089 （9.0%）
平均訪問観光地点数	1.50	1.50	1.46	1.43	1.48
観光入込客実人数（万人）	4,728 （－）	4,729 （0.0%）	4,999 （5.7%）	2,211 （▲55.8%）	2,330 （5.4%）

（カッコ内は前年比増減率▲はマイナス）

（３）居住地別観光入込客数の推移

観光客の現状調査の回答により、観光入込客の居住地割合を設定し、「名古屋市内客」、「名古屋市外客」別の観光入込客実人数を推計した。居住地別の観光入込客実人数は、「名古屋市内客」が約 818 万人で構成比 35.1%、「名古屋市外客」は約 1,512 万人で構成比 64.9%だった。

表 1-1-3　居住地別観光入込客実人数の推計（2021 年）

	全体	名古屋市内客	名古屋市外客
観光入込客の居住地割合	100.0%	35.1%	64.9%
観光入込客実人数	2,330万人 （5.4%）	818万人 （▲23.4%）	1,512万人 （32.3%）

（カッコ内は前年比増減率▲はマイナス）

（４）宿泊客実人数の推計

宿泊施設の現状調査の回答により、宿泊施設の延べ宿泊客数、宿泊客実人数、宿泊客平均宿泊日数を推計した。2021 年の延べ宿泊客数は約 534 万人となり、宿泊客平均宿泊日数から推計した宿泊客実人数は約 418 万人となった。

表 1-1-4　宿泊施設の宿泊客数　延べ人数と実人数の推移

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
延べ宿泊客数（人）	8,899,856 （－）	9,446,663 （6.1%）	10,164,013 （7.6%）	5,187,628 （▲49.0%）	5,337,072 （2.9%）
宿泊客実人数（人）	6,247,166 （－）	6,765,086 （8.3%）	7,118,240 （5.2%）	3,647,057 （▲48.8%）	4,179,005 （14.6%）
宿泊客平均宿泊日数（日泊）	1.42	1.40	1.43	1.42	1.28

（カッコ内は前年比増減率▲はマイナス）

（５）居住地別宿泊客実人数の推計

観光客の現状調査によって、宿泊施設に宿泊する入込客の居住地を「名古屋市内」と「名古屋市外」に分けて宿泊客実人数を推計した。

表 1-1-5　居住地別宿泊客実人数の推計（2021 年）

	全体	名古屋市内客	名古屋市外客
名古屋市内に宿泊する観光入込客の居住地割合	100.0%	2.7%	97.3%
宿泊客実人数	418万人 (14.5%)	11万人 (－)	407万人 (11.5%)

（カッコ内は前年比増減率）

（６）居住地別宿泊客・日帰り客実人数の推移

観光入込客実人数から宿泊客実人数を差し引いて、日帰り客実人数を推計した。
2021 年の日帰り客実人数は約 1,912 万人となった。

表 1-1-6　居住地別宿泊客・日帰り客実人数推移

		2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
観光入込客実人数	計	4,728万人 (－)	4,729万人 (0.0%)	4,999万人 (5.7%)	2,211万人 (▲55.8%)	2,330万人 (5.4%)
	市内客	1,836万人 (－)	1,977万人 (7.7%)	2,155万人 (9.0%)	1,068万人 (▲50.4%)	818万人 (▲23.4%)
	市外客	2,892万人 (－)	2,752万人 (▲4.8%)	2,844万人 (3.3%)	1,143万人 (▲59.8%)	1,512万人 (32.3%)
宿泊客実人数	計	625万人 (－)	677万人 (8.3%)	712万人 (5.2%)	365万人 (▲48.7%)	418万人 (14.5%)
	市内客	22万人 (－)	6万人 (▲72.7%)	29万人 (383.3%)	0万人 (▲100.0%)	11万人 (－)
	市外客	603万人 (－)	671万人 (11.3%)	683万人 (1.8%)	365万人 (▲46.6%)	407万人 (11.5%)
日帰り客実人数	計	4,103万人 (－)	4,052万人 (▲1.2%)	4,287万人 (5.8%)	1,846万人 (▲56.9%)	1,912万人 (3.6%)
	市内客	1,814万人 (－)	1,971万人 (8.7%)	2,126万人 (7.9%)	1,068万人 (▲49.8%)	807万人 (▲24.4%)
	市外客	2,289万人 (－)	2,081万人 (▲9.1%)	2,161万人 (3.8%)	778万人 (▲64.0%)	1,105万人 (42.0%)

（カッコ内は前年比増減率▲はマイナス）

１－３　観光消費額

（１）観光総消費額の推移

観光客の現状調査の回答により、宿泊客と名古屋市内・市外日帰り客別に観光入込客一人あたりの名古屋市内での消費額を設定し、観光総消費額を推計した。

その結果、2021 年の名古屋市内の観光総消費額は約 2,483 億円となった。

宿泊客の平均消費額は 29,090 円、市内日帰り客が 3,546 円、市外日帰り客は 8,876 円だった。

表 1-2-1　観光総消費額の推移（推計値）

	居住地	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
宿泊客実人数		625万人	677万人	712万人	365万人	418万人
日帰り客実人数	市内客	1,814万人	1,971万人	2,126万人	1,068万人	807万人
	市外客	2,289万人	2,081万人	2,161万人	778万人	1,105万人
宿泊客一人あたりの消費額		25,498円	29,296円	31,304円	28,594円	29,090円
日帰り客一人あたりの消費額	市内客	3,090円	2,842円	3,088円	4,175円	3,546円
	市外客	6,558円	6,795円	6,400円	7,701円	8,876円
宿泊客総消費額		1,595億円	1,983億円	2,229億円	1,044億円	1,216億円
日帰り客総消費額	市内客	560億円	561億円	657億円	446億円	286億円
	市外客	1,501億円	1,414億円	1,383億円	599億円	981億円
名古屋市内観光総消費額		3,656億円	3,958億円	4,268億円	2,089億円	2,483億円

（２）観光消費額の内訳の推計

観光客の現状調査の回答により、観光入込客一人あたりの名古屋市内での旅行費用項目別の平均消費額を宿泊客と名古屋市内・市外日帰り客別に設定し、名古屋市内での各項目別の消費額を推計した。

表 1-2-2　観光消費額の内訳の推移

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
食事費消費額	1,082億円	1,162億円	1,341億円	540億円	701億円
交通費消費額	418億円	421億円	517億円	281億円	281億円
土産費消費額	741億円	748億円	802億円	348億円	679億円
宿泊費消費額	604億円	805億円	794億円	378億円	384億円
入場料消費額	364億円	373億円	431億円	250億円	218億円
その他消費額	384億円	449億円	383億円	293億円	220億円
観光総消費額	3,656億円	3,958億円	4,268億円	2,089億円	2,483億円

表 1-2-3　観光客一人あたりの平均消費額（2021 年）

	宿泊客	日帰り客	
		市内居住	市外在住
食事費	7,816円 (13.1%)	1,128円 (2.4%)	2,559円 (17.4%)
交通費	2,459円 (▲13.1%)	506円 (▲11.2%)	1,245円 (▲16.7%)
土産費	5,074円 (14.4%)	1,230円 (120.1%)	3,323円 (103.9%)
宿泊費	9,198円 (▲11.2%)		
入場料	1,770円 (▲9.5%)	433円 (▲56.2%)	991円 (6.4%)
その他	2,773円 (31.4%)	249円 (▲73.9%)	757円 (▲48.3%)
合　計	29,090円 (1.7%)	3,546円 (▲15.1%)	8,876円 (15.3%)

（カッコ内は前年比増減率▲はマイナス）

表 1-2-4　旅行費用項目別総消費額の推計（2021 年）

	宿泊客	日帰り客		観光客計
		市内居住	市外在住	
食事費消費額	327億円 (29.7%)	91億円 (▲22.9%)	283億円 (66.3%)	701億円 (29.8%)
交通費消費額	103億円 (▲0.2%)	41億円 (▲33.0%)	138億円 (18.6%)	281億円 (0.1%)
土産費消費額	212億円 (30.9%)	99億円 (65.5%)	367億円 (189.2%)	679億円 (95.0%)
宿泊費消費額	384億円 (1.7%)			384億円 (1.7%)
入場料消費額	74億円 (4.2%)	35億円 (▲67.0%)	110億円 (50.1%)	218億円 (▲12.6%)
その他消費額	116億円 (50.5%)	20億円 (▲80.3%)	84億円 (▲26.6%)	220億円 (▲25.0%)
観光総消費額	1,216億円 (16.5%)	286億円 (▲35.8%)	981億円 (63.7%)	2,483億円 (18.9%)

（カッコ内は前年比増減率▲はマイナス）

２．調査の集計結果

２－１　観光客の現状

（１）調査の概要

① 調査の目的

市内主要観光地点における観光客の入込・遊覧状況等を把握するため、日本人にアンケート調査を実施した。

② 調査日等

●調査エリア

名古屋駅、栄エリア（オアシス 21、観光案内所）、名城エリア（金シャチ横丁含む）、金城ふ頭エリア、名古屋港水族館、大須商店街、東山動植物園、熱田神宮、名古屋市科学館

●実施日

2021 年 11 月 18 日（木）、11 月 19 日（金）、11 月 20 日（土）、11 月 21 日（日）
11 月 22 日（月）、11 月 23 日（火）、11 月 25 日（木）、11 月 26 日（金）
11 月 27 日（土）、11 月 28 日（日）、11 月 29 日（月）、11 月 30 日（火）
12 月 2 日（木）、12 月 4 日（土）、12 月 5 日（日）

③ 調査方法

それぞれの調査エリアを訪れた観光入込客のうち、10 歳以上と思われる観光入込客に対して、等間隔無作為抽出法により調査対象を抽出し、対面聞き取りにより年齢を確認した上で調査を行った。

④ 調査場所及びサンプル数

日本人アンケート調査　（単位：人）

観光地点	11月・12月		合計
	平日	休日	
名古屋駅	102	107	209
栄エリア（オアシス21　観光案内所）	104	103	207
名城エリア（金シャチ横丁含む）	107	109	216
金城ふ頭エリア	105	105	210
名古屋港水族館	105	105	210
大須商店街	105	101	206
東山動植物園	105	105	210
熱田神宮	102	102	204
名古屋市科学館	100	104	204
合　計	935	941	1,876

注：大分類「観光地点」・中分類「文化・歴史」では「名古屋駅」、「名古屋城」、「名古屋港水族館」、「東山動植物園」、「熱田神宮」、「名古市科学館」、同・中分類「都市型観光　買物・食等」では「栄エリア（オアシス２１、観光案内所）」、「金城ふ頭エリア」、「大須商店街」にご協力いただいた。

（２）調査結果

① 居住地構成、性別・年齢構成

a. 居住地構成

観光入込客の居住地は、全体では「名古屋市」の割合が 35.1%と最も高く、それに「愛知県（名古屋市を除く）」、「岐阜県・三重県・静岡県」を合計した「東海」が 72.0%となっている。「関東」、「近畿」など「東海」以外の地域からの入込客は全体で 28.0%である。

観光地点別にみると、「名古屋駅」と「名古屋港水族館」を除くエリアで「名古屋市」の割合が高く、「栄エリア（オアシス 21、観光案内所）」が 55.6%、「東山動植物園」が 48.1%、「金城ふ頭エリア」が 43.8%、「名古屋市科学館」が 42.2%と高くなっている。

表 2-1-1　入込客の居住地域構成

（単位：%）

観光地点＼地域		東海	名古屋市	愛知県（名古屋市を除く）	岐阜県・三重県・静岡県	関東	近畿	北陸・甲信越	北海道・東北	中国・四国	九州・沖縄	その他
観光地点	名古屋駅	33.0	11.0	12.9	9.1	30.1	23.4	1.4	1.4	6.2	4.3	0.0
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）	92.3	55.6	29.0	7.7	1.9	4.3	1.0	0.0	0.0	0.5	0.0
	名城エリア（金シャチ横丁含む）	51.9	26.4	16.2	9.3	21.3	12.0	6.5	4.6	2.3	1.4	0.0
	金城ふ頭エリア	85.2	43.8	30.0	11.4	8.1	5.2	0.5	1.0	0.0	0.0	0.0
	名古屋港水族館	69.0	21.4	25.2	22.4	5.2	21.9	2.9	0.0	1.0	0.0	0.0
	大須商店街	85.4	38.3	33.5	13.6	3.9	2.4	3.9	1.5	0.5	2.4	0.0
	東山動植物園	92.9	48.1	32.9	11.9	2.9	2.9	0.5	0.0	1.0	0.0	0.0
	熱田神宮	56.3	29.9	17.6	8.8	21.1	11.3	3.9	3.4	2.5	1.5	0.0
	名古屋市科学館	82.4	42.2	28.4	11.8	7.4	5.4	3.9	1.0	0.0	0.0	0.0
全　体		72.0	35.1	25.1	11.8	11.4	9.9	2.7	1.4	1.5	1.1	0.0

注：東　　海：名古屋市、愛知県、岐阜県、三重県、静岡県
関　　東：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、群馬県、栃木県、茨城県
近　　畿：滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県
北陸・甲信越：福井県、石川県、富山県、新潟県、長野県、山梨県
北海道・東北：北海道、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県
中 国 ・ 四 国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県
九 州 ・ 沖 縄：福岡県、大分県、宮崎県、熊本県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、沖縄県

b. 性別・年齢構成

男性が 38.7%、女性が 61.3%と、女性の割合が男性より高くなっている。

男性は「30～39 歳」の割合が 19.0%と最も高く、次いで、「20～29 歳」（18.3%）、「40～49 歳」（13.8%）、「10～19 歳」（12.8%）、「60～69 歳」（12.7%）、「50～59 歳」（10.5%））とつづく。女性は「20～29 歳」が 16.9%と最も高い。次いで、「30～39 歳」（15.8%）、「40～49 歳」と「50～59 歳」（14.7%）、「10～19 歳」（13.3%）、「60～69 歳」（12.5%）、「70～79 歳」（10.2%）とつづく。

表 2-1-2　入込客の地点別性・年齢構成

（単位：%）

観光地点・性別 ＼ 年齢		10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	男女比
全体	名古屋駅	4.8	9.1	6.7	14.8	22.5	20.6	17.2	4.3	-
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）	26.1	20.8	7.2	7.2	8.2	8.7	14.5	7.2	-
	名城エリア（金シャチ横丁含む）	4.6	15.3	13.0	13.9	19.9	15.3	15.3	2.8	-
	金城ふ頭エリア	1.0	7.6	34.3	16.2	12.4	18.6	9.5	0.5	-
	名古屋港水族館	41.4	23.3	13.3	12.4	4.3	4.8	0.5	0.0	-
	大須商店街	31.1	27.7	7.3	10.7	4.9	9.2	6.8	2.4	-
	東山動植物園	2.9	10.5	30.0	14.3	10.0	15.2	14.3	2.9	-
	熱田神宮	1.5	15.7	13.2	22.1	26.0	11.3	9.3	1.0	-
	名古屋市科学館	4.9	27.5	28.4	17.6	9.3	9.3	2.9	0.0	-
	合　計	13.1	17.4	17.1	14.3	13.1	12.6	10.1	2.3	-
男性	名古屋駅	3.7	8.5	7.3	15.9	15.9	28.0	14.6	6.1	39.2
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）	21.0	24.7	7.4	7.4	8.6	4.9	12.3	13.6	39.1
	名城エリア（金シャチ横丁含む）	10.0	18.8	13.8	12.5	15.0	12.5	16.3	1.3	37.0
	金城ふ頭エリア	0.0	4.3	38.3	18.1	8.5	19.1	11.7	0.0	44.8
	名古屋港水族館	45.0	25.0	8.8	15.0	2.5	3.8	0.0	0.0	38.1
	大須商店街	27.8	40.5	10.1	5.1	2.5	7.6	6.3	0.0	38.3
	東山動植物園	1.2	9.4	35.3	12.9	10.6	11.8	14.1	4.7	40.5
	熱田神宮	2.6	11.8	18.4	25.0	18.4	14.5	7.9	1.3	37.3
	名古屋市科学館	5.8	26.1	29.0	11.6	13.0	10.1	4.3	0.0	33.8
	合　計	12.8	18.3	19.0	13.8	10.5	12.7	9.9	3.0	38.7
女性	名古屋駅	5.5	9.4	6.3	14.2	26.8	15.7	18.9	3.1	60.8
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）	29.4	18.3	7.1	7.1	7.9	11.1	15.9	3.2	60.9
	名城エリア（金シャチ横丁含む）	1.5	13.2	12.5	14.7	22.8	16.9	14.7	3.7	63.0
	金城ふ頭エリア	1.7	10.3	31.0	14.7	15.5	18.1	7.8	0.9	55.2
	名古屋港水族館	39.2	22.3	16.2	10.8	5.4	5.4	0.8	0.0	61.9
	大須商店街	33.1	19.7	5.5	14.2	6.3	10.2	7.1	3.9	61.7
	東山動植物園	4.0	11.2	26.4	15.2	9.6	17.6	14.4	1.6	59.5
	熱田神宮	0.8	18.0	10.2	20.3	30.5	9.4	10.2	0.8	62.7
	名古屋市科学館	4.4	28.1	28.1	20.7	7.4	8.9	2.2	0.0	66.2
	合　計	13.3	16.9	15.8	14.7	14.7	12.5	10.2	1.9	61.3

※男性・女性の合計の列は、性別の構成比率である。

② 旅行の内容

a. 今回の主な目的

旅行の主な目的は、「観光施設の見学」が多く、これをはじめとする「観光・娯楽」目的者の割合は合わせて 88.4%を占める。経年で見ると、「観光・娯楽」の割合は約 8 割から 9 割弱で推移している。

観光地点別にみると、「東山動植物園」、「名古屋港水族館」は「観光施設の見学」の目的が多い。一方、「大須商店街」は「ショッピング」目的が多くなっている。

図 2-1-1　入込客の主要な旅行目的と構成比の推移

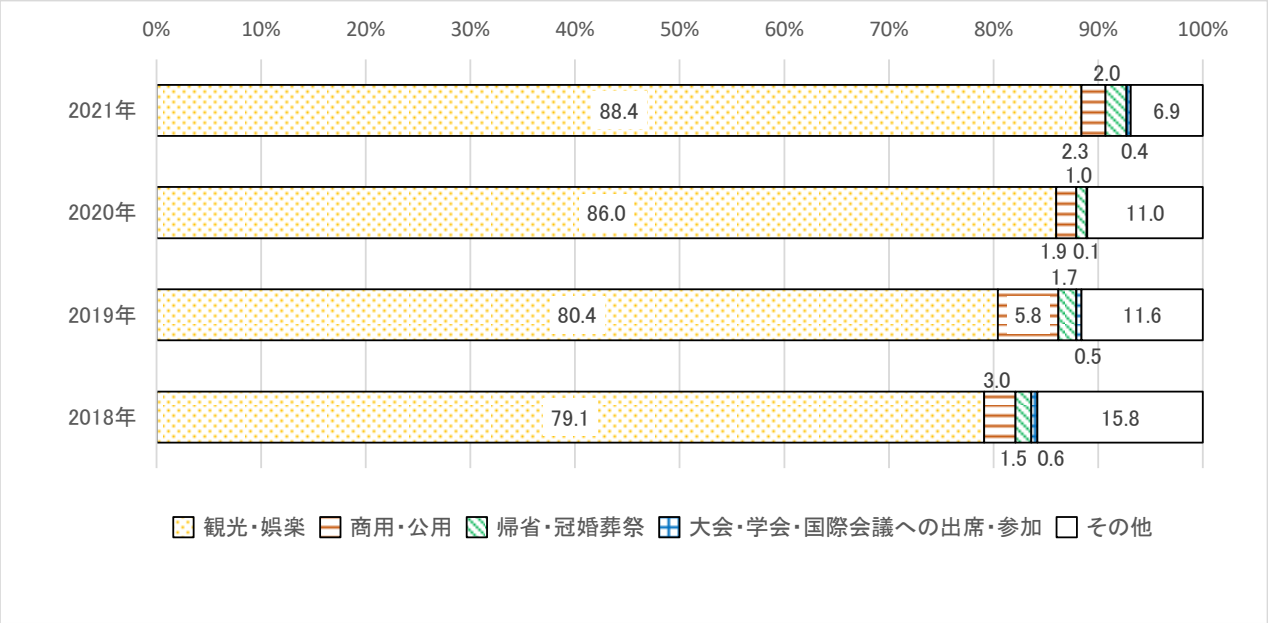


表 2-1-3　入込客の主な旅行目的

（単位：%）

観光地点＼旅行目的	観光・娯楽　計	観光施設の見学	ショッピング	観劇・コンサート	イベント	飲食	その他の娯楽行為	商用・公用	帰省・冠婚葬祭	大会・学会・国際会議への出席・参加	その他
名古屋駅	71.2	44.5	13.9	3.3	1.9	4.3	3.3	7.7	4.3	1.0	15.8
栄エリア（オアシス21　観光案内所）	90.8	13.0	35.3	19.3	2.4	15.5	5.3	1.9	0.5	1.0	5.8
名城エリア（金シャチ横丁含む）	86.6	44.0	4.2	15.3	8.3	11.1	3.7	5.1	0.5	0.0	7.9
金城ふ頭エリア	97.7	54.8	41.4	1.0	0.0	0.5	0.0	1.9	0.5	0.0	0.0
名古屋港水族館	91.0	76.2	1.9	1.0	5.2	4.3	2.4	0.0	0.0	0.5	8.6
大須商店街	95.8	9.7	57.8	24.8	1.0	1.0	1.5	0.0	1.9	0.0	2.4
東山動植物園	99.0	97.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	1.0	0.0	0.0
熱田神宮	71.5	54.4	3.4	5.4	1.0	4.4	2.9	2.5	7.8	1.5	16.7
名古屋市科学館	91.7	47.5	5.4	2.9	2.0	31.4	2.5	2.0	1.5	0.0	4.9
全　体	88.4	49.1	18.1	8.1	2.5	8.0	2.6	2.3	2.0	0.4	6.9

b. 名古屋を選んだきっかけ

「観光・娯楽」目的で来訪した人（全体の 88.4%）が名古屋を選んだきっかけとして、「前に来たことがあり良かったから」が 47.3%で最も割合が高い。

観光地点別にみると、「前に来たことがあり良かったから」と回答した割合は「東山動植物園」（70.7%）で特に高くなっている。

図 2-1-2　入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳

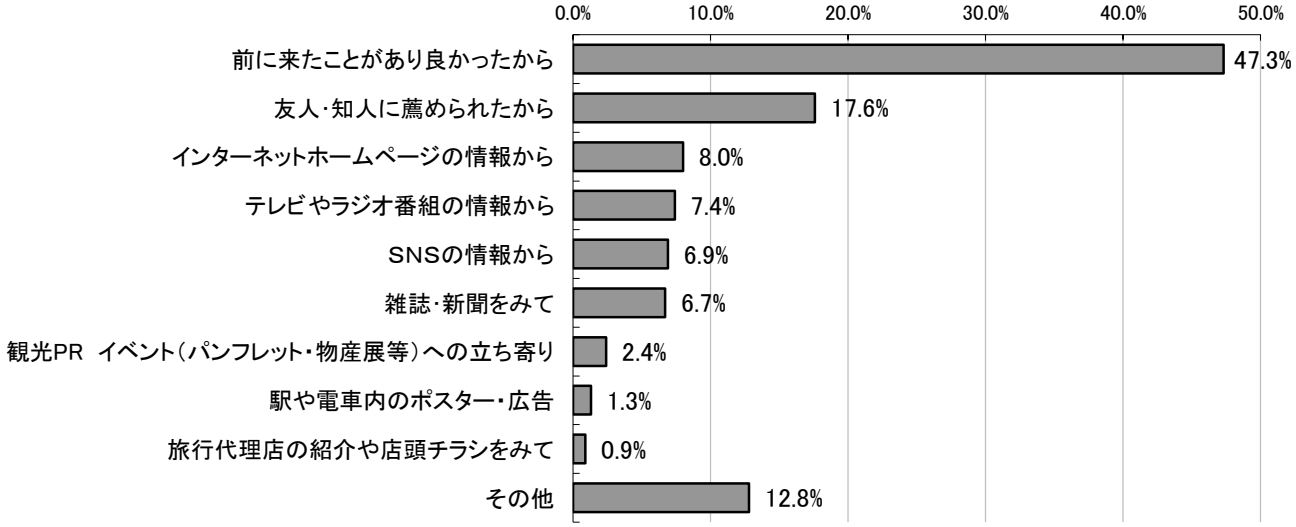


表 2-1-4　入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳

（単位：%）

きっかけ / 観光地点	前に来たことがあり良かったから	友人・知人に薦められたから	インターネットホームページの情報から	テレビやラジオ番組の情報から	SNSの情報から	雑誌・新聞をみて	観光PRイベント（パンフレット・物産展等）への立ち寄り	駅や電車内のポスター・広告	旅行代理店の紹介や店頭チラシをみて	その他
名古屋駅	16.8	14.8	14.8	16.1	6.0	23.5	6.7	2.7	3.4	17.4
栄エリア（オアシス21　観光案内所）	50.5	25.5	4.8	4.3	10.6	5.9	7.4	0.5	2.7	4.8
名城エリア（金シャチ横丁含む）	26.7	24.1	5.3	13.9	4.8	12.8	3.2	0.5	1.1	22.5
金城ふ頭エリア	57.1	7.8	7.3	8.8	6.3	1.5	0.5	0.0	0.0	10.7
名古屋港水族館	48.2	14.7	8.9	4.7	7.9	6.8	2.6	0.0	0.0	15.7
大須商店街	54.8	24.4	8.1	3.0	8.1	4.1	0.0	0.5	0.0	6.1
東山動植物園	70.7	13.9	4.8	6.3	1.0	1.0	0.0	1.0	0.5	15.9
熱田神宮	37.7	25.3	8.9	4.8	8.9	2.7	1.4	2.7	1.4	15.1
名古屋市科学館	51.3	9.6	11.2	6.4	9.1	5.9	0.5	4.3	0.0	9.1
全　体	47.3	17.6	8.0	7.4	6.9	6.7	2.4	1.3	0.9	12.8

※合計値が100を超えるのは複数回答のため

c. 観光施設への遊覧状況

観光施設への立ち寄り状況をみると、一人あたりの平均訪問施設数は 1.48 施設である。

観光地点相互でみると、「名城エリア（金シャチ横丁含む）」と「熱田神宮」の来訪者で相互に訪れる割合が約 2 割となっている。また、「金城ふ頭エリア」では、「レゴランド®・ジャパン」と「リニア・鉄道館」への訪問が高くなっている。

表 2-1-5　他の観光施設への遊覧状況

（単位：%）

観光地点＼訪問施設	名古屋城	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	徳川美術館	徳川園	熱田神宮	白鳥庭園	東山動植物園	東山スカイタワー	中部電力 MIRAI TOWER	名古屋市美術館	愛知県美術館
名古屋駅	43.5	6.2	11.5	12.0	13.4	23.0	3.8	8.6	1.4	2.9	1.0	1.4
栄エリア（オアシス21　観光案内所）	5.8	1.4	4.8	2.4	1.4	2.9	0.5	1.9	0.0	5.3	1.4	8.2
名城エリア（金シャチ横丁含む）	78.7	0.9	13.9	5.1	6.0	19.4	0.9	0.9	0.5	4.2	0.5	0.0
金城ふ頭エリア	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
名古屋港水族館	22.9	6.2	0.0	0.0	1.4	6.2	2.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0
大須商店街	8.3	0.5	1.5	0.0	1.9	3.9	0.5	1.0	1.5	0.0	0.0	0.0
東山動植物園	2.4	0.0	1.9	0.0	0.0	0.5	0.0	100.0	1.9	0.5	0.0	0.0
熱田神宮	19.1	1.0	2.9	2.9	4.9	99.0	3.9	2.5	0.5	1.5	0.0	0.0
名古屋市科学館	6.4	2.5	1.5	1.0	2.0	4.9	0.0	2.9	0.0	0.5	0.5	0.0
全　体	21.1	2.1	4.3	2.6	3.6	17.6	1.3	13.4	0.7	1.9	0.4	1.1

観光地点＼訪問施設	名古屋市科学館	でんきの科学館	名古屋市博物館	久屋大通庭園フラリエ	名古屋港水族館	名古屋港	レゴランド®・ジャパン	有松の町並み	リニア・鉄道館	名古屋駅などの高層建築物	その他	平均訪問施設数（施設）
名古屋駅	4.3	0.0	0.5	1.0	6.2	1.4	3.3	2.4	3.8	30.6	17.7	2.00
栄エリア（オアシス21　観光案内所）	2.4	0.5	0.0	1.9	3.9	2.4	1.4	0.5	0.0	7.2	73.4	1.30
名城エリア（金シャチ横丁含む）	1.9	0.5	0.0	0.0	2.3	0.9	1.9	0.5	0.5	3.2	31.9	1.75
金城ふ頭エリア	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	34.8	0.0	16.2	0.0	52.4	1.04
名古屋港水族館	0.5	0.5	1.0	0.5	98.1	15.2	0.0	0.0	1.0	7.6	7.1	1.76
大須商店街	3.4	0.5	0.0	0.5	2.4	0.0	1.0	1.0	0.0	8.3	100.0	1.36
東山動植物園	0.5	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.5	0.0	0.0	3.8	1.0	1.15
熱田神宮	0.0	1.0	0.0	0.0	2.0	1.0	2.0	1.5	2.9	4.9	4.9	1.58
名古屋市科学館	95.1	4.9	1.0	0.5	1.5	0.0	0.0	0.0	0.5	6.4	4.4	1.36
全　体	11.8	0.9	0.3	0.5	13.3	2.3	5.0	0.6	2.8	8.0	32.5	1.48

※複数回答

※一人あたりの平均訪問施設数

平均訪問施設数は、各観光地点での調査サンプル数（a）とその観光地点・施設以外へ訪れた数及び訪れる予定（b）の合計を調査サンプル数（a）で除した数値。

平均訪問施設数：　1.48＝｛1,876（a)+899（b)｝÷1,876(a)

d. 旅行形態

全体では、「ひとり」観光客が 17.3%で、「幼児や小学生連れ」や「夫婦・パートナー」など「家族連れ」が合計で 47.2%、「友人・知人」が 32.8%となっている。

観光地点別にみると、「金城ふ頭エリア」では「家族連れ」で訪れている人が約 8 割となっており、中でも「幼児や小学生連れ」が多い。

表 2-1-6　入込客の旅行形態

（単位：%）

旅行形態 / 観光地点	ひとり	友人・知人	家族連れ 計	幼児や小学生連れ	夫婦・パートナー	その他	団体旅行	修学旅行	その他
名古屋駅	38.8	16.7	43.1	2.4	22.0	18.7	0.0	0.0	1.4
栄エリア（オアシス21　観光案内所）	32.4	48.3	19.3	4.8	6.8	7.7	0.0	0.0	0.0
名城エリア（金シャチ横丁含む）	19.4	37.5	41.7	1.9	27.3	12.5	0.0	0.9	0.5
金城ふ頭エリア	10.5	8.1	81.4	38.6	23.3	19.5	0.0	0.0	0.0
名古屋港水族館	4.8	43.3	34.3	11.9	7.6	14.8	5.7	11.4	0.5
大須商店街	18.0	58.7	23.3	2.9	8.7	11.7	0.0	0.0	0.0
東山動植物園	11.4	28.6	59.1	32.9	9.5	16.7	0.0	0.0	1.0
熱田神宮	15.7	23.5	60.3	2.9	29.9	27.5	0.5	0.0	0.0
名古屋市科学館	4.9	30.9	62.8	37.3	9.3	16.2	0.5	1.0	0.0
全　体	17.3	32.8	47.2	15.0	16.1	16.1	0.7	1.5	0.4

「パッケージ旅行」の利用割合は全体では 5.3%であり、パッケージ旅行ではない割合が 94.7%を占める。

地域別にみると、「近畿」、「関東」、「中国・四国」地域からの来訪者で 1 割以上が「パッケージ旅行」を利用している。

また、宿泊客についても 1 割半が「パッケージ旅行」を利用している。

表 2-1-7　入込客のパッケージ旅行利用有無（観光地点・地域・宿泊別）

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ 旅行形態			パッケージ旅行	パッケージ旅行ではない
観光地点	名古屋駅		13.4	86.6
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		1.9	98.1
	名城エリア（金シャチ横丁含む）		3.7	96.3
	金城ふ頭エリア		0.5	99.5
	名古屋港水族館		20.0	80.0
	大須商店街		0.5	99.5
	東山動植物園		2.4	97.6
	熱田神宮		1.5	98.5
	名古屋市科学館		3.4	96.6
地域	東海		2.0	98.0
		名古屋市	1.4	98.6
		愛知県（名古屋市を除く）	1.3	98.7
		岐阜県・三重県・静岡県	5.4	94.6
	関東		15.0	85.0
	近畿		17.7	82.3
	北陸・甲信越		2.0	98.0
	北海道・東北		0.0	100.0
	中国・四国		14.3	85.7
	九州・沖縄		9.5	90.5
	その他		－	－
宿泊	宿泊客		15.9	84.1
	日帰り客		2.3	97.7
全　体			5.3	94.7

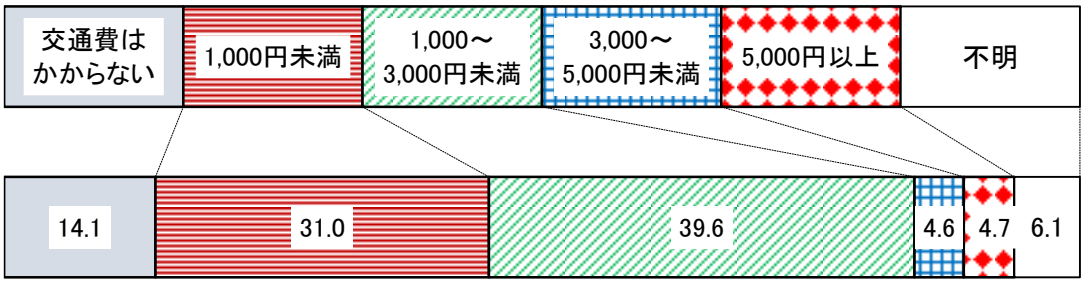
③ 旅行費用

a. 市内交通費

名古屋市内の移動や駐車などで支出する交通費は、全体では「1,000 円～3,000 円未満」（39.6%）が最も高く、次いで「1,000 円未満」（31.0%）とつづく。一方、「交通費はかからない」は 14.1%となっている。市内交通費の平均額は 1,279 円であり、前年（1,346 円）と比較すると 67 円減（5.0%減）となった。交通費の平均額を観光地点別にみると、「名古屋駅」（2,584 円）と「名城エリア（金シャチ横丁含む）」（1,873 円）が高くなっている。

居住地域別では、「名古屋市外客」は「1,000～3,000 円未満」（49.2%）の割合が高い。一方、「名古屋市内客」は「1,000 円未満」（46.0%）、「交通費はかからない」（30.0%）の割合が高い。

図 2-1-3　入込客の市内交通費



（単位：%）

表 2-1-8　入込客の市内交通費（観光地点・地域×宿泊別）

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ 市内交通費			交通費はかからない	1,000円未満	1,000～3,000円未満	3,000～5,000円未満	5,000円以上	不明	平均額（円）
観光地点	名古屋駅		5.7	13.4	36.4	7.7	8.6	28.2	2,584
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		15.0	54.1	26.1	1.4	1.9	1.4	828
	名城エリア（金シャチ横丁含む）		15.3	23.1	33.8	10.2	10.6	6.9	1,873
	金城ふ頭エリア		3.8	26.2	62.4	2.9	4.3	0.5	1,299
	名古屋港水族館		19.5	21.4	46.7	4.3	3.3	4.8	1,024
	大須商店街		22.8	37.4	35.9	2.4	1.0	0.5	750
	東山動植物園		20.5	54.3	24.3	0.0	0.0	1.0	577
	熱田神宮		10.8	13.7	60.8	8.8	5.4	0.5	1,719
	名古屋市科学館		13.7	35.3	29.9	3.4	6.9	10.8	1,221
地域×宿泊	名古屋市		30.0	46.0	21.7	0.3	0.2	1.8	523
		市内・宿泊	27.3	18.2	54.5	0.0	0.0	0.0	915
		市内・日帰り	30.1	46.5	21.1	0.3	0.2	1.9	516
	名古屋市外		5.5	22.8	49.2	6.9	7.1	8.4	1,718
		市外・宿泊	7.2	7.9	49.6	12.6	13.1	9.6	2,505
		市外・日帰り	4.7	30.3	49.0	4.1	4.2	7.8	1,334
全　体			14.1	31.0	39.6	4.6	4.7	6.1	1,279

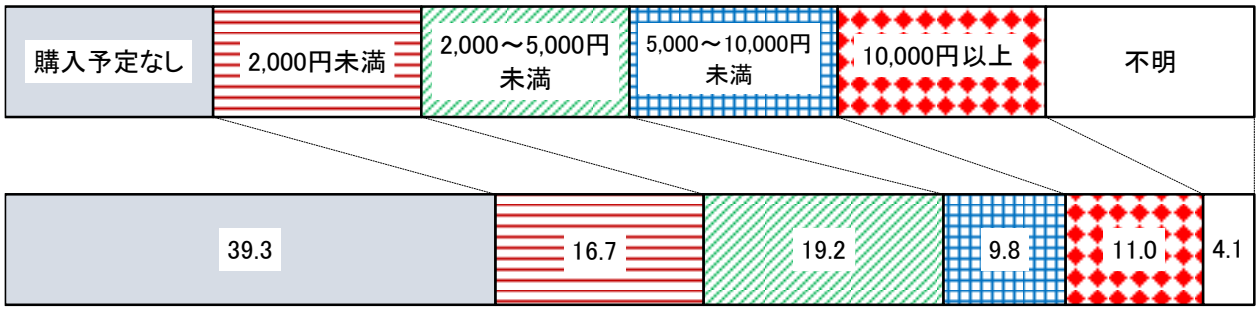
b. 市内での土産代

市内での土産代は、「2,000 円未満」、「2,000～5,000 円未満」、「5,000～10,000 円未満」、「10,000 円以上」を合わせた、「名古屋市内で土産を購入する」という回答が全体の 56.7%を占め、内訳をみると「2,000～5,000 円未満」（19.2%）が最も高く、次いで、「2,000 円未満」（16.7%）とつづく。土産代の平均額は 2,991 円であり、昨年（1,688 円）と比較すると 1,303 円増（77.2%増）となった。

観光地点別にみると、「名古屋市内で土産を購入する」割合は、「名古屋駅」（75.5%）、「大須商店街」（69.4%）、「金城ふ頭エリア」（67.1%）、「名城エリア（金シャチ横丁含む）」と「名古屋港水族館」（64.8%）、「熱田神宮」（62.3%）が高くなっている。

地域×宿泊別にみると、「名古屋市外客」は「土産を購入する」割合が 69.4%と高く、特に「名古屋市外からの宿泊客」は 84.4%と約 8 割が土産を購入している。

図 2-1-4　入込客の市内での土産代



（単位：%）

表 2-1-9　入込客の市内での土産代（観光地点・地域×宿泊別）

（単位：%）

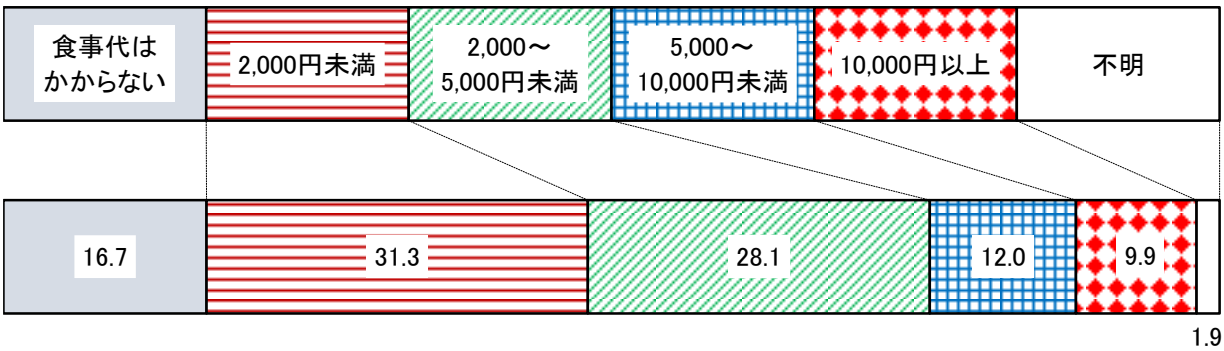
観光地点・地域・宿泊 ＼ 市内土産代		購入予定なし	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000円以上	不明	平均額（円）
観光地点	名古屋駅	13.4	10.0	23.4	19.1	23.0	11.0	6,262
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）	65.2	14.0	16.9	1.4	1.9	0.5	872
	名城エリア（金シャチ横丁含む）	32.9	7.9	29.6	16.7	10.6	2.3	2,972
	金城ふ頭エリア	30.5	10.0	13.8	10.0	33.3	2.4	7,447
	名古屋港水族館	33.8	23.8	22.9	10.0	8.1	1.4	2,461
	大須商店街	29.1	32.5	20.9	9.2	6.8	1.5	2,096
	東山動植物園	67.6	17.1	8.1	3.8	1.0	2.4	745
	熱田神宮	33.8	17.2	25.0	11.8	8.3	3.9	2,544
	名古屋市科学館	47.5	18.1	11.8	5.9	5.4	11.3	1,652
地域×宿泊	名古屋市	64.8	15.8	9.6	3.2	4.7	2.0	1,257
	市内・宿泊	36.4	27.3	27.3	9.1	0.0	0.0	1,318
	市内・日帰り	65.3	15.6	9.3	3.1	4.8	2.0	1,256
	名古屋市外	25.5	17.2	24.4	13.4	14.4	5.2	3,961
	市外・宿泊	13.1	7.9	32.8	21.7	22.0	2.5	5,410
	市外・日帰り	31.7	21.8	20.2	9.2	10.6	6.5	3,208
全　体		39.3	16.7	19.2	9.8	11.0	4.1	2,991

c. 市内での食事代

市内での食事代をみると、全体では「2,000 円未満」が 31.3%と最も高く、次いで、「2,000～5,000 円未満」が 28.1%となっている。食事代の平均額は 3,107 円であり、前年（2,614 円）と比較すると 493 円増（18.9%増）となった。

地域×宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では、「10,000 円以上」(36.5%)、「5,000 円～10,000 円未満」（29.6%）、「2,000～5,000 円未満」(25.4%)の順で高く、平均額は 7,649 円と最も高額となっている。一方、「名古屋市内の日帰り客」は「2,000 円未満」が 45.1%と最も高く、次いで「食事代はかからない」が 29.6%となっている。

図 2-1-5　入込客の市内での食事代



（単位：%）

表 2-1-10　入込客の市内での食事代（観光地点・地域×宿泊別）

（単位：%）

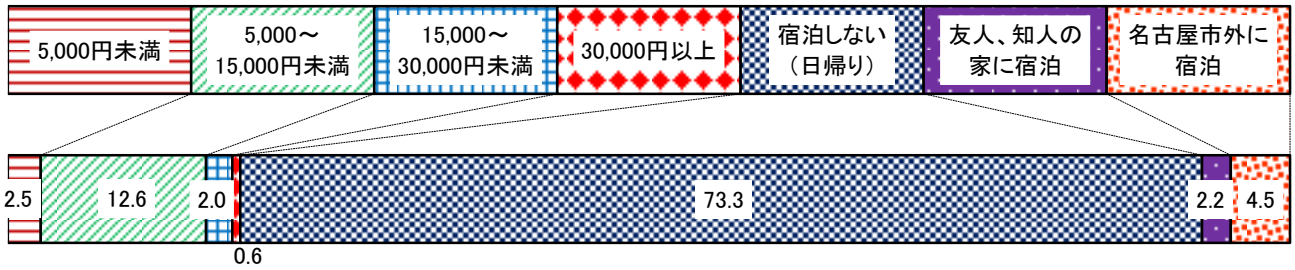
観光地点・地域・宿泊 ＼ 市内食事代			食事代はかからない	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000円以上	不明	平均額（円）
観光地点	名古屋駅		3.3	19.1	27.3	16.7	25.4	8.1	6,387
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		14.5	52.7	23.7	5.3	3.9	0.0	1,906
	名城エリア（金シャチ横丁含む）		8.8	18.1	37.0	19.9	15.3	0.9	4,434
	金城ふ頭エリア		58.6	12.9	18.1	5.7	2.9	1.9	1,201
	名古屋港水族館		11.0	36.2	31.9	13.8	6.2	1.0	2,728
	大須商店街		13.1	35.4	33.5	9.2	7.3	1.5	2,613
	東山動植物園		21.4	51.0	20.5	3.8	2.4	1.0	1,449
	熱田神宮		6.4	19.1	33.3	20.6	20.6	0.0	4,853
	名古屋市科学館		13.2	38.2	27.9	12.7	4.9	2.9	2,576
地域×宿泊	名古屋市		29.3	44.6	21.4	2.9	0.5	1.4	1,183
		市内・宿泊	9.1	18.2	36.4	27.3	9.1	0.0	3,455
		市内・日帰り	29.6	45.1	21.1	2.5	0.3	1.4	1,144
	名古屋市外		9.4	24.7	31.8	16.9	15.0	2.2	4,157
		市外・宿泊	1.2	5.9	25.4	29.6	36.5	1.2	7,649
		市外・日帰り	14.3	33.3	35.0	10.6	4.2	2.7	2,390
全　体			16.7	31.3	28.1	12.0	9.9	1.9	3,107

d. 市内での宿泊代

「5,000 円未満」、「5,000～15,000 円未満」、「15,000～30,000 円未満」、「30,000 円以上」を合わせた、「名古屋市内の宿泊施設に宿泊する」と回答した割合は 17.7%であり、1 泊あたりの宿泊代は、「5,000～15,000 円未満」の割合が 12.6%で最も高い。1 泊あたりの宿泊代の平均額は 9,198 円であり、前年（10,354 円）と比較すると 1,156 円減（11.2%減）となった。

地域×宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では、「5,000～15,000 円未満」の割合が 57.0%を占め、次いで「5,000 円未満」（10.9%）となっている。

図 2-1-6　入込客の宿泊代



（単位：%）

表 2-1-11　入込客の宿泊代（観光地点・地域×宿泊別）

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ 市内宿泊代		5,000 円未満	5,000～15,000 円未満	15,000～30,000 円未満	30,000 円以上	宿泊しない（日帰り）	友人、知人の家に宿泊	名古屋市外に宿泊	平均額（円）
観光地点	名古屋駅	3.8	25.4	3.3	1.9	43.5	3.8	15.3	9,539
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）	1.9	6.8	0.0	1.0	87.9	1.0	1.4	8,450
	名城エリア（金シャチ横丁含む）	6.0	20.8	2.3	0.0	63.0	2.3	5.1	7,840
	金城ふ頭エリア	0.5	7.1	5.2	2.4	81.9	0.5	1.9	17,031
	名古屋港水族館	2.4	8.6	1.0	0.0	67.6	1.9	5.2	7,836
	大須商店街	0.5	6.3	1.0	0.0	85.9	3.9	2.4	9,050
	東山動植物園	1.0	3.8	0.0	0.0	91.9	1.4	1.0	7,700
	熱田神宮	3.9	24.5	4.4	0.0	56.4	2.9	5.9	8,051
	名古屋市科学館	2.5	9.8	0.5	0.0	82.4	2.0	2.0	7,415
地域×宿泊	名古屋市	0.5	0.8	0.2	0.0	98.2	0.2	0.2	8,011
	市内・宿泊	27.3	45.5	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	8,011
	市内・日帰り	0.0	0.0	0.0	0.0	99.8	0.0	0.2	－
	名古屋市外	3.6	19.0	3.0	0.9	59.9	3.3	6.8	9,232
	市外・宿泊	10.9	57.0	8.9	2.7	0.0	9.9	0.0	9,232
	市外・日帰り	0.0	0.0	0.0	0.0	89.8	0.0	10.2	－
全　体		2.5	12.6	2.0	0.6	73.3	2.2	4.5	9,198

※平均額は、「宿泊しない」、「友人、知人の家に宿泊」、「名古屋市外に宿泊」のデータを含まず算出

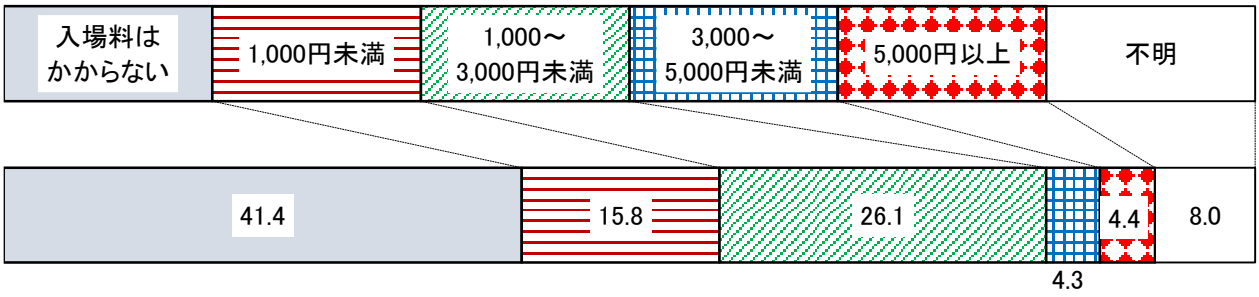
e. 市内での入場料

市内での入場料は、「1,000 円未満」、「1,000～3,000 円未満」、「3,000～5,000 円未満」、「5,000 円以上」を合わせた「名古屋市内で観光施設等の入場料を支払っている人」は、全体の 50.6%であり、その金額としては「1,000 円～3,000 円未満」が 26.1%で最も高く、次いで、「1,000 円未満」（15.8%）となっている。入場料の平均額は 1,010 円であり、前年（1,172 円）と比較すると 162 円減（13.8%減）となった。

観光地点別にみると「名古屋市科学館」と「名古屋港水族館」では「1,000 円～3,000 円未満」が 6 割以上となっており、他地点と比較して高くなっている。

地域×宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では、「1,000～3,000 円未満」の割合が 36.0%と最も高く、次いで「入場料はかからない」（17.3%）となっている。

図 2-1-7　入込客の市内での入場料



（単位：%）

表 2-1-12　入込客の市内での入場料（観光地点・地域×宿泊別）

（単位：%）

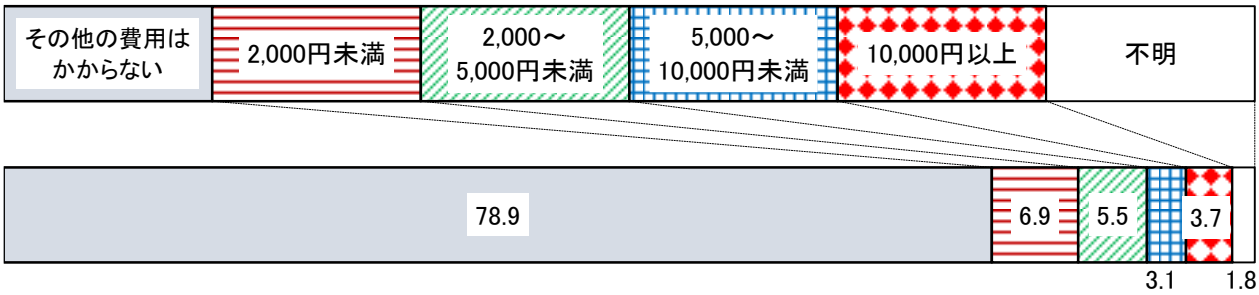
観光地点・地域・宿泊 ＼ 市内入場料			入場料はかからない	1,000円未満	1,000～3,000円未満	3,000～5,000円未満	5,000円以上	不明	平均額（円）
観光地点	名古屋駅		14.4	1.9	22.0	10.0	7.2	44.5	1,959
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		79.7	4.8	12.1	1.4	1.4	0.5	375
	名城エリア（金シャチ横丁含む）		19.4	45.8	27.8	4.2	2.3	0.5	858
	金城ふ頭エリア		63.8	1.4	13.8	1.9	15.2	3.8	1,098
	名古屋港水族館		13.3	0.5	65.2	12.4	6.7	1.9	2,288
	大須商店街		83.0	4.9	8.3	0.0	1.9	1.9	305
	東山動植物園		31.9	59.5	6.7	1.4	0.0	0.5	397
	熱田神宮		62.3	5.9	13.7	3.4	2.5	12.3	601
	名古屋市科学館		5.9	15.7	65.7	3.9	2.5	6.4	1,621
地域×宿泊	名古屋市		59.9	17.0	18.1	0.8	1.1	3.2	469
		市内・宿泊	9.1	18.2	54.5	9.1	9.1	0.0	1,836
		市内・日帰り	60.8	17.0	17.4	0.6	0.9	3.2	445
	名古屋市外		31.3	15.1	30.5	6.2	6.2	10.6	1,328
		市外・宿泊	17.3	10.6	36.0	10.6	11.9	13.6	2,025
		市外・日帰り	38.3	17.4	27.7	4.1	3.4	9.1	997
全　体			41.4	15.8	26.1	4.3	4.4	8.0	1,010

f. その他の費用

これまでの項目以外の「その他の費用」は、「その他の費用はかからない」（78.9%）が最も高く、約8割を占める。金額としては「2,000円未満」（6.9%）、「2,000円～5,000円未満」（5.5%）とつづく。その他の費用の平均額は981円であり、前年（1,342円）と比較すると361円減（26.9%減）となっている。

地域別にみると、「名古屋市外客」は、「名古屋市内客」と比較して高く「その他の費用」を支払っている。

図 2-1-8　入込客のその他の費用



（単位：%）

表 2-1-13　入込客のその他の費用（観光地点・地域×宿泊別）

（単位：%）

観光地点・地域・宿泊 ＼ その他の費用		その他の費用はかからない	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000円以上	不明	平均額（円）
観光地点	名古屋駅	73.2	4.8	5.3	4.3	6.7	5.7	1,401
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）	79.2	8.2	8.7	1.9	1.9	0.0	596
	名城エリア（金シャチ横丁含む）	74.5	4.6	8.3	3.7	6.5	2.3	1,791
	金城ふ頭エリア	94.3	2.4	1.4	0.0	1.0	1.0	314
	名古屋港水族館	80.5	7.1	2.9	5.7	3.3	0.5	797
	大須商店街	74.3	10.7	5.3	6.8	1.0	1.9	908
	東山動植物園	94.3	4.8	0.0	0.5	0.0	0.5	58
	熱田神宮	69.1	8.8	8.3	3.4	8.3	2.0	1,519
	名古屋市科学館	70.6	11.3	9.8	2.0	4.4	2.0	1,495
地域×宿泊	名古屋市	89.4	5.8	2.9	0.9	0.5	0.6	257
	市内・宿泊	72.7	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	636
	市内・日帰り	89.7	5.7	2.6	0.9	0.5	0.6	250
	名古屋市外	73.3	7.6	7.0	4.4	5.4	2.4	1,380
	市外・宿泊	60.7	6.9	10.4	7.4	11.1	3.5	2,641
	市外・日帰り	79.6	7.9	5.3	2.8	2.6	1.8	761
全　体		78.9	6.9	5.5	3.1	3.7	1.8	981

④ 来名回数（市外居住者が名古屋を訪れた回数）

名古屋市外からの入込客が名古屋を訪れた回数は、「10 回目以上」が 49.1%と最も高く、「はじめて」訪れた割合は 14.8%である。

観光地点別にみると、「名城エリア（金シャチ横丁含む）」においては、「はじめて」の来訪者が最も多く、そのほかの地点においては「10 回目以上」の来訪者が最も多い。

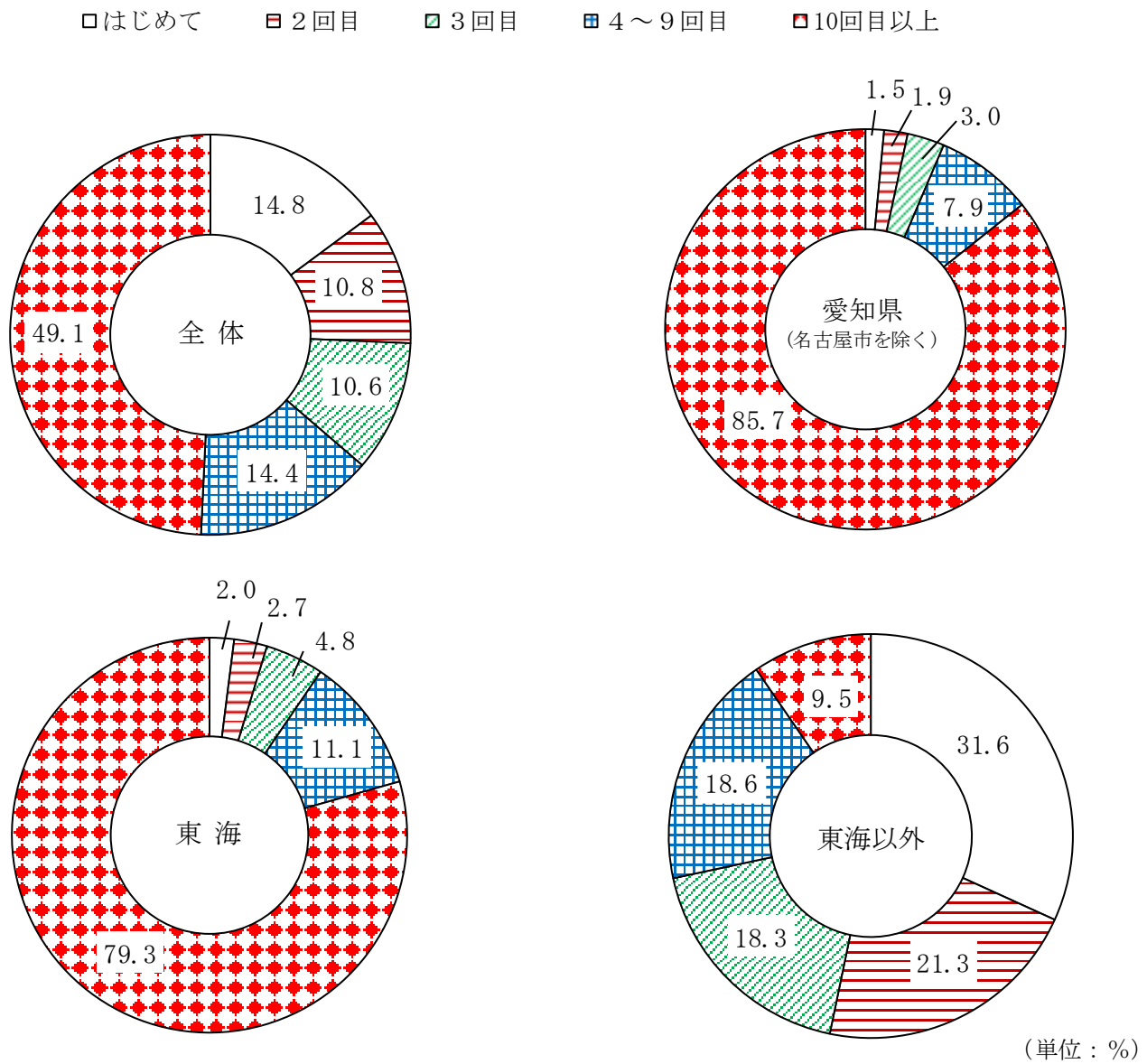
地域別にみると、「東海以外」からの来訪者においては、「はじめて」の来訪者が 31.6%と最も多く、次いで「２回目」（21.3%）となっている。

表 2-1-14　名古屋市外からの入込客の来名回数（観光地点・地域別）

（単位：%）

観光地点・地域 ＼ 回数			はじめて	２回目	３回目	４～９回目	10回目以上
観光地点	名古屋駅		17.2	13.4	18.3	22.0	27.4
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		6.5	7.6	13.0	9.8	63.0
	名城エリア（金シャチ横丁含む）		34.0	15.7	11.3	15.1	23.9
	金城ふ頭エリア		10.2	6.8	4.2	5.1	73.7
	名古屋港水族館		12.7	17.0	10.9	18.8	40.6
	大須商店街		7.1	9.4	3.1	11.0	69.3
	東山動植物園		4.6	0.0	6.4	5.5	83.5
	熱田神宮		22.4	14.0	14.7	21.7	27.3
	名古屋市科学館		7.6	5.1	8.5	11.0	66.9
地域	東海		2.0	2.7	4.8	11.1	79.3
		愛知県（名古屋市を除く）	1.5	1.9	3.0	7.9	85.7
		岐阜県・三重県・静岡県	3.2	4.5	8.6	18.1	65.6
	東海以外		31.6	21.3	18.3	18.6	9.5
全　体			14.8	10.8	10.6	14.4	49.1

図 2-1-9　入込客の来名回数（地域別）



（単位：％）

⑤ 交通機関

名古屋市外からの入込客の名古屋市内への交通手段は、全体では「JR」（35.4%）と「自家用車」（34.3%）の割合が高く、以下、「名鉄電車」（15.1%）、「近鉄電車」（6.9%）とつづく。

居住地別にみると、岐阜県を除く東海3県では「自家用車」、岐阜県では「JR」の割合が最も高く、次いで、愛知県では「名鉄電車」、岐阜県では「自家用車」、静岡県では「JR」、三重県では「近鉄電車」の割合が高い。一方、「東海以外」からの入込客では、北陸・甲信越では「自家用車」、関東、近畿、中国・四国の地域では「JR」、北海道・東北、九州・沖縄では「航空機」が最も高くなっている。

旅行形態別にみると、「ひとり」では「JR」、「家族」では「自家用車」の割合が最も高い。

表 2-1-15　名古屋市外からの入込客の交通機関（観光地点・地域・旅行形態別）

（単位：%）

観光地点・地域・旅行形態 ＼ 交通機関			JR	名鉄電車	近鉄電車	自家用車	航空機	路線バス	観光バス	その他
観光地点	名古屋駅		72.0	4.3	18.8	2.2	3.8	0.5	0.5	0.0
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		37.0	39.1	8.7	9.8	1.1	3.3	0.0	5.4
	名城エリア（金シャチ横丁含む）		34.6	11.3	3.1	38.4	7.5	0.6	3.1	2.5
	金城ふ頭エリア		10.2	0.0	1.7	86.4	1.7	0.0	0.0	0.0
	名古屋港水族館		21.8	17.0	3.6	33.3	0.0	0.6	24.8	1.2
	大須商店街		32.3	31.5	9.4	24.4	3.9	1.6	0.0	0.0
	東山動植物園		23.9	12.8	0.0	59.6	0.9	1.8	0.0	0.9
	熱田神宮		42.7	9.1	3.5	37.8	6.3	0.7	0.0	2.1
	名古屋市科学館		27.1	22.9	9.3	31.4	1.7	1.7	1.7	5.1
地域	東海		23.4	25.6	5.1	43.7	0.0	1.2	2.0	1.2
		愛知県（名古屋市を除く）	19.1	34.3	1.9	43.8	0.0	1.1	0.2	1.3
		岐阜県	42.4	12.1	0.0	35.4	0.0	0.0	12.1	1.0
		三重県	10.4	0.0	38.8	44.8	0.0	4.5	1.5	1.5
		静岡県	41.8	7.3	0.0	56.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	関東		77.0	0.5	0.0	17.4	0.5	0.5	0.9	3.8
	近畿		32.8	0.5	25.8	24.2	0.0	1.1	17.2	1.1
	北陸・甲信越		29.4	2.0	0.0	56.9	0.0	3.9	2.0	5.9
	北海道・東北		7.4	7.4	3.7	0.0	81.5	0.0	0.0	0.0
	中国・四国		78.6	3.6	0.0	17.9	3.6	0.0	0.0	0.0
	九州・沖縄		23.8	4.8	0.0	0.0	71.4	0.0	0.0	0.0
	その他		－	－	－	－	－	－	－	－
旅行形態	ひとり（同行者なし）		54.3	14.3	8.6	12.6	4.6	2.3	1.1	4.0
	友人・知人		36.5	29.1	9.4	21.6	1.7	1.0	1.0	2.4
	家族	幼児や小学生連れ	14.5	6.9	2.3	74.0	2.3	0.0	0.0	0.0
		夫婦・パートナー	35.0	3.9	10.3	42.9	6.9	0.5	0.5	1.5
		その他	40.5	8.3	2.4	44.4	2.9	2.0	1.0	0.5
	団体旅行		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	修学旅行		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他		100.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全　体			35.4	15.1	6.9	34.3	3.2	1.1	4.0	1.7

※合計値が100を超えるのは複数回答のため

⑥ 名古屋市以外の訪問地

名古屋市外からの入込客のうち、訪問先が「名古屋市内のみ」は 82.4%と約 8 割を占め、名古屋市以外にも訪問する人は 17.6%である。名古屋市以外の訪問先としては、「長島温泉・湯の山・鈴鹿方面」(4.1%)が最も高く、次いで、「明治村・犬山方面」(3.6%)、「伊勢・志摩方面」(3.3%)、「豊田・岡崎・足助方面」(2.8%)、「岐阜・関ケ原方面」(2.3%)とつづく。

観光地点別にみると、名古屋市以外にも訪問する割合は、「名城エリア」(27.7%)、「名古屋駅」(26.9%)、「熱田神宮」(25.2%)の順で高い。

宿泊客は、名古屋市以外にも訪問する割合が 31.9%と、日帰り客の 10.5%と比較して高い。

表 2-1-16　名古屋市外からの入込客の訪問地（観光地点・宿泊別）

（単位：%）

観光地点・宿泊 ＼ 訪問地		名古屋市内のみ	長久手・モリコロパーク方面	明治村・犬山方面	瀬戸・小原方面	知多・常滑・セントレア方面	豊田・岡崎・足助方面	蒲郡・西浦・三谷方面	豊川・鳳来寺方面	豊橋・伊良湖方面	岐阜・関ケ原方面	多治見・恵那・中津川方面	下呂・高山方面	長島温泉・湯の山・鈴鹿方面	伊勢・志摩方面	その他
観光地点	名古屋駅	73.1	1.1	7.0	0.5	3.8	2.2	0.0	1.6	0.5	4.3	1.1	2.7	1.1	4.3	2.7
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）	91.3	1.1	5.4	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0
	名城エリア（金シャチ横丁含む）	72.3	1.3	6.3	0.0	3.1	8.2	1.3	0.0	1.3	4.4	0.0	3.1	3.1	5.0	1.3
	金城ふ頭エリア	97.5	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0
	名古屋港水族館	76.4	0.0	0.0	0.0	1.2	3.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	18.8	1.8	0.6
	大須商店街	90.6	0.0	0.0	2.4	3.1	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	1.6
	東山動植物園	95.4	1.8	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0
	熱田神宮	74.8	0.7	9.8	1.4	0.7	4.9	0.7	3.5	2.1	7.0	2.8	0.7	2.1	8.4	2.1
	名古屋市科学館	85.6	0.8	0.8	1.7	0.0	3.4	0.8	0.8	1.7	2.5	0.0	0.0	4.2	5.1	0.0
宿泊	宿泊客	68.1	1.2	8.1	0.7	3.2	4.7	0.2	0.7	1.7	4.4	1.0	1.7	9.4	6.4	2.2
	日帰り客	89.5	0.5	1.4	1.0	0.7	1.8	0.4	0.7	0.4	1.2	0.2	0.5	1.5	1.7	0.5
全　体		82.4	0.7	3.6	0.9	1.6	2.8	0.3	0.7	0.8	2.3	0.5	0.9	4.1	3.3	1.1

※合計値が100を超えるのは複数回答のため

⑦ 旅行日程

名古屋市外からの入込客の旅行日程は、「日帰り」が 60.0%と最も高く、次いで「2日間」（26.1%）、「3 日間」（8.9%）とつづく。

観光地点別にみると、「日帰り」の割合は、「東山動植物園」（87.2%）、「大須商店街」（76.4%）、「栄エリア（オアシス２１、観光案内所）」（73.9%）で高くなっている。一方、「日帰り」の割合が最も低いのは「名古屋駅」（37.6%）であり、次いで「熱田神宮」（38.5%）となっている。

地域別にみると、「東海」居住者は「日帰り」が 89.3%と多くを占める一方、「北海道・東北」、「九州・沖縄」の居住者は全て宿泊を伴った旅行日程を組んでいる。

表 2-1-17　名古屋市外からの入込客の旅行日程（観光地点・地域別）

（単位：%）

観光地点・地域＼日程			日帰り	2日間	3日間	4日間	5日以上
観光地点	名古屋駅		37.6	39.2	15.6	4.8	2.7
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		73.9	18.5	5.4	1.1	1.1
	名城エリア（金シャチ横丁含む）		50.3	34.0	11.3	2.5	1.9
	金城ふ頭エリア		70.3	27.1	2.5	0.0	0.0
	名古屋港水族館		58.8	32.7	5.5	1.2	1.8
	大須商店街		76.4	7.9	7.9	5.5	2.4
	東山動植物園		87.2	10.1	0.0	0.9	1.8
	熱田神宮		38.5	34.3	19.6	6.3	1.4
	名古屋市科学館		72.0	15.3	5.1	5.9	1.7
地域	東海		89.3	7.8	1.7	0.4	0.7
		愛知県（名古屋市を除く）	92.6	4.5	1.5	0.6	0.9
		岐阜県	94.9	5.1	0.0	0.0	0.0
		三重県	91.0	6.0	3.0	0.0	0.0
		静岡県	49.1	43.6	5.5	0.0	1.8
	関東		12.7	52.1	23.9	8.5	2.8
	近畿		37.6	51.1	9.1	1.6	0.5
	北陸・甲信越		21.6	58.8	13.7	3.9	2.0
	北海道・東北		0.0	44.4	25.9	11.1	18.5
	中国・四国		17.9	42.9	14.3	21.4	3.6
	九州・沖縄		0.0	19.0	47.6	23.8	9.5
	その他		－	－	－	－	－
全　体			60.0	26.1	8.9	3.3	1.7

⑧ 市内での宿泊数

名古屋市外からの入込客の中で「日帰り」客を除いた内、名古屋市内に宿泊する割合は「1 泊」が 56.7%と最も高く、次いで、「2 泊」が 18.3%となっている。また、「名古屋市内には宿泊しない」は 16.8%となっている。

表 2-1-18　名古屋市外からの入込客の名古屋市内の宿泊数（観光地点・地域別）

（単位：%）

観光地点・地域 ＼ 市内宿泊数			宿泊しない	1泊	2泊	3泊	4泊以上
観光地点	名古屋駅		25.9	43.1	19.8	8.6	2.6
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		12.5	66.7	12.5	4.2	4.2
	名城エリア（金シャチ横丁含む）		13.9	67.1	19.0	0.0	0.0
	金城ふ頭エリア		11.4	85.7	2.9	0.0	0.0
	名古屋港水族館		16.2	66.2	14.7	1.5	1.5
	大須商店街		16.7	30.0	30.0	10.0	13.3
	東山動植物園		14.3	64.3	7.1	7.1	7.1
	熱田神宮		13.6	52.3	23.9	8.0	2.3
	名古屋市科学館		12.1	54.5	18.2	12.1	3.0
地域	東海		13.5	66.2	12.2	2.7	5.4
		愛知県（名古屋市を除く）	20.0	51.4	14.3	5.7	8.6
		岐阜県	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0
		三重県	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
		静岡県	3.6	85.7	7.1	0.0	3.6
	関東		17.7	52.2	20.4	8.1	1.6
	近畿		16.4	66.4	15.5	0.9	0.9
	北陸・甲信越		15.0	62.5	15.0	2.5	5.0
	北海道・東北		25.9	40.7	25.9	0.0	7.4
	中国・四国		4.3	60.9	13.0	17.4	4.3
	九州・沖縄		28.6	14.3	38.1	19.0	0.0
	その他		－	－	－	－	－
全　体			16.8	56.7	18.3	5.5	2.7

名古屋の観光評価

a. 名古屋の印象・旅行の満足度

名古屋市外からの入込客の名古屋の印象・旅行の満足度は、全体で「大変満足」(35.7%)と「ほぼ満足」(42.8%)を合わせた78.5%が満足と評価している。一方、「不満」は0.2%、「やや不満」は0.7%である。

観光地点別にみると、満足(「大変満足」、「ほぼ満足」の合計)と評価している割合は「金城ふ頭エリア」で94.1%と最も高く、次いで「東山動植物園」(93.6%)、「名城エリア(金シャチ横丁含む」(85.5%)、「名古屋港水族館」(83.0%)、「名古屋市科学館」(79.6%)、「大須商店街」(78.0%)とつづく。

表 2-1-19　名古屋市外からの入込客の名古屋の印象・旅行満足度
(観光地点・地域・性別・年齢)

(単位：%)

観光地点・地域・性別・年齢 ＼ 印象・満足度			大変満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満
観光地点	名古屋駅		15.6	48.4	26.3	1.1	0.5
	栄エリア(オアシス21　観光案内所)		35.9	22.8	37.0	2.2	1.1
	名城エリア(金シャチ横丁含む)		31.4	54.1	14.5	0.0	0.0
	金城ふ頭エリア		67.8	26.3	3.4	2.5	0.0
	名古屋港水族館		44.8	38.2	17.0	0.0	0.0
	大須商店街		38.6	39.4	22.0	0.0	0.0
	東山動植物園		45.0	48.6	4.6	0.9	0.0
	熱田神宮		25.2	46.9	28.0	0.0	0.0
	名古屋市科学館		28.8	50.8	18.6	0.0	0.0
地域	東海		37.3	42.0	19.4	0.6	0.1
		愛知県(名古屋市を除く)	36.4	42.8	19.1	0.9	0.2
		岐阜県	35.4	38.4	25.3	0.0	0.0
		三重県	46.3	46.3	7.5	0.0	0.0
		静岡県	38.2	36.4	25.5	0.0	0.0
	関東		31.9	46.0	16.9	0.5	0.0
	近畿		31.2	43.5	21.5	0.5	0.5
	北陸・甲信越		49.0	37.3	13.7	0.0	0.0
	北海道・東北		37.0	37.0	25.9	0.0	0.0
	中国・四国		42.9	39.3	17.9	0.0	0.0
	九州・沖縄		14.3	57.1	19.0	9.5	0.0
	その他		－	－	－	－	－
性別	男性		34.3	43.3	20.4	0.8	0.2
	女性		36.6	42.5	18.3	0.6	0.1
年齢	10～19歳		44.2	35.3	20.0	0.0	0.5
	20～29歳		38.8	40.6	19.2	0.4	0.0
	30～39歳		43.1	42.1	13.9	0.5	0.0
	40～49歳		27.5	47.6	22.2	1.6	0.0
	50～59歳		26.2	45.8	23.8	0.6	0.0
	60～69歳		32.4	44.9	16.2	0.7	0.7
	70～79歳		30.2	47.7	19.8	1.2	0.0
	80歳以上		46.7	40.0	13.3	0.0	0.0
全　体			35.7	42.8	19.1	0.7	0.2

b. 満足した名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が満足した名古屋の観光資源は、「レジャー施設」が 36.1%と最も高く、次いで「歴史的な施設」（34.2%）、「グルメ・なごやめし」（24.4%）とつづく。

観光地点別にみると、「熱田神宮」、「名城エリア（金シャチ横丁含む）」では「歴史的な施設」に、「東山動植物園」、「名古屋港水族館」では「レジャー施設」に満足した割合が高い。

年齢別にみると、「10 歳から 19 歳」と「30 歳から 39 歳」では「レジャー施設」、「20 歳から 29 歳」では「グルメ・なごやめし」、40 代から 70 代までは「歴史的な施設」、「80 歳以上」では「都心部でのショッピングや街歩き」の満足度が、それぞれ最も高くなっている。

表 2-1-20　名古屋市外からの入込客の満足した名古屋の観光資源
（観光地点・地域・性別・年齢）

（単位：%）

観光地点・地域・性別・年齢 ＼ 満足した観光資源			歴史的な施設	産業観光・ものづくりの施設	レジャー施設	都心部でのショッピングや街歩き	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	コンサートや観劇などの鑑賞	スポーツ観戦	スポーツ体験	その他	合計
観光地点	名古屋駅		50.0	11.8	7.0	20.4	25.3	2.2	2.2	1.6	0.0	4.3	124.8
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		12.0	12.0	14.1	44.6	27.2	6.5	8.7	3.3	3.3	7.6	139.3
	名城エリア（金シャチ横丁含む）		81.1	13.8	5.7	18.2	37.7	2.5	5.0	6.3	0.0	5.0	175.3
	金城ふ頭エリア		1.7	23.7	44.9	0.8	0.0	33.9	0.0	0.0	0.0	0.0	105.0
	名古屋港水族館		10.9	3.6	86.1	8.5	9.7	1.2	7.3	1.8	0.0	1.2	130.3
	大須商店街		11.8	2.4	10.2	52.0	59.8	1.6	3.1	1.6	0.8	3.1	146.4
	東山動植物園		2.8	0.0	99.1	0.9	3.7	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	107.4
	熱田神宮		86.7	7.0	4.9	9.8	28.0	4.9	2.8	1.4	1.4	2.1	149.0
	名古屋市科学館		17.8	11.9	68.6	20.3	24.6	0.0	1.7	0.0	0.8	0.8	146.5
地域	東海		19.4	9.7	43.1	18.2	21.4	8.0	2.7	1.3	0.9	3.5	128.2
		愛知県（名古屋市を除く）	17.9	7.7	42.6	18.1	21.5	8.5	2.1	0.6	1.1	3.6	123.7
		岐阜県	24.2	13.1	41.4	22.2	22.2	8.1	3.0	0.0	1.0	3.0	138.2
		三重県	14.9	16.4	43.3	13.4	16.4	10.4	4.5	3.0	0.0	3.0	125.3
		静岡県	29.1	12.7	50.9	18.2	25.5	0.0	5.5	7.3	0.0	3.6	152.8
	関東		59.2	13.1	19.7	20.2	30.5	1.4	5.2	4.7	0.0	1.4	155.4
	近畿		47.8	5.9	33.9	21.5	22.6	3.2	3.2	0.5	0.0	1.1	139.7
	北陸・甲信越		54.9	11.8	39.2	11.8	27.5	0.0	7.8	0.0	0.0	2.0	155.0
	北海道・東北		59.3	11.1	22.2	22.2	44.4	3.7	7.4	0.0	3.7	0.0	174.0
	中国・四国		50.0	0.0	25.0	10.7	25.0	0.0	0.0	3.6	0.0	3.6	117.9
	九州・沖縄		42.9	4.8	14.3	19.0	42.9	0.0	4.8	9.5	0.0	9.5	147.7
	その他		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
性別	男性		33.7	8.0	34.3	15.4	24.6	5.6	2.2	3.4	0.8	2.6	130.6
	女性		34.5	10.6	37.3	21.1	24.3	5.2	4.5	0.8	0.4	2.8	141.5
年齢	10～19歳		15.3	4.7	43.7	28.9	30.5	3.2	4.7	0.0	0.5	2.6	134.1
	20～29歳		28.6	9.8	36.2	28.1	36.6	5.8	4.9	4.0	0.9	2.2	157.1
	30～39歳		25.8	12.9	59.8	11.0	14.8	2.9	3.3	1.0	0.0	2.9	134.4
	40～49歳		36.5	9.0	35.4	10.1	20.6	5.8	2.1	4.2	0.5	2.6	126.8
	50～59歳		53.0	10.1	18.5	16.1	25.6	4.8	4.2	1.2	0.6	1.8	135.9
	60～69歳		47.8	12.5	28.7	11.8	17.6	8.8	1.5	0.0	0.7	2.2	131.6
	70～79歳		45.3	7.0	14.0	19.8	22.1	10.5	2.3	2.3	1.2	4.7	129.2
	80歳以上		46.7	6.7	6.7	53.3	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0	13.3	140.1
全　体			34.2	9.5	36.1	18.7	24.4	5.3	3.5	1.9	0.6	2.7	136.9

※合計値が100を超えるのは複数回答のため

c. 不満を感じた名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が今回の名古屋訪問で不満を感じた割合は、全体で 11.2%となっている。個別の観光資源でみると、「歴史的な施設」への不満を感じた割合が最も高いが、2.6%にとどまっている。

地域別にみると、「九州・沖縄」での不満を感じた割合が 33.4%と最も高くなっており、次いで「北海道・東北」（18.5%）、「近畿」（14.5%）とつづく。

年代別では、40～49 歳で不満を感じた割合が 19.6%となっており、他の年代と比較的すると高くなっている。

表 2-1-21　名古屋市外からの入込客の不満を感じた名古屋の観光資源
（観光地点・地域・性別・年齢）

（単位：%）

観光地点・地域・性別・年齢 ＼ 不満を感じた観光資源			歴史的な施設	産業観光・ものづくりの施設	レジャー施設	都心部でのショッピングや街歩き	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	コンサートや観劇などの鑑賞	スポーツ観戦	スポーツ体験	その他	合計
観光地点	名古屋駅		4.3	1.6	0.5	2.2	5.9	0.5	0.0	0.5	0.0	1.1	16.6
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		2.2	1.1	2.2	3.3	3.3	3.3	2.2	2.2	1.1	3.3	24.2
	名城エリア（金シャチ横丁含む）		4.4	0.6	0.0	1.3	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	13.9
	金城ふ頭エリア		0.0	0.8	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5
	名古屋港水族館		1.8	0.6	1.2	1.2	0.0	1.8	1.2	0.0	0.0	1.2	9.0
	大須商店街		4.7	0.8	0.8	1.6	1.6	0.0	0.0	0.8	0.0	2.4	12.7
	東山動植物園		0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	1.8
	熱田神宮		2.8	0.0	2.8	0.7	2.1	1.4	0.0	0.0	0.0	3.5	13.3
	名古屋市科学館		1.7	0.0	0.8	0.8	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0
地域	東海		2.6	0.6	0.9	0.4	2.5	0.4	0.4	0.3	0.1	1.0	9.2
		愛知県（名古屋市を除く）	2.6	0.9	1.1	0.2	2.6	0.4	0.4	0.4	0.2	0.6	9.4
		岐阜県	5.1	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	1.0	0.0	0.0	2.0	12.1
		三重県	1.5	0.0	0.0	1.5	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	3.0	7.5
		静岡県	0.0	0.0	1.8	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4
	関東		2.8	0.5	2.3	0.9	1.4	0.5	0.0	0.0	0.0	3.3	11.7
	近畿		2.7	0.5	0.5	2.7	2.7	2.7	0.5	1.1	0.0	1.1	14.5
	北陸・甲信越		3.9	2.0	0.0	3.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8
	北海道・東北		0.0	0.0	3.7	7.4	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	18.5
	中国・四国		3.6	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.2
	九州・沖縄		0.0	4.8	4.8	4.8	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	33.4
	その他		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
性別	男性		3.0	0.6	1.4	1.0	3.2	0.8	0.2	0.4	0.2	1.2	12.0
	女性		2.4	0.7	1.0	1.4	2.0	0.7	0.4	0.3	0.0	1.8	10.7
年齢	10～19歳		3.2	0.5	1.1	1.6	1.1	2.1	1.6	1.1	0.5	1.6	14.4
	20～29歳		1.8	0.9	0.9	1.3	3.1	0.4	0.0	0.4	0.0	2.7	11.5
	30～39歳		0.5	0.0	1.0	0.5	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	4.0
	40～49歳		6.3	1.1	2.1	1.6	3.7	1.1	0.0	0.5	0.0	3.2	19.6
	50～59歳		1.8	0.0	1.2	1.8	5.4	0.6	0.0	0.0	0.0	0.6	11.4
	60～69歳		1.5	1.5	0.7	0.7	0.7	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	5.8
	70～79歳		3.5	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0	1.2	10.7
	80歳以上		6.7	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.4
全　体			2.6	0.7	1.2	1.2	2.5	0.7	0.3	0.3	0.1	1.6	11.2

d. 次回訪れてみたい名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が次回訪れてみたい名古屋の観光資源としては、「レジャー施設」（32.0%）、「歴史的な施設」（30.1%）の割合が高く、次いで「グルメ・なごやめし」（25.8%）、「都心部でのショッピングや街歩き」（20.6%）、「産業観光・ものづくり施設」（18.8%）とつづく。

観光地点別にみると、東山動植物園と金城ふ頭エリア、名古屋港水族館では「レジャー施設」の割合が5割以上と高い。

地域別にみると、「東海」は「レジャー施設」が最も高くなっている。「中国・四国」、「関東」、「近畿」では「歴史的な施設」、「北陸・甲信越」と「九州・沖縄」では「グルメ・なごやめし」が高くなっている。また、「北海道・東北」については、「歴史的な施設」、「産業観光・ものづくりの施設」、「レジャー施設」、「グルメ・なごやめし」が高い。

年齢別にみると、49歳以下では「レジャー施設」、50歳以上では「歴史的な施設」が高くなっている。また、「30～39歳」では、「グルメ・なごやめし」も他の年代よりも比較的高くなっている。

表 2-1-22　名古屋市外からの入込客の次回訪れてみたい名古屋の観光資源（観光地点・地域・性別・年齢）

（単位：%）

観光地点・地域・性別・年齢 ＼ 訪れてみたい観光資源			歴史的な施設	産業観光・ものづくりの施設	レジャー施設	都心部でのショッピングや街歩き	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	コンサートや観劇などの鑑賞	スポーツ観戦	スポーツ体験	その他	合計
観光地点	名古屋駅		31.7	16.1	9.7	19.4	19.4	7.0	5.4	4.8	1.1	2.2	116.8
	栄エリア（オアシス21　観光案内所）		20.7	18.5	27.2	23.9	18.5	16.3	7.6	9.8	4.3	4.3	151.1
	名城エリア（金シャチ横丁含む）		39.6	35.8	18.9	30.2	37.7	11.3	4.4	6.9	0.0	5.0	189.8
	金城ふ頭エリア		5.1	22.9	52.5	11.0	11.9	33.9	0.0	1.7	0.0	0.0	139.0
	名古屋港水族館		21.8	9.1	50.3	21.8	16.4	10.9	7.3	6.7	1.2	0.6	146.1
	大須商店街		29.1	10.2	18.1	32.3	40.2	9.4	4.7	1.6	0.0	2.4	148.0
	東山動植物園		33.0	6.4	64.2	16.5	14.7	4.6	0.9	2.8	0.9	1.8	145.8
	熱田神宮		52.4	16.8	21.0	11.9	39.9	7.0	4.9	3.5	4.2	0.7	162.3
	名古屋市科学館		29.7	33.1	40.7	16.9	30.5	8.5	6.8	4.2	1.7	0.0	172.1
地域	東海		26.2	16.9	37.0	23.6	26.3	13.7	4.8	4.8	1.6	1.9	156.8
		愛知県（名古屋市を除く）	27.2	16.6	36.0	22.1	26.6	14.5	3.8	4.9	1.9	1.7	155.3
		岐阜県	26.3	12.1	39.4	29.3	24.2	13.1	4.0	4.0	1.0	2.0	155.4
		三重県	17.9	11.9	41.8	22.4	26.9	17.9	9.0	3.0	1.5	1.5	153.8
		静岡県	27.3	34.5	36.4	27.3	27.3	3.6	9.1	7.3	0.0	3.6	176.4
	関東		36.2	23.9	23.0	14.1	23.9	11.3	3.8	3.3	0.9	0.5	140.9
	近畿		34.9	16.7	29.0	16.7	21.0	10.8	4.8	3.2	0.5	2.7	140.3
	北陸・甲信越		37.3	31.4	29.4	33.3	39.2	0.0	11.8	11.8	0.0	0.0	194.2
	北海道・東北		25.9	25.9	25.9	11.1	25.9	3.7	0.0	3.7	3.7	3.7	129.5
	中国・四国		39.3	10.7	17.9	14.3	25.0	3.6	3.6	7.1	3.6	7.1	132.2
	九州・沖縄		28.6	19.0	14.3	14.3	38.1	0.0	4.8	9.5	4.8	4.8	138.2
	その他		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
性別	男性		27.3	19.4	30.1	17.0	26.9	11.4	3.2	5.6	1.6	1.2	143.7
	女性		32.0	18.4	33.2	23.2	25.0	11.7	5.9	4.1	1.3	2.4	157.2
年齢	10～19歳		21.6	6.3	30.5	25.8	23.7	14.7	7.4	7.4	2.6	2.6	142.6
	20～29歳		24.1	21.0	32.1	21.0	25.9	14.3	4.5	4.0	0.0	1.3	148.2
	30～39歳		25.8	25.4	56.0	18.2	30.1	8.1	4.8	5.3	1.9	1.9	177.5
	40～49歳		28.0	18.5	32.3	13.8	26.5	8.5	2.1	4.8	2.1	2.6	139.2
	50～59歳		38.1	18.5	22.6	22.6	27.4	9.5	7.1	5.4	1.2	1.8	154.2
	60～69歳		43.4	21.3	17.6	21.3	19.9	12.5	4.4	2.2	0.7	2.2	145.5
	70～79歳		39.5	24.4	16.3	20.9	25.6	15.1	2.3	1.2	1.2	0.0	146.5
	80歳以上		46.7	6.7	33.3	40.0	20.0	13.3	0.0	6.7	0.0	0.0	166.7
全　体			30.1	18.8	32.0	20.6	25.8	11.6	4.8	4.7	1.4	1.9	151.7

※合計値が100を超えるのは複数回答のため

２－３　宿泊施設調査

（１）調査の概要

①　調査の目的

市内宿泊施設の概要ならびに宿泊客数を把握することにより、今後の本市観光推進のための基礎資料とすることを目的に、2021 年における市内宿泊施設の現況を調査した。

②　調査対象・方法

2020 年調査対象の 200 施設のうち、廃休業が判明した 14 施設を除き、新規開業等施設 17 施設を加えた 203 施設を調査対象とした。

なお、旅館業法にもとづく許可施設のうち、簡易宿所、下宿営業の施設、風俗関連営業の施設や宿泊客を受け入れていない料理旅館を除いたものを調査対象とした。

調査に当たっては、対象施設に対して調査票を郵送し、回収した上で電話による補足調査を行った。

③　調査項目（巻末調査票参照）

・施設のタイプ（ホテル、旅館、簡易宿所、下宿）
・タイプ別（和・洋室）の室数及び定員数
・2021 年の宿泊客数（実人数、延べ人数、外国人宿泊客を含む）
・国・地域別、宿泊客数
・修学旅行団体の受入内容

④　調査時期及び回答状況

・調査時期：2022 年 1 月 28 日～2 月 14 日
・回答状況：調査対象数　　203 施設
　　：有効回答数　　128 施設
　　（実宿泊客数回答 86 施設、延べ宿泊客数回答 97 施設、
　　部分回答 (※1) 75 施設）
　　うち新規開業数　17 施設
　　廃休業数　　14 施設

（※1）電話・ウェブサイト・昨年度調査結果を基にした補足調査を含む

（２）宿泊施設の現状

① 回答状況及び集計方法

2020 年調査対象の 200 施設のうち、廃休業が判明した 14 施設を除き、新規開業等施設 17 施設を加えた 203 施設を調査対象とした。

調査対象数のうち、調査票の回答が得られたのは 128 施設（回答率 63.1%）、実宿泊客数の回答が得られたのは 86 施設（回答率 42.4%）、延べ宿泊客数の回答が得られたのは 97 施設（回答率 47.8%）、部分回答が得られたのは 75 施設（回答率 36.9%）であった。

施設のタイプについては、以下の分類区分を基本とした。

・登録ホテル：国際観光ホテル整備法に基づく登録ホテル
・ホテル　　：洋室の収容人数もしくは室数のいずれかが全体の半数以上を占める施設で、上記登録ホテルを除いた施設
・旅館　　：和室の収容人数並びに室数が全体の過半数を占める施設

また、ホテルについて、客室数（規模）をもとに以下の区分を行った。

・ホテル：200 室以上、100 室以上 200 室未満、50 室以上 100 室未満、50 室未満

表 2-3-1　回答状況（タイプ、規模別）

（単位：施設）

施設規模		調査対象数	有効回答数	実宿泊客回答数	延べ宿泊客回答数	部分回答数	廃休業	新規開業
登録ホテル		12	9	7	8	3	1	0
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	55	37	25	30	18	4	5
	100室以上200室未満	61	42	25	33	19	4	7
	50室以上100室未満	28	19	14	11	9	2	1
	50室未満	23	9	6	6	14	1	4
	計	167	107	70	80	60	11	17
旅館		24	12	9	9	12	2	0
全体		203	128	86	97	75	14	17
調査対象数に占める回答率			63.1%	42.4%	47.8%	36.9%	－	－

② 施設の室数及び収容人数

今回の調査結果から得られた施設分類別の宿泊施設数、室数、収容人数は下表の通りである。

施設数では、登録ホテルが 12 施設、登録ホテルを除くホテルは 167 施設、旅館は 24 施設となっている。また、室数の合計は 31,578 室、収容人数の合計は 51,111 人となっている。

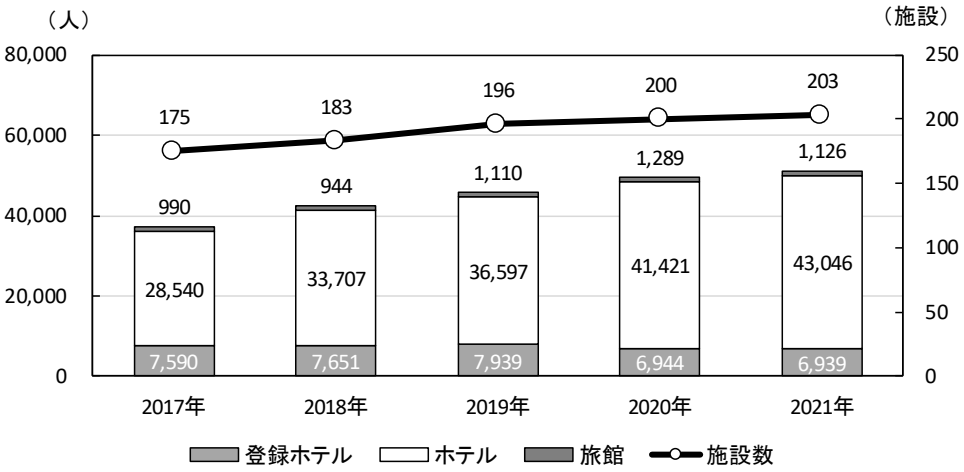
表 2-3-2　市内宿泊施設の規模別にみた室数及び収容人数（タイプ、規模別）

施設規模＼室・人員		回答数（施設）	和室		洋室		和洋室		その他		合計	
			客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）
登録ホテル		12	11	46	4,105	6,845	2	8	19	40	4,137	6,939
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	55	7	36	15,260	23,447	2	10	0	0	15,269	23,493
	100室以上200室未満	61	11	37	8,969	14,620	18	61	0	0	8,998	14,718
	50室以上100室未満	28	30	98	2,061	3,332	4	162	0	0	2,095	3,592
	50室未満	23	23	70	639	1,173	0	0	0	0	662	1,243
	計	167	71	241	26,929	42,572	24	233	0	0	27,024	43,046
旅館		24	357	1,031	60	95	0	0	0	0	417	1,126
全体		203	439	1,318	31,094	49,512	26	241	19	40	31,578	51,111

表 2-3-3　市内宿泊施設の収容能力の推移

施設区分＼室・人員	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）	客室（室）	収容人数（人）
登録ホテル	4,719	7,590	4,708	7,651	4,950	7,939	4,256	6,944	4,137	6,939
ホテル	19,888	28,540	22,768	33,707	24,733	36,597	25,885	41,421	27,024	43,046
旅館	381	990	330	944	435	1,110	459	1,289	417	1,126
全体	24,988	37,120	27,806	42,302	30,118	45,646	30,600	49,654	31,578	51,111
施設数	175		183		196		200		203	

図 2-3-1　市内ホテル・旅館収容人数及び施設数推移



（３）宿泊客数

① 年間宿泊客数

a. 宿泊客数

2021 年の全施設の年間総延べ宿泊客数は約 534 万人泊であった。

タイプ別にみると、登録ホテルが約 50 万人泊、ホテル（登録ホテルを除く）が約 480 万人泊、旅館が約 3 万人泊である。また、全施設の年間総実宿泊客数は約 418 万人となっており、１人あたりの宿泊日数は約 1.28 日と推計される。

外国人宿泊客については、年間総延べ宿泊客数は約 4 万人泊、総実宿泊客数は約 2 万人である。実宿泊客数を参照すると宿泊客の 0.5%が外国人で構成されており、１人あたりの宿泊日数は約 1.94 日と推計される。

また、外国人宿泊客の宿泊日数を施設別にみると、宿泊客１人あたりの宿泊日数は、旅館が 2.61 日、登録ホテルが 2.49 日、ホテル（登録ホテルを除く）が 1.91 日となっている。

表 2-3-4　年間宿泊客数（推計値）

施設規模 ＼ 人		全施設の年間総延べ宿泊客数（人泊）	うち全施設の年間外国人総延べ宿泊客数（人泊）	全施設の年間総実宿泊客数（人）	全施設の年間外国人総実宿泊客数（人）
登録ホテル		503,889	2,022	436,512	811
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	2,452,433	30,150	1,685,924	16,541
	100室以上200室未満	1,887,484	9,655	1,661,418	4,124
	50室以上100室未満	371,646	794	283,688	582
	50室未満	90,765	58	89,353	53
	計	4,802,328	40,657	3,720,383	21,301
旅館		30,854	569	22,110	218
全体		5,337,072	43,248	4,179,005	22,329

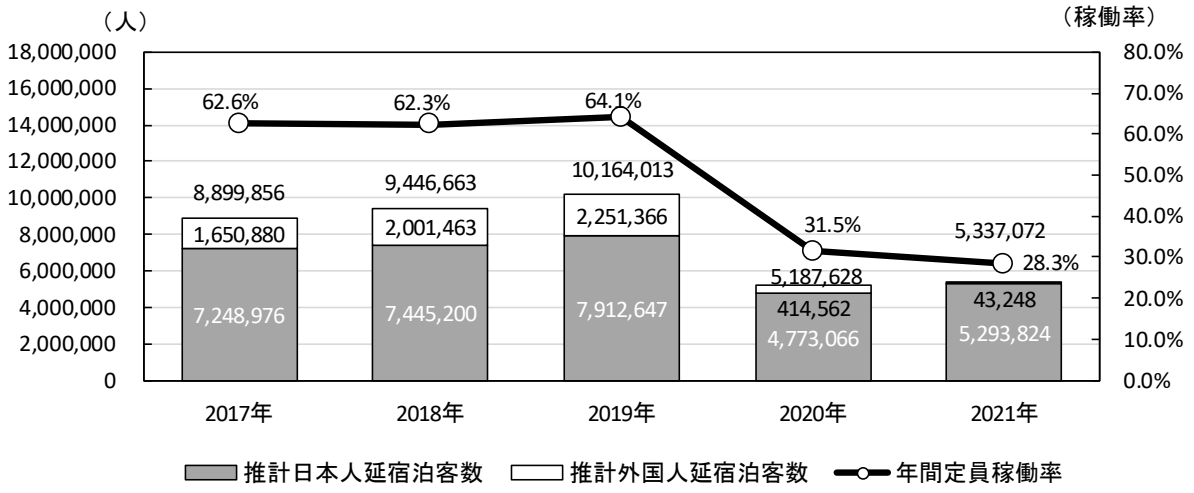
b. 宿泊客数の推移

2021 年の宿泊施設の推計延べ宿泊客数（推計）は約 534 万人、推計総実宿泊客数は約 418 万人となった。外国人宿泊客数は、推計総実宿泊客数が前年比で約 20 万人減、推計総延べ宿泊数は約 37 万人減となった。新型コロナウイルス感染症の影響により、2 年連続で外国人宿泊客数は大幅な減少となった。

表 2-3-5　年間宿泊客数及び年間定員稼働率の推移（推計値）

人数・稼働率＼年		2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
推計総実宿泊客数（人）		6,247,166	6,765,087	7,118,240	3,647,057	4,179,005
	うち外国人	1,115,713	1,284,032	1,347,440	226,685	22,329
推計延宿泊客数（人泊）		8,899,856	9,446,663	10,164,013	5,187,628	5,337,072
	うち外国人	1,650,880	2,001,463	2,251,366	414,562	43,248
年間定員稼働率（%）		62.6%	62.3%	64.1%	31.5%	28.3%

図 2-3-2　市内推計延べ宿泊客数の推移



― 推計方法 ―

宿泊客数の推計にあたっては、各施設から得られた回答結果を最大限に活かし、推計に必要な回答が得られている施設（回答あり施設）の内容をもとに、稼働率や比率などの算定基準となる数値を推計し、全施設の推計値を算出した。

また、年間の収容可能人数（最大収容容量）は、各施設の一日あたりの収容可能人数に、2021 年の営業日数（365 日）を乗じて算出した。

なお、計や全体は、施設分類別推計値や規模別推計値の積み上げ値とした。

a. 全施設の年間総延べ宿泊客数（推計値）

ア：回答あり施設の年間延べ宿泊客数（実績値）及び年間定員稼働率

年間定員稼働率は、回答有り施設（64 施設）を対象として 28.3%の値を得た。区分別にみると、ホテル（登録ホテルを除く）が最も高く、旅館が最も低い値となった。

なお、ここでの稼働率は、年間収容可能人数に対する延べ宿泊客数であり、客室稼働率とは異なる。

表 2-3-6　回答あり施設の年間延べ宿泊客数の実績値及び年間定員稼働率

		回答数 （施設）	① 回答あり施設の 年間延べ 宿泊客数 （人泊）	② 回答あり施設の 1日収容 可能人数 （人）	③ 回答あり施設の 年間収容 可能人数 （人）	④ 年間定員 稼働率 （%）
登録ホテル		6	181,978	2,506	914,690	19.9%
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	21	965,294	9,247	3,375,155	28.6%
	100室以上 200室未満	18	549,907	4,288	1,565,120	35.1%
	50室以上 100室未満	7	92,601	895	326,675	28.3%
	50室未満	5	17,160	235	85,775	20.0%
	計	51	1,624,962	14,665	5,352,725	30.4%
旅館		7	12,413	453	165,345	7.5%
全体		64	1,819,353	17,624	6,432,760	28.3%

注：③＝②×365 日
　　④＝①÷③

イ：回答なし施設の年間延べ宿泊客数

回答なし施設の年間延べ宿泊客数については、回答なし施設（139 施設）の年間収容可能人数に、回答あり施設で求めた施設分類別・規模別の稼働率を乗じて推計値（3,517,719 人泊）を算出した。

表 2-3-7　回答なし施設の年間延べ宿泊客数の推計値

		回答数（施設）	① 回答なし施設の1日収容可能人数（人）	② 回答なし施設の年間収容可能人数（人）	③ 回答あり施設で求めた稼働率（%）	④ 回答なし施設の年間延べ宿泊客数の推計値（人）
登録ホテル		6	4,433	1,618,045	19.9%	321,911
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	34	14,246	5,199,790	28.6%	1,487,139
	100室以上200室未満	43	10,430	3,806,950	35.1%	1,337,577
	50室以上100室未満	21	2,697	984,405	28.3%	279,045
	50室未満	18	1,008	367,920	20.0%	73,605
	計	116	28,381	10,359,065		3,177,366
旅館		17	673	245,645	7.5%	18,441
全体		139	33,487	12,222,755		3,517,719

注：②＝①×365 日
④＝②×③
年間延べ宿泊客数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

ウ：全施設の年間総延べ宿泊客数

全施設の年間総延べ宿泊客数は、前出のアの項で算出した回答あり施設の年間延べ宿泊客数の実績値に、イの項で算出した回答なし施設の年間延べ宿泊客数の推計値を加算して求めた。（5,337,072 人泊）

表 2-3-8　全施設の年間総延べ宿泊客数の推計値

		①回答あり施設		②回答なし施設		③全施設	
		回答数（施設）	年間延べ宿泊客数（人泊）	回答数（施設）	年間延べ宿泊客数（人泊）	回答数（施設）	年間延べ宿泊客数（人泊）
登録ホテル		6	181,978	6	321,911	12	503,889
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	21	965,294	34	1,487,139	55	2,452,433
	100室以上200室未満	18	549,907	43	1,337,577	61	1,887,484
	50室以上100室未満	7	92,601	21	279,045	28	371,646
	50室未満	5	17,160	18	73,605	23	90,765
	計	51	1,624,962	116	3,177,366	167	4,802,328
旅館		7	12,413	17	18,441	24	30,854
全体		64	1,819,353	139	3,517,719	203	5,337,072

注：③＝①＋②

b. 全施設の年間総実宿泊客数（推計値）

全施設の年間総実宿泊客数の推計値は、年間の延べ宿泊客数及び実宿泊客数ともに回答が得られた施設（64 施設）をもとに、延べ宿泊客に対する実宿泊客数の割合を求め、実宿泊客数比率とし、その数値を前出ａのウ（表 2-3-8）で求めた全施設の年間総延べ宿泊客数の推計値に乗じて算出した。（4,179,005 人）

表 2-3-9　全施設の年間総実宿泊客数の推計値

		回答数（施設）	① 回答あり施設の年間実宿泊客数（人）	② 回答あり施設の年間延べ宿泊客数（人泊）	③ 回答あり施設の実宿泊客数比率（%）	④ 全施設の年間総延べ宿泊客数推計値（人泊）	⑤ 全施設の年間総実宿泊客数推計値（人）
登録ホテル		6	157,645	181,978	86.6%	503,889	436,512
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	21	663,591	965,294	68.7%	2,452,433	1,685,924
	100室以上200室未満	18	484,044	549,907	88.0%	1,887,484	1,661,418
	50室以上100室未満	7	70,685	92,601	76.3%	371,646	283,688
	50室未満	5	16,893	17,160	98.4%	90,765	89,353
	計	51	1,235,213	1,624,962		4,802,328	3,720,383
旅館		7	8,895	12,413	71.7%	30,854	22,110
全体		64	1,401,753	1,819,353		5,337,072	4,179,005

注：③＝①÷②

⑤＝④×③

全施設の年間総実宿泊客数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

c. 全施設年間外国人の宿泊客数（推計値）

外国人の宿泊客数については、外国人及び外国人を含めた宿泊客数ともに回答が得られた施設をもとに割合を求め、全施設の宿泊客数の推計値に乗じて算出した。

ア：全施設の年間外国人総延べ宿泊客数（推計値）

全施設の年間外国人総延べ宿泊客数の推計値については､回答有り施設(86 施設)の年間の延べ宿泊客数及び外国人延べ宿泊客数の割合を求め、外国人延べ宿泊客数比率とし､その数値を前出ａのウ（表 2-3-8）で求めた全施設の年間総延べ宿泊客数の推計値に乗じて算出した。（43,248 人）

表 2-3-10　全施設の年間外国人総延べ宿泊客数の推計値

		回答数 （施設）	① 回答あり施設の年間外国人延べ宿泊客数※ （人泊）	② 回答あり施設の年間延べ宿泊客数※ （人泊）	③ 回答あり施設の外国人延べ宿泊客数※ （%）	④ 全施設の年間総延べ宿泊客数推計値 （人泊）	⑤ 全施設の年間外国人総延べ宿泊客数推計値 （人）
登録ホテル		7	1,345	335,202	0.4%	503,889	2,022
（登録ホテルを除く）ホテル	200室以上	27	14,627	1,189,795	1.2%	2,452,433	30,150
	100室以上200室未満	30	4,980	973,514	0.5%	1,887,484	9,655
	50室以上100室未満	9	267	124,989	0.2%	371,646	794
	50室未満	5	11	17,160	0.1%	90,765	58
	計	71	19,885	2,305,458		4,802,328	40,657
旅館		8	248	13,452	1.8%	30,854	569
全体		86	21,478	2,654,112		5,337,072	43,248

注：③＝①÷②

⑤＝④×③

全施設の年間外国人総延べ宿泊客数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

※：「年間外国人総延べ宿泊客数」について回答があった施設の数値

イ：全施設の年間外国人総実宿泊客数（推計値）

全施設の年間外国人総実宿泊客数の推計値については、年間の外国人延べ宿泊客数及び外国人実宿泊客数ともに回答が得られた施設（64 施設）をもとに、外国人延べ宿泊客に対する外国人実宿泊客数の割合を求め、外国人実宿泊客数比とし、その数値をアの項で算出した全施設の年間総延べ宿泊客数の推計値（表 2-3-10）に乗じて算出した。（22,329 人）

表 2-3-11　全施設の年間外国人総実宿泊客数の推計値

		回答数 （施設）	① 回答あり施設の年間外国人実宿泊客数※ （人泊）	② 回答あり施設の年間外国人延べ宿泊客数※ （人泊）	③ 回答あり施設の外国人実宿泊客数比※ （%）	④ 全施設の年間外国人総延べ宿泊客数推計値 （人泊）	⑤ 全施設の年間外国人実宿泊客数推計値 （人）
登録ホテル		5	284	708	40.1%	2,022	811
ホテル（登録ホテルを除く）	200室以上	21	5,352	9,755	54.9%	30,150	16,541
	100室以上200室未満	19	1,099	2,573	42.7%	9,655	4,124
	50室以上100室未満	7	157	214	73.4%	794	582
	50室未満	5	10	11	90.9%	58	53
	計	52	6,618	12,553		40,657	21,301
旅館		7	70	183	38.3%	569	218
全体		64	6,972	13,444		43,248	22,329

注：③＝①÷②

⑤＝④×③

全施設の年間外国人総実宿泊客数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

※：「年間外国人総延べ宿泊客数」及び「年間外国人総実宿泊客数」について回答があった施設の数値

② 国・地域別外国人宿泊数

国・地域別の外国人宿泊客数について回答が得られた施設は 68 施設であった。

国・地域別の外国人宿泊客数は「ベトナム」が全体の 24.6%と最も高く、次いで、「中国」（16.9%）、「フィリピン」（10.0%）となっている。以下、「米国」（9.5%）、「韓国」（7.1%）、「インド」（5.7%）の順となっている。

表 2-3-12　国外、外国人宿泊客数

施設規模 / 国名	登録ホテル	ホテル（登録ホテルを除く）				小計	旅館	全体		
		200室以上	100室以上200室未満	50室以上100室未満	50室未満			回答人数（人）	推計人数（人）	割合（%）
回答数（施設数）	6	23	23	11	3	60	2	68		
ベトナム	56	2,182	218	48	10	2,458	10	2,524	5,117	24.6%
中国	79	1,252	273	77	25	1,627	36	1,742	3,532	16.9%
フィリピン	40	967	18	0	0	985	0	1,025	2,078	10.0%
米国	134	438	344	54	4	840	5	979	1,985	9.5%
韓国	13	509	176	30	0	715	2	730	1,480	7.1%
インド	0	584	3	0	0	587	0	587	1,190	5.7%
タイ	25	424	90	22	0	536	0	561	1,137	5.5%
英国	3	235	154	5	12	406	0	409	829	4.0%
インドネシア	13	245	80	15	0	340	1	354	718	3.4%
台湾	7	205	60	17	0	282	1	290	588	2.8%
ブラジル	0	6	133	0	0	139	5	144	292	1.4%
オーストラリア	45	31	14	1	0	46	0	91	184	0.9%
シンガポール	9	42	25	6	0	73	0	82	166	0.8%
香港	4	57	6	0	0	63	0	67	136	0.7%
フランス	7	23	20	0	0	43	0	50	101	0.5%
ジャマイカ	50	0	0	0	0	0	0	50	101	0.5%
ミャンマー	36	0	0	0	0	0	0	36	73	0.4%
ドイツ	3	19	9	0	0	28	0	31	63	0.3%
スペイン	0	30	0	0	0	30	0	30	61	0.3%
オランダ	0	34	0	0	0	34	0	34	69	0.3%
マレーシア	0	4	6	6	0	16	0	16	32	0.2%
カナダ	0	3	9	0	0	12	0	12	24	0.1%
ニュージーランド	0	5	0	0	0	5	0	5	10	0.0%
チリ	0	5	0	0	0	5	0	5	10	0.0%
カンボジア	0	0	2	0	0	2	1	3	6	0.0%
ロシア	0	0	3	0	0	3	0	3	6	0.0%
イタリア	0	3	0	0	0	3	0	3	6	0.0%
メキシコ	0	3	0	0	0	3	0	3	6	0.0%
モンゴル	0	3	0	0	0	3	0	3	6	0.0%
ウズベキスタン	0	0	0	2	0	2	0	2	4	0.0%
ネパール	0	0	0	0	0	0	2	2	4	0.0%
ペルー	0	0	2	0	0	2	0	2	4	0.0%
ベネゼエラ	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0.0%
ドミニカ共和国	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0.0%
スイス	0	1	0	0	0	1	0	1	2	0.0%
その他	9	329	46	17	0	392	0	401	813	3.9%
合計	533	7,639	1,691	300	51	9,681	65	10,279	20,840	100.0%

③ 修学旅行団体の受入状況

a. 修学旅行学校数及び宿泊客数

2021年に修学旅行団体を受け入れた宿泊施設は9施設(対有効回答203施設比4.4%)であり、学校数は38校、宿泊客数は3,492人となった。

表 2-3-13　修学旅行団体の受入実績

施設規模＼施設数・校数・人数		修学旅行受入れ施設数（施設）	①学校数（校）	②宿泊客数（人）	③1校あたり修学旅行宿泊客数（人）
登録ホテル		3	21	2,326	111
（登録ホテルを除く）ホテル	200室以上	3	7	490	70
	100室以上200室未満	2	4	296	74
	50室以上100室未満	0	0	0	－
	50室未満	0	0	0	－
	計	5	11	786	71
旅館		1	6	380	63
全体		9	38	3,492	92

注：③＝②÷①

表 2-3-14　修学旅行団体の受入実績（年推移）

区分＼年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	学校数（校）	宿泊客数（人）	学校数（校）	宿泊客数（人）	学校数（校）	宿泊客数（人）	学校数（校）	宿泊客数（人）	学校数（校）	宿泊客数（人）
小学校	28	1,543	31	2,150	35	1,851	14	857	7	430
中学校	5	166	5	481	17	526	6	528	9	947
高　校	14	958	9	838	20	825	23	1,461	20	1,797
その他	51	1,909	35	1,162	38	1,050	8	621	2	318
合計	98	4,576	80	4,631	110	4,252	51	3,467	38	3,492

b. 地域別の受入学校数

下表は、修学旅行団体の受入学校数を地域別・学校分類別に整理したものである。

全体では 38 校中 26 校（68.4%）が近畿地域から、7 校（18.4%）が関東・甲信越地域から、3 校（7.9%）が東海・北陸地域からの修学旅行団体である。

表 2-3-15　施設別、地域別修学旅行団体受入状況

施設区分＼学校区分	地域	合計（校）	小学校（校）	中学校（校）	高　校（校）	その他（校）
登録ホテル	北海道・東北	1	0	0	1	0
	関東・甲信越	5	0	0	3	2
	東海・北陸	0	0	0	0	0
	近畿	15	1	7	7	0
	中国・四国	0	0	0	0	0
	九州・沖縄	0	0	0	0	0
	外国・不明	0	0	0	0	0
ホテル（登録ホテルを除く）	北海道・東北	0	0	0	0	0
	関東・甲信越	1	0	0	1	0
	東海・北陸	3	0	2	1	0
	近畿	6	0	0	6	0
	中国・四国	1	0	0	1	0
	九州・沖縄	0	0	0	0	0
	外国・不明	0	0	0	0	0
旅館	北海道・東北	0	0	0	0	0
	関東・甲信越	1	1	0	0	0
	東海・北陸	0	0	0	0	0
	近畿	5	5	0	0	0
	中国・四国	0	0	0	0	0
	九州・沖縄	0	0	0	0	0
	外国・不明	0	0	0	0	0
全体	北海道・東北	1	0	0	1	0
	関東・甲信越	7	1	0	4	2
	東海・北陸	3	0	2	1	0
	近畿	26	6	7	13	0
	中国・四国	1	0	0	1	0
	九州・沖縄	0	0	0	0	0
	外国・不明	0	0	0	0	0
	合計	38	7	9	20	2

注：各地域に含まれる都道府県は以下の通り
東　海―愛知県（名古屋市を除く）・岐阜県・三重県・静岡県
関　東―東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・群馬県・栃木県・茨城県
近　畿―滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
北　陸―福井県・石川県・富山県
甲信越―新潟県・長野県・山梨県
東　北―青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県
中　国―鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県
四　国―香川県・徳島県・愛媛県・高知県
九　州―福岡県・大分県・宮崎県・熊本県・佐賀県・長崎県・鹿児島県

表　2-3-16　地域別修学旅行団体受入状況

学校区分 / 都道府県	小学校		中学校		高　校		その他		合計	
	校数	人員	校数	人員	校数	人員	校数	人員	校数	人員
北海道	0	0	0	0	1	30	0	0	1	30
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	0	0	0	0	2	101	1	250	3	351
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	2	140	0	0	0	0	2	140
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	2	78	1	68	3	146
長野県	1	45	0	0	0	0	0	0	1	45
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	1	60	0	0	1	60
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	6	385	2	250	2	251	0	0	10	886
大阪府	0	0	2	235	10	1,005	0	0	12	1,240
兵庫県	0	0	3	322	1	187	0	0	4	509
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	1	85	0	0	1	85
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外国・不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	7	430	9	947	20	1,797	2	318	38	3,492

２－４　全国から見た名古屋の観光に関する評価
（名古屋の観光に関する全国インターネット調査結果）

（１）調査の概要

①　調査目的

名古屋への訪問実績や観光資源の認知度、観光に対する評価など名古屋の観光実態を把握するため、インターネットを用いてアンケートを実施した。

②　調査対象

東海、関東、近畿、北陸・甲信越、東北・北海道、中国・四国、九州・沖縄に住む 18～79 歳の男女 1,113 名（名古屋市を除く）

③　調査日時

2022 年１月 19 日（水）～１月 25 日（火）

④　サンプリング方法

国勢調査における都道府県人口割合と性別・年齢別の人口割合を元に、各カテゴリーのサンプル数を求めた（下表参照）

インターネット調査の対象者

（単位：人）

	男性						女性						合計
	男性計	20代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60代以上	女性計	20代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60代以上	
東海	64	13	9	9	12	21	69	11	12	10	14	22	133
関東	193	33	34	32	35	59	194	34	29	38	34	59	387
近畿	85	13	14	18	15	25	94	14	14	16	16	34	179
北陸・甲信越	39	7	5	7	6	14	41	5	6	8	6	16	80
東北・北海道	54	2	10	11	11	20	63	7	8	13	11	24	117
中国・四国	50	9	8	10	9	14	50	6	7	8	9	20	100
九州・沖縄	56	9	11	11	10	15	61	9	9	11	8	24	117
合計	541	86	91	98	98	168	572	86	85	104	98	199	1,113

注：各地域に含まれる都道府県は以下の通り
東　海―愛知県（名古屋市を除く）・岐阜県・三重県・静岡県
関　東―東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・群馬県・栃木県・茨城県
近　畿―滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
北　陸―福井県・石川県・富山県
甲信越―新潟県・長野県・山梨県
東　北―青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県
中　国―鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県
四　国―香川県・徳島県・愛媛県・高知県
九　州―福岡県・大分県・宮崎県・熊本県・佐賀県・長崎県・鹿児島県

（２）名古屋への訪問状況と観光資源の認知度等

①　名古屋への訪問状況

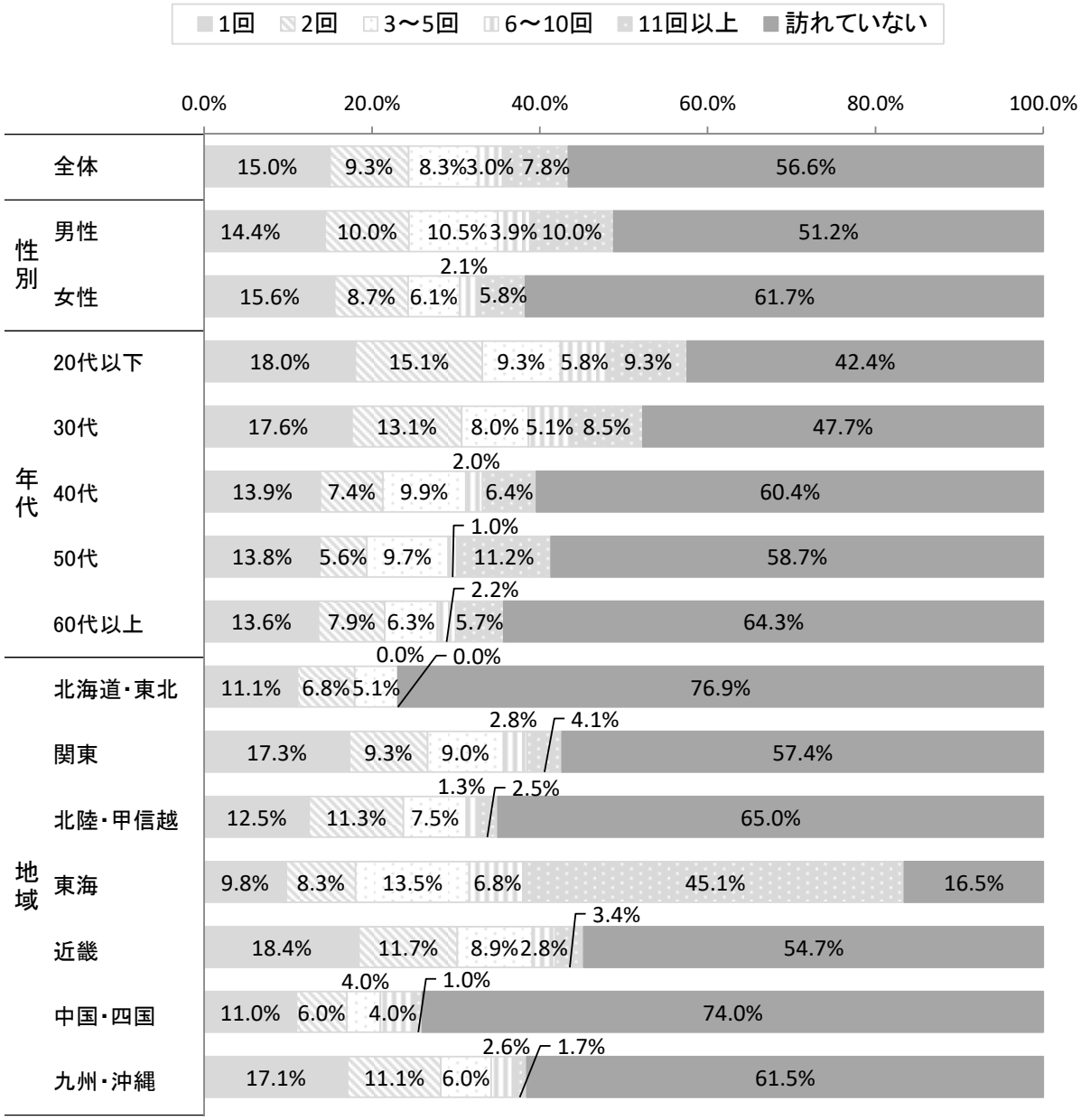
a. 過去 5 年間の名古屋への訪問回数

過去 5 年以内に名古屋に訪れたことがある人は有効回答者 1,113 人中 483 人で、割合は 43.4%だった。訪れたことがある人の訪問回数は、「1 回」が 15.0%と最も高く、次いで、「2 回」（9.3%）、「3～5 回」（8.3%）、「11 回以上」（7.8%）「6～10 回」（3.0%）とつづく。一方、「訪れていない」は 630 人で、56.6%となっている。

年齢別では、「20 代以下」（57.6%）と「30 代」（52.3%）で訪れたことがある人の割合は比較的高くなっている。

居住地別にみると、「東海」では 83.5%が訪れており、次いで「近畿」（45.3%）、「関東」（42.6%）、「九州・沖縄」（38.5%）とつづく。また、「東海」では、約 7 割が 2 回以上訪れていると回答している。

図 2-4-1　過去 5 年間の名古屋への訪問回数



b. 名古屋を選んだきっかけの情報源

訪問先に名古屋を選んだきっかけは、「親族・知人」が 21.3%と最も高くなっている。次いで、「SNS」（19.9%）、「観光協会や自治体のホームページ」（18.8%）、「その他のインターネット」（17.4%）、「宿泊予約サイト」(17.2%)となっている。また、「特になし」は 22.2%である。

年齢別にみると、「20 代以下」と「30 代」は「SNS」、「40 代」は「宿泊予約サイト」をきっかけにした人が一番高くなっている。一方、「50 代」と「60 代以上」は約 3 割が「特になし」となっている。

表 2-4-1 名古屋を選んだきっかけの情報源（複数回答）

（単位：%）

		旅行会社のホームページ	宿泊施設のホームページ	宿泊予約サイト	口コミサイト	観光協会や自治体のホームページ	SNS	個人のブログ	その他のインターネット	旅行会社のパンフレット	旅行ガイドブック	親族・知人	テレビ・新聞・ラジオ	旅行専門誌	その他	特になし
全体		15.5	13.5	17.2	15.7	18.8	19.9	10.1	17.4	8.5	15.5	21.3	12.0	6.8	1.4	22.2
性別	男性	16.3	15.5	20.1	16.3	18.9	17.4	9.8	18.6	8.3	12.9	16.3	11.0	6.1	1.5	20.8
	女性	14.6	11.0	13.7	15.1	18.7	22.8	10.5	16.0	8.7	18.7	27.4	13.2	7.8	1.4	23.7
年齢別	20代以下	26.3	20.2	18.2	18.2	13.1	38.4	12.1	10.1	8.1	9.1	17.2	6.1	4.0	1.0	11.1
	30代	16.3	17.4	23.9	27.2	20.7	31.5	18.5	21.7	8.7	13.0	23.9	8.7	10.9	0.0	17.4
	40代	13.8	13.8	23.8	21.3	15.0	21.3	12.5	22.5	8.8	17.5	21.3	18.8	7.5	1.3	17.5
	50代	4.9	8.6	7.4	8.6	21.0	3.7	7.4	17.3	3.7	14.8	23.5	13.6	3.7	4.9	29.6
	60代以上	14.5	8.4	13.7	6.9	22.9	6.9	3.1	16.8	11.5	21.4	21.4	13.7	7.6	0.8	32.1
地域別	北海道・東北	25.9	7.4	14.8	11.1	14.8	18.5	0.0	11.1	11.1	25.9	11.1	3.7	7.4	0.0	14.8
	関東	21.2	20.6	23.6	18.2	26.1	21.8	13.3	20.0	11.5	20.0	21.2	13.3	7.3	1.8	15.8
	北陸・甲信越	3.6	7.1	21.4	7.1	7.1	10.7	0.0	7.1	10.7	10.7	17.9	7.1	7.1	3.6	25.0
	東海	6.3	1.8	6.3	9.9	13.5	16.2	8.1	17.1	4.5	10.8	20.7	18.9	4.5	1.8	37.8
	近畿	17.3	14.8	21.0	17.3	17.3	24.7	12.3	14.8	9.9	11.1	22.2	9.9	7.4	0.0	17.3
	中国・四国	7.7	15.4	15.4	15.4	19.2	15.4	7.7	19.2	7.7	11.5	23.1	3.8	7.7	0.0	3.8
	九州・沖縄	20.0	20.0	13.3	26.7	17.8	22.2	13.3	22.2	2.2	17.8	28.9	6.7	8.9	2.2	28.9

c. 名古屋の観光資源の認知度

名古屋の観光資源の中で最も認知度が高いのは「名古屋城」で、79.6%が「知っている」と回答した。次いで、「熱田神宮」（49.4%）、「なごやめし」（49.1%）、「東山動植物園」（40.8%）、「レゴランド®・ジャパン」（35.1%）、「名古屋港」（25.9%）となっている。

年齢別にみると、「名古屋城」と「熱田神宮」、「東山動植物園」、「桶狭間」、「徳川美術館」の認知度は、年代が上がるほど高くなっている。

居住地別にみると、「東海」では「名古屋城」、「東山動植物園」、「熱田神宮」、「名古屋港」、「なごやめし」についても7割以上の認知度がある。

表 2-4-2 名古屋の観光資源の認知度（複数回答）

（単位：%）

		名古屋城	金シャチ横丁	徳川美術館	熱田神宮	四間道	リニア・鉄道館	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋市科学館（プラネタリウムなど）	白鳥庭園	名古屋港（名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど）	東山動植物園	栄（中部電力 MIRAI TOWER、久屋大通公園（ヒサヤオオドオリパーク）、オアシス21など）
全体		79.6	19.9	21.1	49.4	4.9	19.5	20.9	16.3	16.5	6.1	25.9	40.8	22.9
性別	男性	79.3	19.4	23.8	52.1	6.3	22.2	26.1	14.2	18.9	6.5	27.9	39.6	25.3
	女性	79.9	20.5	18.5	46.9	3.7	17.0	16.1	18.2	14.3	5.8	24.0	42.0	20.6
年齢別	20代以下	58.7	22.7	11.0	26.7	8.7	15.1	13.4	8.7	12.8	7.6	16.3	22.7	14.5
	30代	69.9	25.6	14.2	35.8	6.8	23.9	21.6	10.2	18.2	4.0	27.8	31.3	22.2
	40代	80.7	22.8	16.3	44.1	3.5	24.8	18.8	18.8	18.3	6.4	25.7	39.1	28.2
	50代	88.3	17.9	24.0	50.5	2.6	19.9	23.0	19.9	19.9	5.6	32.7	42.3	27.6
	60代以上	88.8	15.5	30.2	68.9	4.4	16.3	24.3	19.3	14.7	6.5	25.9	54.0	21.8
地域別	北海道・東北	77.8	18.8	15.4	36.8	2.6	8.5	12.0	3.4	3.4	1.7	12.0	24.8	11.1
	関東	76.5	18.3	17.3	51.7	5.2	17.8	15.8	11.6	10.9	4.9	20.9	37.5	18.9
	北陸・甲信越	83.8	13.8	21.3	43.8	2.5	15.0	23.8	11.3	12.5	3.8	26.3	55.0	21.3
	東海	90.2	41.4	51.1	76.7	9.8	50.4	45.1	53.4	64.7	24.1	75.2	77.4	65.4
	近畿	80.4	16.8	15.6	49.2	5.6	17.3	21.8	15.1	12.3	3.9	21.2	38.5	21.2
	中国・四国	75.0	16.0	15.0	38.0	1.0	16.0	20.0	10.0	7.0	1.0	12.0	29.0	15.0
	九州・沖縄	79.5	14.5	18.8	37.6	5.1	10.3	17.1	12.8	11.1	3.4	18.8	29.9	10.3

（単位：%）

		大須（大須観音・大須商店街）	文化のみち（二葉館など）	有松・日本遺産（町並み、有松、鳴海絞会館など）	桶狭間（桶狭間の戦いゆかりの地）	秀吉・清正記念館	レゴランド®・ジャパン	なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、味噌カツ、手羽先など）	名古屋まつり	にっぽんど真ん中祭り	世界コスプレサミット	名古屋おもてなし武将隊	その他	知っているものはない
全体		19.5	2.6	7.0	23.2	4.0	35.1	49.1	8.9	7.7	5.9	10.1	0.1	10.8
性別	男性	22.2	2.8	7.0	25.5	3.7	32.3	42.3	10.2	7.8	7.6	8.7	0.2	9.8
	女性	17.0	2.4	7.0	21.0	4.4	37.8	55.4	7.7	7.7	4.4	11.4	0.0	11.7
年齢別	20代以下	11.0	4.1	5.2	13.4	2.9	35.5	26.7	7.0	7.0	9.3	9.3	0.0	18.0
	30代	18.8	2.8	5.7	14.8	4.0	40.9	40.9	6.8	9.7	10.2	10.2	0.0	16.5
	40代	19.8	3.5	6.9	20.8	5.0	39.6	45.5	9.4	8.9	5.0	10.9	0.5	8.9
	50代	24.0	2.0	5.6	26.0	3.1	45.9	60.2	8.2	7.7	5.6	8.7	0.0	7.1
	60代以上	21.3	1.6	9.3	31.6	4.6	24.0	59.4	10.9	6.5	3.0	10.6	0.0	7.6
地域別	北海道・東北	6.0	0.0	0.9	16.2	0.9	30.8	42.7	3.4	0.9	1.7	5.1	0.0	15.4
	関東	15.8	3.4	4.7	23.8	4.1	32.6	46.8	5.7	3.9	5.2	5.2	0.3	11.6
	北陸・甲信越	16.3	1.3	3.8	16.3	3.8	28.8	50.0	6.3	3.8	5.0	7.5	0.0	8.8
	東海	69.2	4.5	26.3	33.8	4.5	63.2	71.4	33.8	39.8	15.8	39.8	0.0	3.0
	近畿	16.2	4.5	6.1	22.9	4.5	36.3	50.3	6.7	3.4	5.6	6.7	0.0	10.1
	中国・四国	8.0	0.0	3.0	19.0	2.0	25.0	44.0	3.0	2.0	3.0	4.0	0.0	14.0
	九州・沖縄	6.0	0.9	6.0	24.8	7.7	27.4	39.3	6.8	5.1	5.1	9.4	0.0	12.0

d. 名古屋の観光資源の訪問・体験状況

過去 5 年以内に名古屋に訪れたと回答した回答者（483 人）が訪問または経験したものでは「名古屋城」（39.3%）の割合が最も高く、次いで「なごやめし」（31.9%）、「熱田神宮」（25.9%）、「栄」（20.1%）、「大須」（15.9%）、「金シャチ横丁」（13.7%）とつづく。一方、「訪問した場所、または経験したものはない」は 18.4%となっている。

性別でみると、「なごやめし」は「女性」36.1%で、「男性」28.4%、「東山動植物園」は「女性」16.4%で、「男性」8.7%と、それぞれ「女性」が 7.0 ポイント以上高くなっている。

表 2-4-3　名古屋の観光資源の訪問・体験状況（複数回答）

（単位：%）

		名古屋城	金シャチ横丁	徳川美術館	熱田神宮	四間道	リニア・鉄道館	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋市科学館（プラネタリウムなど）	白鳥庭園	名古屋港（名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど）	東山動植物園	栄（中部電力 MIRAI TOWER、久屋大通公園（ヒサヤオオドオリパーク）、オアシス21など）
全体		39.3	13.7	13.3	25.9	4.6	9.5	8.9	5.8	9.3	2.9	12.0	12.2	20.1
性別	男性	37.5	13.6	14.0	27.7	4.5	11.0	10.6	4.2	9.5	2.7	12.1	8.7	19.3
	女性	41.6	13.7	12.3	23.7	4.6	7.8	6.8	7.8	9.1	3.2	11.9	16.4	21.0
年齢別	20代以下	37.4	22.2	20.2	18.2	8.1	11.1	10.1	3.0	9.1	4.0	9.1	5.1	17.2
	30代	39.1	15.2	19.6	32.6	8.7	13.0	12.0	4.3	16.3	4.3	18.5	19.6	20.7
	40代	38.8	13.8	3.8	25.0	1.3	16.3	6.3	7.5	11.3	1.3	15.0	15.0	25.0
	50代	37.0	9.9	3.7	21.0	2.5	2.5	11.1	6.2	8.6	0.0	7.4	6.2	23.5
	60代以上	42.7	8.4	15.3	30.5	2.3	6.1	6.1	7.6	3.8	3.8	10.7	14.5	16.8
地域別	北海道・東北	44.4	18.5	7.4	18.5	0.0	7.4	3.7	3.7	0.0	0.0	3.7	7.4	3.7
	関東	46.1	16.4	15.2	29.7	4.8	10.3	9.1	3.6	6.7	3.0	9.7	10.9	18.2
	北陸・甲信越	28.6	14.3	10.7	10.7	0.0	3.6	3.6	0.0	3.6	3.6	3.6	3.6	14.3
	東海	28.8	8.1	10.8	27.9	4.5	9.0	7.2	12.6	18.9	2.7	23.4	25.2	36.0
	近畿	35.8	12.3	16.0	17.3	6.2	12.3	14.8	6.2	8.6	4.9	11.1	6.2	13.6
	中国・四国	42.3	26.9	3.8	38.5	3.8	11.5	3.8	3.8	7.7	0.0	7.7	7.7	15.4
	九州・沖縄	48.9	8.9	17.8	28.9	6.7	6.7	11.1	2.2	6.7	2.2	6.7	6.7	15.6

（単位：%）

		大須（大須観音・大須商店街）	文化のみち（二葉館など）	有松・日本遺産（町並み、有松・鳴海絞会館など）	桶狭間（桶狭間の戦いゆかりの地）	秀吉・清正記念館	レゴランド®・ジャパン	なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、味噌カツ、手羽先など）	名古屋まつり	にっぽんど真ん中祭り	世界コスプレサミット	名古屋おもてなし武将隊	その他	訪問した場所又は経験したものはない
全体		15.9	1.9	2.1	3.7	2.7	7.5	31.9	3.9	3.5	2.1	2.1	1.4	18.4
性別	男性	15.5	0.8	2.7	4.2	2.3	7.2	28.4	4.2	3.0	1.9	2.3	1.1	17.8
	女性	16.4	3.2	1.4	3.2	3.2	7.8	36.1	3.7	4.1	2.3	1.8	1.8	19.2
年齢別	20代以下	13.1	2.0	1.0	5.1	2.0	4.0	17.2	8.1	1.0	1.0	1.0	3.0	9.1
	30代	17.4	2.2	4.3	3.3	5.4	10.9	32.6	6.5	9.8	6.5	3.3	0.0	12.0
	40代	15.0	2.5	1.3	1.3	1.3	13.8	35.0	1.3	2.5	1.3	2.5	1.3	15.0
	50代	19.8	0.0	0.0	2.5	0.0	3.7	33.3	0.0	2.5	0.0	1.2	1.2	28.4
	60代以上	15.3	2.3	3.1	5.3	3.8	6.1	39.7	3.1	2.3	1.5	2.3	1.5	26.0
地域別	北海道・東北	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	3.7	22.2	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	29.6
	関東	10.9	2.4	2.4	4.8	3.0	8.5	30.9	4.8	2.4	1.8	1.8	1.2	19.4
	北陸・甲信越	3.6	0.0	0.0	7.1	0.0	3.6	21.4	10.7	0.0	0.0	3.6	10.7	28.6
	東海	39.6	1.8	1.8	2.7	0.9	8.1	40.5	1.8	6.3	1.8	1.8	0.0	13.5
	近畿	9.9	2.5	3.7	3.7	3.7	11.1	28.4	3.7	6.2	4.9	3.7	1.2	19.8
	中国・四国	3.8	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	34.6	3.8	3.8	3.8	0.0	0.0	7.7
	九州・沖縄	11.1	2.2	2.2	2.2	6.7	4.4	31.1	2.2	0.0	0.0	2.2	2.2	17.8

e. 名古屋以外の観光地訪問状況

これまで1度でも名古屋に訪れた方で、その際に立ち寄った他の観光地を調査したところ、「岐阜」(15.2%) が最も高く、次いで「愛知県内(名古屋以外)」(12.4%)、「三重」(11.1%) となっている。一方で、「名古屋以外は立ち寄っていない」(27.4%) が約3割となっている。

表 2-4-4　名古屋以外の観光地訪問状況（複数回答）

（単位：%）

		岐阜	静岡	三重	和歌山	福井	石川	富山	奈良	京都	大阪	愛知県内（名古屋以外）	名古屋以外は立ち寄っていない	その他
全体		15.2	8.0	11.1	3.1	1.8	2.6	2.2	4.3	6.6	7.1	12.4	27.4	0.9
性別	男性	18.9	9.6	12.8	3.3	3.3	3.3	3.9	5.7	7.6	7.4	13.5	28.3	0.9
	女性	11.7	6.5	9.4	2.8	0.3	1.9	0.7	3.0	5.6	6.8	11.4	26.6	0.9
年齢別	20代以下	12.8	9.9	7.6	6.4	2.9	5.2	3.5	8.1	11.0	12.8	14.0	16.9	0.6
	30代	11.9	10.8	12.5	2.8	3.4	5.7	3.4	5.1	8.5	3.4	11.4	24.4	0.6
	40代	12.4	12.4	9.4	2.5	1.0	2.0	2.5	3.5	7.9	10.4	11.4	27.2	0.0
	50代	13.8	3.1	9.7	0.5	0.0	0.0	0.0	1.0	1.5	2.0	8.7	34.7	0.5
	60代以上	20.2	6.0	13.6	3.3	1.9	1.6	2.2	4.4	5.4	7.1	14.7	30.0	1.9
地域別	北海道・東北	12.8	1.7	9.4	1.7	0.9	3.4	1.7	1.7	5.1	6.8	10.3	12.0	1.7
	関東	15.8	10.3	13.4	4.4	2.1	1.6	1.6	5.2	7.5	6.2	11.1	25.3	1.0
	北陸・甲信越	15.0	6.3	7.5	3.8	1.3	3.8	2.5	5.0	5.0	5.0	11.3	31.3	1.3
	東海	15.8	10.5	12.0	0.0	3.0	3.0	2.3	3.0	2.3	3.0	18.8	52.6	0.0
	近畿	18.4	6.7	8.9	3.4	1.7	1.7	2.8	3.4	6.1	6.7	15.1	34.6	0.0
	中国・四国	12.0	7.0	10.0	4.0	3.0	5.0	3.0	6.0	6.0	13.0	12.0	17.0	0.0
	九州・沖縄	12.8	7.7	10.3	1.7	0.0	3.4	3.4	5.1	12.0	12.0	8.5	16.2	2.6

（３）名古屋に対する評価

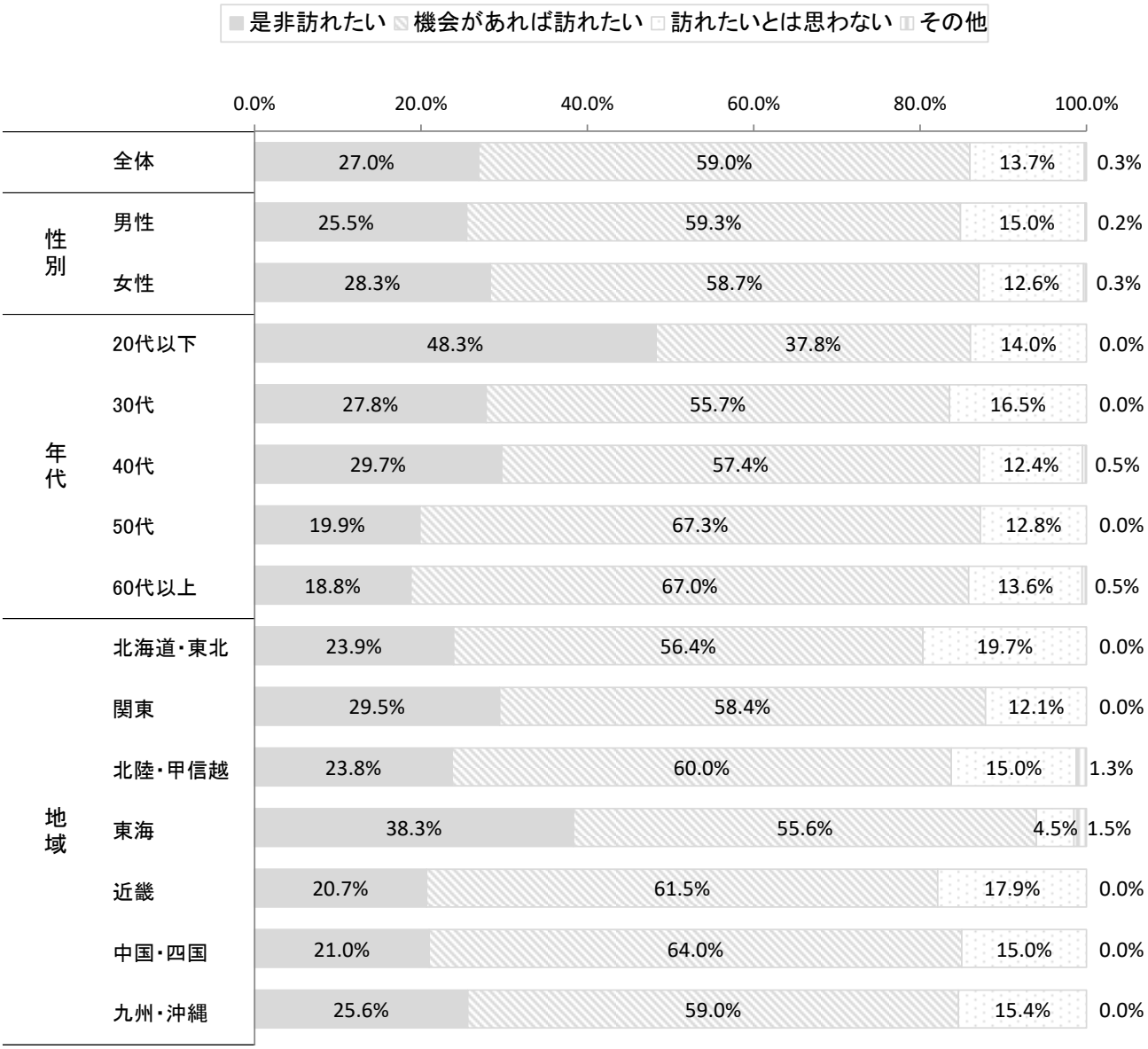
①　名古屋への今後の訪問意向

名古屋への今後の訪問意向は、「是非訪れたい」（27.0%）、「機会があれば訪れたい」（59.0%）を合わせた 86.0%となっている。

年齢別にみると、「是非訪れたい」割合は、若い年代ほど高い傾向にあり、「20 代以下」では 48.3%となっている。

地域別にみると、「是非訪れたい」割合は、「東海」が 38.3%と最も高く、「関東」（29.5%）、「九州・沖縄」（25.6%）、「北海道・東北」（23.9%）とつづく。

図 2-4-2　名古屋への訪問意向



② 訪れたい名古屋の観光資源

今後の訪問意向がある回答者（957 人）が、訪問したい場所または経験したいものとしては、「名古屋城」（42.7%）と「なごやめし」（40.9%）が約 4 割と高く、「熱田神宮」（28.3%）、「東山動植物園」(23.3%)、「金シャチ横丁」（22.7%）とつづく。

性別でみると、「リニア・鉄道館」は「男性」22.9%で、「女性」10.8%、「トヨタ産業技術記念館」は「男性」19.8%で、「女性」9.4%と、「男性」が 10.0 ポイント以上高くなっている。

表 2-4-5　訪れたい名古屋観光資源（複数回答）

（単位：%）

		名古屋城	金シャチ横丁	徳川美術館	熱田神宮	四間道	リニア・鉄道館	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋市科学館（プラネタリウムなど）	白鳥庭園	名古屋港（名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど）	東山動植物園	栄（中部電力 MIRAI TOWER、久屋大通公園（ヒサヤオオドオリパーク）、オアシス21など）
全体		42.7	22.7	20.5	28.3	4.2	16.6	14.4	12.4	10.3	9.2	17.0	23.3	12.2
性別	男性	41.4	21.4	21.6	26.8	4.6	22.9	19.8	8.7	10.5	7.2	15.5	22.9	13.1
	女性	44.0	23.9	19.5	29.7	3.8	10.8	9.4	15.9	10.2	11.0	18.5	23.7	11.4
年齢別	20代以下	39.9	33.1	14.9	20.9	9.5	18.2	10.8	9.5	10.1	4.7	14.2	14.2	10.1
	30代	36.1	24.5	14.3	22.4	6.8	22.4	15.6	10.9	15.6	4.8	20.4	19.7	15.0
	40代	43.8	22.7	16.5	21.6	4.0	17.0	12.5	11.9	10.8	7.4	16.5	24.4	13.1
	50代	48.5	18.1	15.2	29.8	0.0	12.9	12.9	13.5	7.6	5.8	15.8	21.6	14.0
	60代以上	43.5	19.4	31.1	37.5	2.9	14.9	17.5	14.3	9.2	16.2	17.8	29.5	10.5
地域別	北海道・東北	56.4	22.3	24.5	27.7	3.2	12.8	17.0	4.3	6.4	6.4	14.9	23.4	5.3
	関東	43.8	26.5	21.8	31.5	5.9	18.2	12.4	14.1	10.3	10.9	17.4	24.1	13.8
	北陸・甲信越	41.8	17.9	16.4	25.4	1.5	14.9	19.4	7.5	7.5	6.0	11.9	16.4	7.5
	東海	32.0	22.4	20.8	28.8	4.0	16.8	11.2	16.0	20.0	8.0	29.6	25.6	20.0
	近畿	36.1	17.7	17.0	22.4	3.4	15.6	15.0	17.0	9.5	8.8	16.3	22.4	11.6
	中国・四国	47.1	25.9	18.8	31.8	5.9	21.2	17.6	8.2	5.9	10.6	11.8	20.0	11.8
	九州・沖縄	46.5	18.2	21.2	25.3	1.0	13.1	16.2	10.1	9.1	9.1	11.1	26.3	8.1

（単位：%）

		大須（大須観音・大須商店街）	文化のみち（二葉館など）	有松・日本遺産（町並み、有松・鳴海絞会館など）	桶狭間（桶狭間の戦いゆかりの地）	秀吉・清正記念館	レゴランド®・ジャパン	なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、味噌カツ、手羽先など）	名古屋まつり	にっぽんど真ん中祭り	世界コスプレサミット	名古屋おもてなし武将隊	その他	訪問してみたい場所又は経験したいものはない
全体		12.2	4.6	8.8	13.8	10.2	15.3	40.9	6.7	5.2	4.9	6.0	0.9	8.4
性別	男性	13.9	4.4	6.8	14.4	11.8	13.3	37.5	6.3	5.2	4.8	5.0	0.9	9.8
	女性	10.6	4.8	10.6	13.3	8.8	17.1	44.0	7.0	5.2	5.0	6.8	1.0	7.0
年齢別	20代以下	12.2	4.7	6.8	8.1	5.4	14.9	29.1	10.8	8.1	6.8	7.4	0.0	12.2
	30代	11.6	4.1	5.4	13.6	7.5	23.8	34.0	8.8	6.8	9.5	6.8	0.7	13.6
	40代	10.8	3.4	6.8	11.9	7.4	24.4	39.8	6.8	4.5	3.4	8.0	1.1	8.0
	50代	10.5	2.3	7.6	14.0	12.9	9.9	49.1	3.5	2.3	2.9	1.8	1.2	5.3
	60代以上	14.3	6.7	13.0	17.5	14.0	9.2	45.7	5.4	5.1	3.8	6.0	1.3	6.0
地域別	北海道・東北	7.4	3.2	6.4	20.2	12.8	16.0	46.8	9.6	7.4	4.3	5.3	0.0	7.4
	関東	11.8	5.6	11.5	17.1	12.1	12.9	44.7	7.4	5.3	6.2	7.4	0.9	6.8
	北陸・甲信越	6.0	0.0	4.5	10.4	6.0	22.4	32.8	4.5	3.0	3.0	4.5	1.5	10.4
	東海	28.8	4.0	5.6	9.6	6.4	14.4	28.0	6.4	7.2	3.2	5.6	0.8	12.0
	近畿	13.6	6.8	11.6	12.2	9.5	15.6	41.5	4.1	4.8	4.1	5.4	2.7	9.5
	中国・四国	7.1	5.9	10.6	9.4	9.4	15.3	44.7	8.2	5.9	5.9	7.1	0.0	9.4
	九州・沖縄	4.0	2.0	3.0	10.1	11.1	18.2	39.4	6.1	2.0	5.1	3.0	0.0	6.1

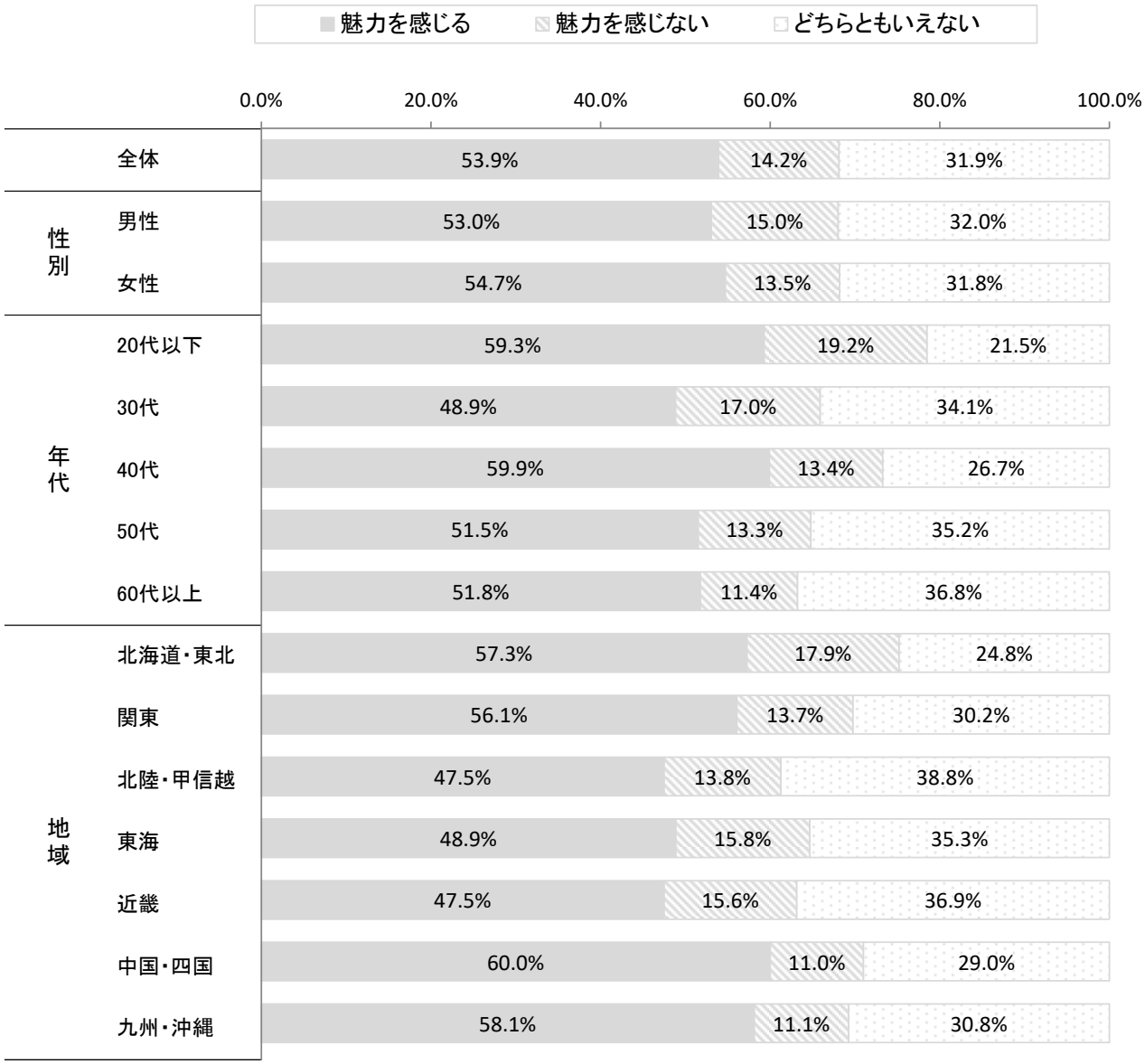
③ 名古屋の観光地としての魅力について

名古屋の観光地としての魅力について、「魅力を感じる」が 53.9%と半数を占め、「魅力を感じない」は 14.2%である。

「魅力を感じる」の割合を年齢別でみると、「40 代」で 59.9%と最も高く、「20 代以下」（59.3%）、「60 代以上」（51.8%）とつづく。

地域別にみると、「中国・四国」（60.0%）で最も高く、「九州・沖縄」（58.1%）、「北海道・東北」（57.3%）、「関東」（56.1%）とつづく。

図 2-4-3　観光地としての魅力



④ 名古屋に観光地としての魅力を感じない理由

名古屋に観光地としての魅力を感じないと回答した方（158 人）の理由は、「他の観光都市と比べて観光イメージが希薄であること」が 39.9%と最も高く、次いで、「魅力ある観光施設が少ないこと」（34.8%）となっている。

居住地別では、「東海」は「他の観光都市と比べて観光イメージが希薄であること」と「魅力ある観光施設が少ないこと」が 38.1%と最も高くなっている。

「中国・四国」を除いた居住地では「他の観光都市と比べて観光イメージが希薄であること」が最も高くなっており、「中国・四国」では「魅力ある観光施設が少ないこと」が最も高くなっている。

表 2-4-6　名古屋に観光地としての魅力を感じない理由（３つまで回答）

（単位：%）

		他の観光都市と比べて観光イメージが希薄であること	名古屋の魅力が全国的に十分知られていないこと	名古屋の魅力が市民に十分知られていないこと	魅力ある観光施設が少ないこと	魅力あるイベントが少ないこと	魅力ある食べ物・飲食店が少ないこと	魅力あるおみやげ品が少ないこと	交通アクセスが良くないこと	夜に楽しめる場所が少ないこと（観光施設の閉館時間が早いことなど）	観光客と接する事業者などの観光に対する意識が低いこと	まちがきれいでないこと	まちに緑が少ないこと	その他
全体		39.9	20.9	5.1	34.8	7.0	10.8	5.7	3.8	2.5	2.5	2.5	7.6	3.8
性別	男性	38.3	27.2	4.9	33.3	3.7	4.9	6.2	4.9	2.5	4.9	1.2	11.1	3.7
	女性	41.6	14.3	5.2	36.4	10.4	16.9	5.2	2.6	2.6	0.0	3.9	3.9	3.9
年齢別	20代以下	21.2	30.3	18.2	15.2	15.2	15.2	9.1	3.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0
	30代	23.3	20.0	0.0	36.7	3.3	10.0	10.0	3.3	0.0	3.3	3.3	20.0	3.3
	40代	40.7	14.8	3.7	33.3	11.1	14.8	0.0	3.7	7.4	0.0	3.7	11.1	3.7
	50代	50.0	7.7	0.0	42.3	3.8	11.5	3.8	3.8	3.8	3.8	0.0	0.0	11.5
	60代以上	59.5	26.2	2.4	45.2	2.4	4.8	4.8	4.8	2.4	4.8	4.8	4.8	2.4
地域別	北海道・東北	52.4	19.0	9.5	38.1	4.8	23.8	4.8	4.8	0.0	0.0	4.8	9.5	0.0
	関東	37.7	24.5	3.8	34.0	3.8	7.5	3.8	1.9	5.7	5.7	1.9	9.4	1.9
	北陸・甲信越	27.3	18.2	18.2	18.2	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	9.1
	東海	38.1	9.5	4.8	38.1	9.5	9.5	14.3	4.8	0.0	4.8	0.0	4.8	0.0
	近畿	53.6	32.1	0.0	39.3	14.3	3.6	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	10.7
	中国・四国	27.3	18.2	9.1	54.5	0.0	9.1	27.3	9.1	0.0	0.0	9.1	18.2	0.0
	九州・沖縄	23.1	7.7	0.0	15.4	15.4	23.1	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	7.7	7.7

（４）観光振興について

① なごや観光ルートバスメーグルについて

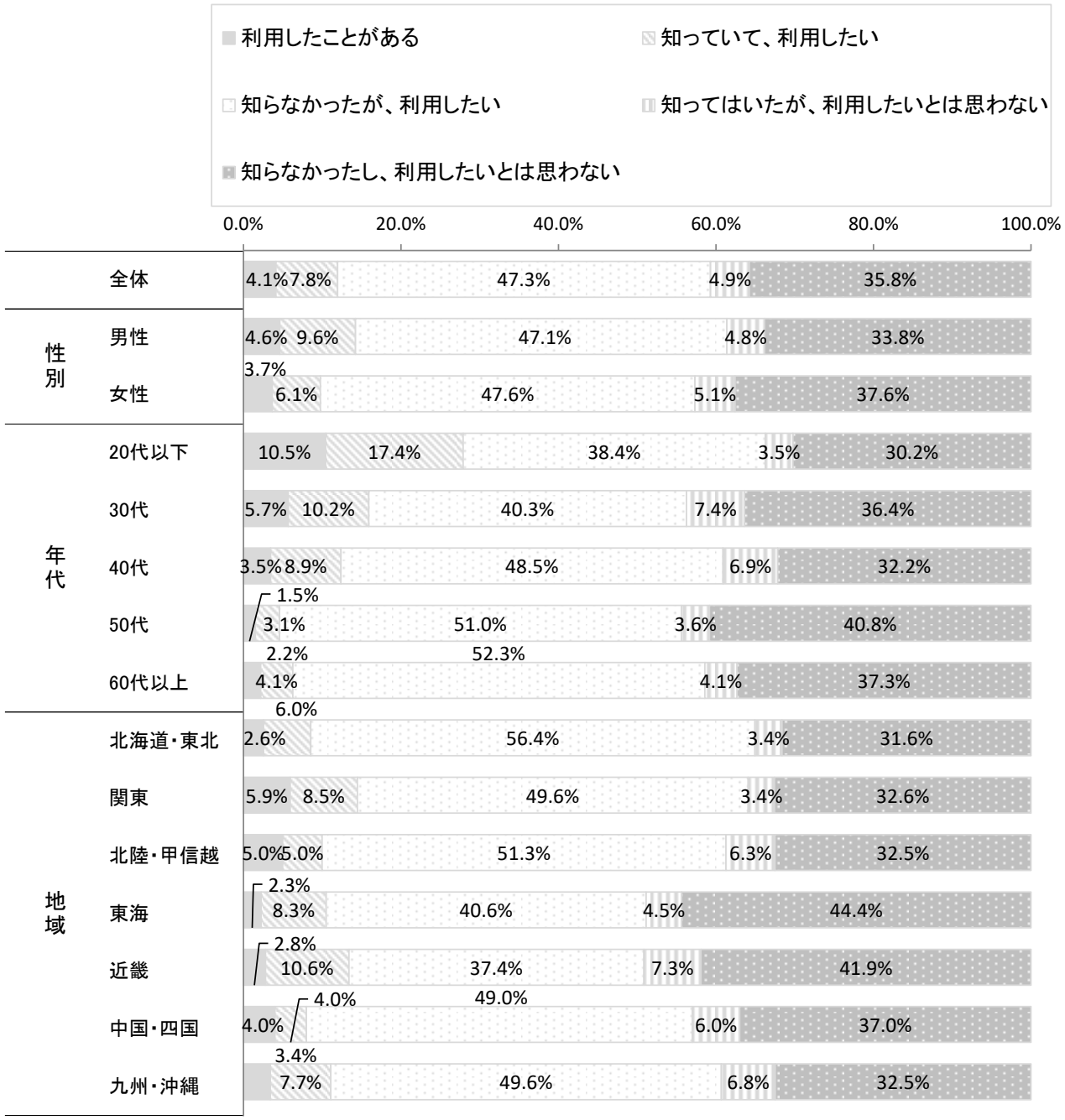
a. なごや観光ルートバスメーグルの認知度・利用意向

なごや観光ルートバスメーグルについて、「利用したことがある」の割合は 4.1%である。「知っていて、利用したい」（7.8%）、「知ってはいたが、利用したいとは思わない」（4.9%）と合わせた認知度は、16.8%に留まる。「知らなかったが、利用したい」は、47.3%と約半数を占める。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「知らなかったが、利用したい」が増加している。

地域別にみると、「北海道・東北」、「北陸・甲信越」で「知らなかったが、利用したい」が５割以上となっている。

図 2-4-4　なごや観光ルートバスの認知度・利用意向



３．資料編

３－１　主要観光施設への入込動向

（１）　名古屋市内主要観光施設への入込客数の推移

2021 年における名古屋市内主要観光施設（30 施設）への入込客数は、合計で約 1,360 万人であった。

入込客数を施設別にみると、熱田神宮が約 310 万人と最も多く、次いで東山動植物園（約 176 万人）、名古屋港水族館（約 126 万人）、バンテリンドーム ナゴヤ（約 93 万人）、農業文化園・戸田川緑地（約 92 万人）、名古屋城（約 68 万人）、パロマ瑞穂スポーツパーク（約 67 万人）の順となった。

施設別に 2020 年の入込客数と比較すると、25 施設で増加傾向にあり、特に名古屋市美術館が大きく増加している。

名古屋市美術館の主な増加理由として、改修工事が完了し、再開館されたことが大幅な増加に繋がったと考えられる。

（２）名古屋市内主要観光施設の月別入込客数

主要観光施設の月別入込客数は表 3-1-2 の通りである。

月別入込客数については、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等が発出されている月とされていない月を比較すると、発出されている月の入込客数は少なくなる傾向にあった。

特徴的な結果として、熱田神宮は、例年 1 月の入込客数が 400 万人以上となるが、2021 年 1 月は約 162 万人となっており、これは愛知県全域の酒類を提供する飲食店へ営業時間短縮等の要請や政府の緊急事態宣言が愛知県に発出された影響であると考えられる。

表 3-1-1　主要観光施設別入込客数の推移

（単位：人）

施設＼年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
名古屋城	1,830,404	2,175,483	2,205,544	648,089	677,989
東山動植物園	2,512,291	2,521,652	2,514,391	1,343,593	1,756,409
東山スカイタワー	287,025	272,771	273,380	108,175	153,627
中部電力 MIRAI TOWER	297,436	316,524	10,307	58,745	87,818
熱田神宮	7,090,427	7,106,742	7,405,049	5,642,933	3,100,507
名古屋港*1	470,531	461,433	465,043	177,173	230,248
名古屋市科学館	1,277,909	1,362,519	1,335,840	478,336	635,764
徳川美術館	222,958	217,797	232,429	71,069	101,242
名古屋市博物館	447,718	451,453	523,006	164,308	232,316
東谷山フルーツパーク	428,631	418,892	503,145	376,754	444,703
農業文化園・戸田川緑地	1,075,147	1,074,356	1,062,155	792,907	919,030
でんきの科学館	279,932	308,754	339,828	53,700	63,873
名古屋市美術館	185,339	682,826	349,676	1,273	134,902
名古屋港水族館	2,195,051	2,089,865	2,195,713	937,529	1,255,084
トヨタ産業技術記念館	460,098	425,972	459,353	95,604	107,172
白鳥庭園	151,919	145,698	165,877	98,156	115,706
市政資料館	80,143	100,402	108,023	45,844	61,040
名古屋能楽堂	174,756	184,198	157,513	57,475	66,048
愛知県美術館	1,169,140	30,016	683,200	328,086	452,327
名古屋市農業センター	643,564	570,633	554,046	375,073	337,821
有松・鳴海絞会館	179,917	164,747	164,787	107,173	62,776
久屋大通庭園フラリエ	625,073	554,956	579,101	366,363	433,458
名古屋ボストン美術館　注1	125,619	194,100	−	−	−
ノリタケの森	313,551	333,713	327,871	113,992	85,764
ブルーボネット　注2	52,611	47,903	45,129	25,017	46,945
徳川園	300,498	328,011	352,563	168,615	182,694
文化のみち二葉館	32,174	31,253	33,750	11,171	14,876
スカイプロムナード	83,906	83,065	94,904	46,944	60,606
リニア・鉄道館	447,249	409,056	440,982	145,975	179,892
パロマ瑞穂スポーツパーク	1,449,293	1,332,061	1,474,347	554,655	665,556
バンテリンドーム ナゴヤ	3,954,618	4,382,529	5,179,563	1,093,807	926,784
主要観光施設の入込客数合計	28,844,928	28,779,380	30,236,515	14,488,534	13,592,977

*1　名古屋港：ポートビル展望室、名古屋海洋博物館、南極観測船ふじの入場者の合計

注1：名古屋ボストン美術館は2018年に閉館

注2：ブルーボネットは12 月26 日から翌2 月末日まで冬季休園。

注3：2021 年中の新型コロナウイルス感染症の影響による休館日数は名古屋城 8 日間、東山動植物園 8 日間、東山スカイタワー8 日間、でんきの科学館 41 日間、スカイプロムナード 5 日間

表 3-1-2　施設別・月別入込客数

（単位：人）

施設＼月	2021年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
名古屋城	20,559	25,942	165,021	65,849	31,777	14,819	41,449
東山動植物園	79,939	140,251	200,682	179,821	136,241	74,932	87,236
東山スカイタワー	6,841	10,821	16,174	17,012	12,873	3,499	8,434
中部電力 MIRAI TOWER	4,171	4,357	9,202	6,084	5,592	4,692	8,389
熱田神宮	1,615,823	154,810	137,792	122,111	110,609	99,398	112,172
名古屋港*1	7,341	8,704	16,213	16,138	14,022	9,961	31,749
名古屋市科学館	15,730	27,292	27,988	40,529	41,970	35,069	87,487
徳川美術館	3,178	6,317	9,834	5,239	5,217	10,908	12,312
名古屋市博物館	7,605	12,682	8,478	3,102	6,054	27,718	28,234
東谷山フルーツパーク	21,844	43,014	50,745	55,492	43,554	28,093	23,944
農業文化園・戸田川緑地	56,888	85,061	88,174	89,970	115,647	63,119	60,301
でんきの科学館	1,391	2,244	4,078	3,945	3,361	2,938	9,025
名古屋市美術館	1,834	5,437	5,933	8,264	10,580	4,283	12,341
名古屋港水族館	39,705	50,746	111,307	74,883	75,205	67,481	160,023
トヨタ産業技術記念館	3,452	4,947	9,962	8,937	6,687	5,928	10,261
白鳥庭園	4,822	7,338	8,675	8,125	8,931	5,926	4,281
市政資料館	2,673	3,588	7,967	5,862	4,203	3,833	4,582
名古屋能楽堂	4,320	3,494	4,845	3,822	4,676	6,170	6,030
愛知県美術館	7,528	25,224	23,392	24,014	17,456	19,370	70,424
名古屋市農業センター	20,806	57,982	71,567	23,904	32,016	17,114	14,289
有松・鳴海絞会館	2,918	4,142	5,952	4,780	5,381	6,127	6,728
久屋大通庭園フラリエ	23,553	27,943	42,448	37,430	42,159	32,619	53,986
ノリタケの森	2,182	3,414	4,331	3,397	3,560	3,134	6,707
ブルーボネット　注1	0	0	3,779	8,715	10,057	2,845	2,725
徳川園	9,029	12,222	16,286	13,396	13,187	14,697	10,180
文化のみち二葉館	450	1,760	2,467	798	933	834	950
スカイプロムナード	2,273	2,538	5,252	3,200	2,045	2,211	4,649
リニア・鉄道館	7,329	8,647	20,043	11,289	10,607	9,122	19,851
パロマ瑞穂スポーツパーク	30,107	27,848	52,718	73,150	55,166	51,539	88,715
バンテリンドーム ナゴヤ	0	17,440	99,933	100,291	91,337	113,222	109,036
主要観光施設の入込客数合計	2,004,291	786,205	1,231,238	1,019,549	921,103	741,601	1,096,490

*1　名古屋港：ポートビル展望室、名古屋海洋博物館、南極観測船ふじの入場者の合計

注1：ブルーボネットは12 月26 日から翌2 月末日まで冬季休園。

（単位：人）

月 施設	8月	9月	10月	11月	12月	合計
名古屋城	58,529	27,122	56,547	105,035	65,340	677,989
東山動植物園	65,482	125,541	238,493	298,699	129,092	1,756,409
東山スカイタワー	6,809	8,609	19,379	27,906	15,270	153,627
中部電力 MIRAI TOWER	7,061	4,919	9,625	11,316	12,410	87,818
熱田神宮	107,610	105,506	162,497	184,111	188,068	3,100,507
名古屋港*1	26,029	13,669	23,907	30,128	32,387	230,248
名古屋市科学館	126,051	48,054	56,542	46,146	82,906	635,764
徳川美術館	8,893	6,740	6,493	16,237	9,874	101,242
名古屋市博物館	37,761	13,641	28,256	44,727	14,058	232,316
東谷山フルーツパーク	26,042	37,160	48,565	45,040	21,210	444,703
農業文化園・戸田川緑地	47,816	69,528	95,770	91,327	55,429	919,030
でんきの科学館	11,574	0	7,363	9,145	8,809	63,873
名古屋市美術館	17,956	16,304	26,725	18,337	6,908	134,902
名古屋港水族館	211,091	76,055	120,152	125,921	142,515	1,255,084
トヨタ産業技術記念館	13,192	6,305	12,053	13,928	11,520	107,172
白鳥庭園	3,167	6,125	8,516	33,460	16,340	115,706
市政資料館	4,270	5,029	6,493	6,526	6,014	61,040
名古屋能楽堂	4,184	3,225	7,483	11,385	6,414	66,048
愛知県美術館	113,021	62,736	36,514	29,300	23,348	452,327
名古屋市農業センター	13,823	19,032	24,461	28,357	14,470	337,821
有松・鳴海絞会館	4,658	4,353	6,799	6,948	3,990	62,776
久屋大通庭園フラリエ	29,615	26,192	45,044	38,914	33,555	433,458
ノリタケの森	5,042	3,068	10,788	22,008	18,133	85,764
ブルーボネット　注1	1,607	3,100	7,918	4,710	1,489	46,945
徳川園	8,787	10,854	13,497	40,855	19,704	182,694
文化のみち二葉館	654	931	1,873	1,636	1,590	14,876
スカイプロムナード	4,334	3,588	7,597	9,259	13,660	60,606
リニア・鉄道館	24,784	10,334	18,814	22,057	17,015	179,892
パロマ瑞穂スポーツパーク	50,235	53,075	83,855	58,956	40,192	665,556
バンテリンドーム ナゴヤ	155,343	109,214	61,562	0	69,406	926,784
主要観光施設の 入込客数合計	1,195,420	880,009	1,253,581	1,382,374	1,081,116	13,592,977

*1　名古屋港：ポートビル展望室、名古屋海洋博物館、南極観測船ふじの入場者の合計

注1：ブルーボネットは12 月26 日から翌2 月末日まで冬季休園。

３－２　観光施設における受入環境

（１）概要

市内観光施設における観光客の受入環境を把握するため、観光施設に対して、観光入込客数調査と併せてアンケートを実施し、回答を集約した。

・実施時期：2022 年 1 月～2 月
・回答状況：送付数　95 施設
　　有効回答数　81 施設（部分回答施設を含む）
・質問項目：巻末調査票参照

（２）回答結果

①　外国人旅行客の受け入れ意向

今後の外国人旅行客の受け入れ意向について、「今よりも積極的に受け入れていきたい」と回答した施設は 24 施設であり、「現状並みに受け入れていきたい」と回答した施設と合わせると 64 施設となった。

また、「今より積極的に受け入れしたい国・地域」では、地域として欧米地域があげられた。

表 3-2-1　外国人旅行客の受け入れ意向

	今よりも積極的に受け入れていきたい	現状並みに受け入れていきたい	外国人旅行客についてはあまり関心がない	外国人旅行客について全く関心がない	合計
施設数	24	40	7	4	75

②　ユニークベニューとしての貸出実績

ユニークベニュー※としての貸出実績について、「2021 年施設をユニークベニューとして貸し出した」と回答した施設は 6 施設、「2021 年は貸し出さなかったが、これまでに貸し出したことがある」と回答した施設は 12 施設、「貸し出すことができない」と回答した施設が 32 施設となった。

表 3-2-2　ユニークベニューとしての貸出実績

	2021年施設をユニークベニューとして貸し出した	2021年は貸し出さなかったが、これまでに貸し出したことがある	実績はないが貸し出し可能	実績は分からない	貸し出すことができない	合計
施設数	6	12	15	10	32	75

※ユニークベニュー

歴史的建造物や公的空間・観光施設等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場

③ 外国語版パンフレットの有無

外国語版パンフレットの有無について、「ある」と回答した施設は 43 施設、「現在はないが、作成を検討している」と回答した施設は 6 施設、「現在もないし、今のところ作成の予定はない」と回答した施設が 26 施設となった。

また、外国語版パンフレットが「ある」と回答した施設で使用されている言語は、「英語」が一番多く、次いで「中国語簡体字」、「韓国語」、「中国語繁体字」とつづく。また、「その他」として「ポルトガル語」や「タイ語」が多くあげられた。

表 3-2-3　外国語版パンフレットの有無

	ある	現在はないが、作成を検討している	現在もないし、今のところ作成の予定はない	以前は作成していたが、現在はない	合計
施設数	43	6	26	3	78

④ ウェブサイトの外国語対応

ウェブサイトの外国語対応について、「対応している」と回答した施設は 29 施設であった。また、「現在は対応していないが、対応を検討している」と回答した施設は 10 施設、「現在は対応していない。今のところ作成の予定はない」と回答した施設は 35 施設となった。

「対応している」と回答した施設（29 施設）のうち、使用されているウェブサイトの言語は、「英語」はすべての施設であり、「中国語簡体字」、「韓国語」、「中国語繁体字」とつづく。また、「その他」として「ポルトガル語」、「タイ語」があげられた。

表 3-2-4　ウェブサイトの外国語対応

	対応している	現在は対応していないが、対応を検討している	現在は対応していない、今のところ対応の予定はない	一度対応したが、更新ができていない	その他	合計
施設数	29	10	35	2	2	78

⑤ 外国人対応で実施していること

外国人対応で実施していることについて「特別食の提供を行っている」と回答した施設は、「特別食の提供（ベジタリアン・ビーガン等）」、「特別食の提供（ムスリムなど宗教信仰者への対応）」合わせて 4 施設（1 施設は両方対応）、「礼拝スペースの確保」と回答した施設は 4 施設となった。

また、「その他」と回答した施設が 21 施設あり、具体的な対応内容としては「外国語の音声ガイダンスの貸出」、「展示物の外国語表記」、「翻訳機器での対応」、「外国語が話せるスタッフの配置」などがあげられた。

表 3-2-5　外国人対応で実施していること（複数回答）

	礼拝スペースの確保	特別食の提供(ベジタリアン、ビーガン等)	特別食の提供(ムスリムなど宗教信仰者への対応)	その他	回答数
施設数	4	4	1	21	28

⑥ 新型コロナウイルス感染症拡大前から変更したこと

新型コロナウイルス感染症拡大前と比べ、施設の運営において変更した内容としては、「アルコール消毒の設置」が 76 施設と最も多く、「入場時の検温の実施」が 53 施設、「入場者数の制限（待機スペースの確保含む）」が 49 施設、「定期的な除菌清掃や空間除菌システム等の導入」が 46 施設とつづいた。

また、「その他」と回答した施設が 15 施設あり、具体的な変更内容としては「アクリル板、飛沫防止シート等の設置」、「抗菌コート処理」、「換気の実施」、「イベントの無観客開催、大型イベントの自粛」などがあげられた。

表 3-2-6　新型コロナウイルス感染症拡大前から変更したこと（複数回答）

	アルコール消毒の設置	入場時の検温の実施	入場者数の制限(待機スペースの確保含む)	非接触対応(キャッシュレス導入、電子チケットや電子パンフレットの発行等)	クリーンドライの廃止・休止	定期的な除菌清掃や空間除菌システム等の導入	その他	回答数
施設数	76	53	49	16	26	46	15	81

３－３　名古屋のまちの印象（自由回答より）

（1）良い点

【観光施設・観光スポット】

〇全体

・色々な観光施設がある（男性 10 代、女性 10 代、20 代、50 代）
・色々興味あるところが多い（女性 40 代）
・色んなスポットがあるので行くところに飽きがない（男性 20 代、女性 60 代）
・東京から近く、観光する場所が多い（女性 60 代）
・人混みがそれほど多くなく、移動や観光がしやすい（女性 20 代）
・観光、交通機関が充実している（男性 20 代）
・観光、グルメには満足（男性 40 代、女性 50 代）
・グルメもおいしく、数多くの城もあるので満足しています（男性 20 代）
・城が多くて楽しい（女性 50 代、60 代）
・歴史を知れた（男性 10 代）
・徳川美術館が素敵すぎて 1 泊余分に取りました（女性 70 代）
・ノリタケ、東山動植物園等、観光の点でよくなってきている（女性 60 代）
・かなり魅力ある観光地になる素質はあると思う（男性 10 代）
・愛知のクーポンが使えるのがよい（女性 70 代）

〇個別観光施設・スポット

名駅エリア

・名駅周辺は特に遊び場がたくさん（女性 10 代）
・名古屋駅の整頓、駅前タワーの開発のすばらしさを感じた（男性 70 代）
・自由が丘(東京)よりも駅内が分かりやすくて初めてでも歩きやすい。人柄もとても皆さん優しい(女性 50 代)

栄エリア

・オアシスが好きです（女性 70 代）
・栄の街の今後の発展が楽しみです（男性 80 歳以上）
・栄は賑やかでいいところでした（男性 10 代）
・栄に店がまとまっているので買い物しやすい（男性 30 代）
・小牧から来ています。栄は待ち合わせに良い場所(クリスタル広場、オアシス 21 の観光案内所)があり、気に入っています（女性 20 代）
・テレビ塔も久屋大通の街並みもきれいでした。(男性 20 代、女性 30 代)

名城エリア

・名古屋城 立派（男性 70 代）
・名古屋城での案内はとても親切にして頂きました（女性 40 代）
・名古屋城の再建を楽しみにしています（男性 60 代）
・金シャチ横丁歩いているだけで楽しめる（女性 60 代）

金城ふ頭エリア

・高速の近くにレゴランドがあるところ（女性 30 代）
・海がすごくきれいだった（男性 10 代、女性 10 代）

名古屋港水族館

・水族館内などとてもきれいでよかった（女性 50 代）
・高速から見える海の景色（女性 20 代）

大須商店街

・大須の商店街がにぎわっていて楽しい（男性 20 代、40 代、女性 10 代、20 代、40 代）
・色々なお店がある。どんな年代の人も楽しめる（男性 10 代、女性 10 代、70 代）

東山動植物園
・動物園は安くて子供が喜ぶ（女性 30 代）

熱田神宮
・都会の中にも熱田神宮のような自然を感じる場所があること（女性 40 代）
・静かなところがいい（女性 70 代）

名古屋市科学館
・科学館楽しめました（女性 50 代）

【行・催事、イベント】
・屋外ライブ、お祭り等の土日イベントが楽しみ（男性 40 代）
・催し物も適当にある（男性 80 代）

【風景、景観】
・街並みがきれい（男性 20 代、30 代、40 代、50 代、女性 10 代、20 代、30 代、60 代、80 歳以上）
・きれい、ゴミが少ない（男性 20 代、60 代、女性 10 代、20 代、50 代、60 代）
・景色がとてもよかったです（女性 20 代）
・紅葉がきれい、市内で紅葉狩りが出来てうれしい（女性 70 代）

【町の雰囲気、住みやすさ、発展性】
・住みやすい街です（男性 10 代、50 代、60 代、女性 10 代、20 代、30 代、40 代、50 代、60 代、70 代、80 歳以上）
・利便性が高い（男性 10 代、女性 20 代）
・名古屋駅、栄へ行けば何でもそろうので便利で良い（男性 30 代、女性 20 代）
・買い物するところが多い（男性 10 代、50 代、女性 20 代）
・お店が色々ある（男性 10 代、女性 10 代）
・駅前は色々買い物できる（女性 70 代）
・駅直結の施設が多い（女性 20 代）
・店や駅など発展している（男性 40 代）
・朝早くからお店があいている（女性 20 代）
・食事するところが多くある（女性 20 代）
・人が多くてにぎわっている（男性 20 代、40 代、女性 10 代、20 代）
・何でもある（女性 10 代）
・活気がある（女性 60 代）
・物がたくさん、おいしい食べ物（女性 10 代）
・程よく都会（男性 70 代、女性 10 代、20 代、40 代）
・東京、大阪に比べて人混みもなく明るくて楽しいと思います（男性 60 代）
・混雑しすぎていない（男性 20 代、40 代、女性 20 代、70 代）
・設備が良い（女性 50 代）
・人が親切（男性 70 代、女性 20 代、40 代、50 代、70 代）
・人が優しい（男性 20 代、30 代、女性 20 代、60 代）
・接客対応良かった（男性 80 歳以上、女性 10 代、70 代）
・サービスが良かった（女性 50 代）
・空気がきれい（男性 10 代、女性 10 代）
・すごく良い街（男性 20 代）
・雰囲気が良い（女性 10 代）
・近代的と歴史的文化施設が共存しているところ。（女性 30 代、50 代）
・歴史と現代が存在した街（男性 30 代、50 代、女性 60 代）
・3 年前に 22 年ぶりに名古屋に戻ってきました。交通機関、道路整備が進み便利になっていました（女性 50 代）
・施設が変化してキョロキョロしましたが、日々進化していてさすが名古屋市だと思いました（女性　50 代）

・数年前より活発化しています（男性 70 代）
・出かけやすい大きさ（男性 60 代、女性 30 代、50 代）
・広々としていて過ごしやすい（女性 10 代、40 代、60 代）
・とっても名古屋に住みたいくらい好きです（女性 60 代）
・新しいものがたくさん入ってきて楽しい（女性 10 代）
・色々なお店、飲食店があり、商店街が魅力的（女性 40 代）
・地下街でよかった（女性 20 代）
・地域のお店が頑張っている（女性 30 代）

【名古屋グルメ】
・名古屋グルメがおいしかった。（男性 10 代、20 代、30 代、40 代、50 代、女性 10 代、20 代、30 代、40 代、50 代、60 代）
・おいしい食べ物が多い（男性 10 代、20 代、30 代、40 代、女性 10 代、20 代、40 代、50 代）
・おいしいものがあるのが嬉しいです（男性 20 代）
・食べ物がおいしそう（男性 10 代）
・グルメが多くあり、見ているだけで楽しい（男性 50 代、女性 20 代）
・豊富な種類の飲食店があるところ（女性 10 代、50 代）
・食べ歩きができる（女性 20 代）
・みそかつがおいしかった（男性 30 代）
・手羽先がおいしかった、グルメが多いから楽しい（女性 20 代）
・きしめんうまい（男性 10 代）

【公共交通】
・交通の便が良い（男性 10 代、20 代、40 代、50 代、60 代、70 代、80 歳以上、女性 20 代、60 代、70 代）
・公共交通が発展していてどこへ行くにも行きやすい（男性 20 代、女性 10 代、20 代、30 代、70 代）
・交通網、コンパクト（男性 20 代）
・地下鉄が便利（男性 30 代、70 代、女性 10 代）
・地下鉄、市バスなど交通手段が多いので動きやすい（女性 20 代、30 代、40 代、80 歳以上）
・電車での移動がしやすい（男性 40 代、女性 10 代、40 代）
・電車の本数が多い（男性 30 代、女性 10 代）
・大都市圏からの交通アクセス（男性 20 代）
・エコ切符での割引があるのはいい取組み。他にもエコになることと観光などと結び付けてほしい（女性 40 代）
・駅の案内表示が丁寧（男性 60 代、女性 10 代、60 代）

【道路、道路交通】
・道が広い（女性 10 代、40 代、50 代）
・車線が多い（男性 30 代）
・交差点ごとに町名が書いてあるのでわかりやすい（女性 60 代）
・歩きやすい（女性 50 代）
・道路、看板見やすい（女性 40 代）
・道路網が発達している（男性 30 代）

【施設について】
・以前に比べてトイレ等施設が整備されてきた（女性 50 代）

【その他】
・現状で良い、好きです（女性 20 代、70 代）
・タクシーの運転手の方がとても親切でした（男性 30 代）
・楽しかった（男性 10 代、女性 10 代、20 代、30 代、50 代）

（2）不満な点、要望

【観光施設・スポット】

・駐車場が高い（男性 40 代、60 代、女性 10 代、30 代、40 代、50 代、70 代）
・駐車場わかりにくい（男性 50 代、女性 50 代）
・駐車場が少ない（男性 30 代、女性 20 代、50 代）
・駐車場が遠い（女性 20 代）
・無料駐車スペースの拡張をしてほしい（男性 20 代）
・駐車場の料金を時間賃も作ってほしい（女性 50 代）
・入館料や交通費が高すぎる（男性 30 代）
・文化的施設が少ない（男性 70 代、女性 70 代）
・観光地が少ない（男性 30 代、女性 30 代、50 代）
・観光資源があまりないので増やしてほしい（男性 10 代、40 代、女性 10 代、20 代）
・名古屋市在住ですが、他県の友達にお勧めできる場所がありません（男性 20 代、女性 10 代、20 代）
・名古屋の良さをもっと発展してほしい（女性 60 代）
・これといったものがない（女性 10 代）
・何かぱっとしない気がする。名古屋飛ばしのイメージが強い（女性 40 代）
・他の観光地に分かる通り派手さを求めてほしい（男性 10 代）
・観光の名所を作ってほしい（男性 50 代）
・遊園地、テーマパークをつくってほしい（男性 20 代、女性 10 代）
・きれいなイルミネーションが見れるところが欲しい（女性 10 代）
・観光施設で名古屋独特のものがあると良い（男性 30 代）
・観光地をもっとアピールするとよい（男性 50 代、60 代、70 代）
・名古屋城以外すべて月曜日休みなので、どこもいけない。分散して休日を作って（男性 60 代、女性 60 代）
・博物館等の共通で使えるパスポートみたいなのがあるとありがたい（男性 30 代）
・新堀川をきれいにして、商業用に使ってほしい（女性 30 代）
・路地に入ると閑散としている（女性 70 代）
・レジャーが多いといいです（女性 20 代）
・交通機関の充実（女性 40 代）
・地図を詳しく見れるマップ（男性 10 代）
・昔からの伝統にこだわらないでほしい（男性 40 代）
・散歩コースを充実してほしい（女性 80 歳以上）
・店が分かりづらい（女性 10 代）
・駅から施設まで、歩くのが遠い（男性 20 代）

〇名駅エリア

・名駅、コインロッカーをトランクが入るサイズを増やしてほしい（女性 50 代）
・名古屋駅の乗り換え案内（男性 60 代）
・エスカから外への移動のバリアフリーをもう少し充実していただきたい（女性 60 代）

〇名城エリア

・天守閣入りたかった（男性 10 代、40 代、女性 30 代、70 代）
・名古屋城をもっとどうにかしてほしい（女性 50 代）
・本丸御殿の色が鮮やかすぎて歴史を感じるようにしてほしい。品がない（女性 70 代）
・金シャチ横丁安くておいしいものが少ない（女性 60 代）
・金シャチ横丁もっとたくさんお店があると思った（女性 40 代）
・金シャチ、飲食店だけでつまらない。活気がない。屋台のような店があると楽しめる（女性 50 代）
・金シャチ横丁にもう少し活気があるといいと思います。地元の名産品などの販売もしたらどうか（女性 50 代）

〇栄エリア

・街中の性風俗の看板が子連れには少しつらかったです（男性 30 代）
・栄のキャッチが怖くて夜 1 人で歩けない（女性 40 代）
・錦周辺のごみ（男性 50 代）

〇金城ふ頭エリア
・ポートメッセの看板が欲しい（男性 60 代）
・レゴランドの駐車場がわかりにくい（男性 40 代）

〇名古屋港水族館エリア
・シャチのショーをしてほしい（女性 40 代）
・船に乗りたいので観覧船を作って（男性 10 代）
・大阪の水族館のように観光船があって、レゴランドまで行けるといい（女性 50 代）
・金城ふ頭とも絡めてイベントがあると良い（男性 50 代）
・海が汚かった（男性 40 代）

〇大須商店街
・商店街を通る自転車が早くて危ない（男性 20 代）
・同じような店が多い（女性 30 代）
・特に大須にゴミ箱を多く設置してもらいたい（女性 20 代）

〇東山動植物園
・動物園に名古屋に関するおみやげ物をもっとおいてほしい（女性 50 代）
・動物園入口の池でザリガニがたくさんいるので、ザリガニ釣りができるようにしてほしい（男性 30 代）
・植物園以外の木にも名前をつけてほしい（女性 60 代）
・動物園への駐車場案内が分かりづらい（女性 40 代）
・動物園用の駐車場が少ない（男性 30 代）
・動物園付近の道が狭い（男性 30 代）
・園内移動のバスがほしい（女性 70 代）

【行・催事、イベント】
・劇場等増やしてほしい（男性 20 代、女性 60 代）
・イベント、コンサート etc 文化面の催し物が少ないのが残念です（男性 80 歳以上、女性 60 代）

【風景、景観】
・ゴミが多い（男性 10 代、20 代、40 代、70 代、女性 10 代、20 代、40 代、50 代）
・ゴミ箱を増やしてほしい（女性 10 代、20 代）
・街路樹、もう少し緑があると良い（男性 10 代、70 代、女性 60 代）
・景色のよいところが少ない（男性 70 代）
・街をきれいにしてほしい（男性 10 代、20 代）
・道が汚い（男性 30 代、女性 10 代）

【町の雰囲気、住みやすさ、発展性】
・人が多い（女性 10 代、20 代）
・エレベータがない等、インフラが古い（男性 40 代）
・バリアフリー化が進んでいないと感じた（女性 40 代）
・椅子がもっとあると良い（女性 10 代、20 代）
・ショッピングする場所が少ない（女性 20 代）
・ATM の種類が少ない（男性 20 代）

【名古屋グルメ】
・おいしいがエビフライなど値が高い（女性 40 代）
・もっと名古屋めしと言われるものを観光地で売り出したらいいと思う。観光で来る人は食も楽しみにしているので、もっとアピールしてほしい（女性 50 代）
・グルメガイドがあるとよい（男性 30 代）
・B 級グルメしか有名でない（男性 20 代）

【公共交通】
・公共交通機関の混雑の緩和がされるとありがたいです（男性 10 代、女性 20 代）
・公共交通の料金が高い（男性 20 代、30 代、50 代、女性 20 代、40 代、50 代、60 代）
・乗る場所とか電車が分かりにくい（女性 20 代）
・名古屋鉄道と JR の接点が分からないので、もう少し分かりやすくしてください（女性 50 代）
・もう少し駅内を分かりやすくしてほしい。ごちゃごちゃしすぎてわからない（女性 10 代、40 代、50 代）
・駅の地図をもっとわかりやすくしてほしい（女性 70 代）
・地下鉄のマップが駅のあちこちに置いてあると便利かなと思いました（女性 60 代）
・地下鉄内にいるとき今どこの駅にいるのかアナウンスが分かりにくい（女性 30 代）
・地下鉄のエレベーターの位置が分かりにくい（女性 30 代）
・地下鉄の駅に駐輪場を設置して（女性 30 代）
・鶴舞線にホームドアがほしい（女性 40 代）
・エスカレーターを増やしてほしい（女性 50 代、70 代）
・東海道線のエレベーター、エスカレーターが少ない、荷物が多い方に不便（女性 80 歳以上）
・ベビーカーでの移動(公共交通機関)が楽になるとよい。エレベーターや段差をなくす（女性 30 代、40 代）
・郊外へのアクセスが少し悪い（男性 20 代、40 代）
・レンタサイクルを郊外に増やす（男性 30 代）
・バス、地下鉄の数をもっと増やしてほしい（男性 60 代、女性 10 代、60 代）
・循環バス、市内路線を充実（男性 60 代）
・LRT を採用した都市交通の見直し（男性 60 代）
・車で移動しないと動けないところも多いので、交通機関の利便性を深めてほしい（女性 20 代、40 代）
・早く空港からのバスが出たらいいです（男性 40 代）
・1 日乗車券にあおなみ線も入れてほしい（女性 10 代、40 代）

【案内、表示】
・各所の案内板の数が少ない（男性 20 代、50 代、60 代、女性 10 代、40 代、60 代）
・案内表示板をきれいに整備してほしい（女性 60 代）
・地下鉄出口に具体的に建物を書いてほしい（女性 40 代）
・伏見までの電車が混むので、高齢者にも分かりやすい矢印などの表示が増えると良いと思います(女性 30 代)

【道路、道路交通】
・車が多くて渋滞する（男性 20 代、30 代、40 代、女性 20 代、50 代）
・交通マナーの悪さ（男性 10 代、20 代、30 代、女性 20 代、30 代）
・車線分かりやすくしてください（男性 20 代）
・道(名古屋高速)が分かりにくい、車線変更が難しい（女性 30 代）
・名古屋高速の料金が高い（男性 30 代、40 代）
・高速道路の案内表示をわかりやすく（男性 40 代）
・道路案内が次の目的地の表示が遠すぎる（男性 60 代）
・路駐が多い（女性 20 代、40 代）
・歩行者が通る道の車通りが危ない（女性 20 代）
・歩道の道幅は比較的広いですが、自転車がすごい勢いで走り抜けているので、危ないと感じた（女性 40 代）
・道路が凸凹している（男性 20 代、30 代、70 代、女性 20 代、50 代）
・歩くところにもっと線を増やして、分かりやすくして頂きたい（男性 80 歳以上）
・道路脇の草等の整備してほしい（女性 70 代）
・落ち葉と信号が多いなと思いました（男性 30 代）

【施設について】
・公衆トイレが汚い（男性 70 代、女性 10 代）
・トイレをきれいにしてほしい（女性 10 代）
・トイレを増やしてほしい（女性 10 代、20 代）
・階段が多い（男性 60 代、女性 20 代、50 代）
・ロードバイクで来たが、ホテルに駐輪場がなく予約に苦労した。スタンドを設けてほしい（男性 40 代）

３－４　調査票

（１）観光客アンケート調査

令和３年度　名古屋市観光客動向調査　（調査日：令和３年　　月　　日）

名古屋市　観光文化交流局　観光推進課

調査場所：

お楽しみのところ恐れ入りますが、
アンケート調査にご協力いただきますようお願い申しあげます。

問１　どこからお越しになりましたか（出発地はどちらですか）。１つに○印をつけてください。

1　名古屋市内　　2　名古屋市を除く愛知県　　3　岐阜県　　4　三重県
5　静岡県　　6　その他の都道府県（具体的に　　）

問２　今回、名古屋を訪れた（今回の名古屋への旅行）主な目的は何ですか。１つに○印をつけてください。

1　観光施設の見学　　2　ショッピング（ウインドウショッピングを含む非日常の買物）
3　観劇・コンサート　　4　イベント（参加・鑑賞）
5　飲食　　6　その他の娯楽行為（具体的に　　）
7　商用・公用　　8　帰省・冠婚葬祭
9　大会・学会・国際会議への出席・参加　　10　その他（具体的に　　）

問３　問２で「１」から「６」を選んだ方にお伺いします。観光・娯楽の目的地として、名古屋を選んだきっかけは何ですか。該当するものすべてに○印をつけてください。

1　雑誌・新聞をみて　　2　旅行代理店の紹介や店頭チラシをみて
3　テレビやラジオ番組の情報から　　4　インターネットホームページの情報から
5　友人・知人に薦められたから　　6　前に来たことがあり良かったから
7　駅や電車内のポスター・広告　　8　ＳＮＳの情報から
9　観光PRイベント（パンフレット・物産展等）への立ち寄り（開催場所：　　）
10　その他　（　　）

問４　今回の訪問（今日のお出かけ）で、訪れたところ、またはこれから訪れる施設に○印をつけてください。

1　名古屋城　　2　トヨタ産業技術記念館
3　ノリタケの森　　4　徳川美術館
5　徳川園　　6　熱田神宮
7　白鳥庭園　　8　東山動植物園
9　東山スカイタワー　　10　中部電力MIRAIタワー（名古屋テレビ塔）
11　名古屋市美術館　　12　愛知県美術館
13　名古屋市科学館　　14　でんきの科学館
15　名古屋市博物館　　16　久屋大通庭園フラリエ（旧ランの館）
17　名古屋港水族館　　18　名古屋港
19　レゴランド®・ジャパン　　20　有松の町並み
21　リニア・鉄道館　　22　名古屋駅などの高層建築物
23　その他（　　）

問５　今回の名古屋訪問（名古屋への旅行）は**パッケージ旅行**ですか。パッケージ旅行の方は、パッケージ料金もお答えください。（費用が市内のみか、市外分を含むかを選択）。

１　パッケージ旅行　およそ（　　）円くらい（　□市内分のみ　もしくは　□市外分含む　）
２　パッケージ旅行ではない

問６　今回の名古屋訪問（今回の名古屋への旅行）における**１人あたりのご予算**をお教えください。パッケージ旅行の方は、パッケージ料金以外の費用をお答えください。（クーポン等を使用した金額も含めたものとしてください。）

①**市内での交通費**（都市高速道路通行料や駐車場代金を含みます）。

およそ（　　）円くらい

②**市内での宿泊代**（市内の宿泊施設に宿泊される方は**１泊の概ねの平均額**）。（日帰りの方、宿泊施設に泊まらない方、名古屋市以外に宿泊の方は、該当するところに レ点を記入してください。）

およそ（　　）円くらい

□ 宿泊しない（日帰り）　□ 友人、知人の家に宿泊　□ 名古屋市外に宿泊

③**市内でのおみやげ代**。

およそ（　　）円くらい

④**市内での飲食代**（パッケージ旅行の方はパッケージ料金に含まれていない食事代の合計額）。

およそ（　　）円くらい

⑤**市内での入場料**（観光施設等の入場料の合計額）。

およそ（　　）円くらい

⑥**市内でのその他費用**。

およそ（　　）円くらい

問７から問１３については、名古屋市外からお越しの方のみお答えください。

問７　**今回の訪問（旅行）での、名古屋の印象・旅行の満足度**についてお伺いします。該当するもの**１つに○印**をつけてください。

１　大変満足　　２　ほぼ満足　　３　普通　　４　やや不満　　５　不満

※２枚目に続きます

問８　名古屋市に訪れたのは、今回で何回目ですか。該当するもの１つに○印をつけてください。

1　はじめて	2　2回目	3　3回目	4　4～9回目	5　10回目以上

問９　今回の訪問（旅行）において、**名古屋までの主な交通手段に○印**をつけてください。

1　ＪＲ	2　名鉄電車	3　近鉄電車	4　自家用車
5　航空機	6　路線バス	7　観光バス	8　その他（　　）

問１０　今回の訪問（旅行）において、**名古屋市内で利用した（利用予定も含む）交通手段すべてに○印**をつけてください。

1　ＪＲ	2　名鉄電車	3　近鉄電車	4　地下鉄
5　自家用車	6　路線バス	7　名古屋観光ルートバス　メーグル	
8　観光バス	9　水上交通	10 その他（　　）	

問１１　今回の訪問（旅行）で、訪れる予定、もしくは既に訪れたところ（地域）すべてに○印をつけてください。

1　名古屋市内のみ	2　長久手・ﾓﾘｺﾛﾊﾟｰｸ方面	3　明治村・犬山方面
4　瀬戸・小原方面	5　知多・常滑・ｾﾝﾄﾚｱ方面	6　豊田・岡崎・足助方面
7　蒲郡・西浦・三谷方面	8　豊川・鳳来寺方面	9　豊橋・伊良湖方面
10　岐阜・関ヶ原方面	11　多治見・恵那・中津川方面	12　下呂・高山方面
13　長島温泉・湯の山・鈴鹿方面	14　伊勢・志摩方面	
15　その他（　　）		

問１２　今回の訪問（旅行）での、名古屋の観光資源についてお伺いします。**① 今回の訪問で満足されたもの、② 不満を感じたもの、③ 次回訪れてみたいもの**をそれぞれ教えてください。該当する番号**すべてに○印**をつけてください。

1　歴史的な施設（名古屋城、徳川美術館、熱田神宮等）		
2　産業観光・ものづくりの施設（トヨタ産業技術記念館・ノリタケの森・リニア鉄道館　等）		
3　レジャー施設（動植物園・水族館・科学館・レゴランド等）		
4　都心部でのショッピングや街歩き（名古屋駅、栄、大須）	5　グルメ・なごやめし	
6　お祭り・イベント	7　コンサートや観劇などの鑑賞	
8　スポーツ観戦（野球・サッカー等）	9　スポーツ体験	
10　その他（具体的に　　）		

① **今回の訪問**で、**満足されたもの**はなんですか。該当する番号**すべてに○印**をつけてください。

1　2　3　4　5　6　7　8　9　10（具体的に　　）

② **今回の訪問**で、**不満を感じたもの**はなんですか。該当する番号**すべてに○印**をつけてください。

1　2　3　4　5　6　7　8　9　10（具体的に　　）

③ **次回訪れてみたいもの**はなんですか。該当する番号**すべてに○印**をつけてください。

1　2　3　4　5　6　7　8　9　10（具体的に　　）

問１３　今回の訪問（旅行）は何日間の予定ですか。該当する**もの１つに○印**をつけてください。

１　日帰り	２　２日間	３　３日間	４　４日間	５　５日以上

問１４　問１３で回答が２日間以上のご旅行の方に伺います。
名古屋市内に宿泊される日数（予定も含む）をお教えください。該当する**もの１つに○印**をつけてください。

１　１泊	２　２泊	３　３泊	４　４泊以上
５　名古屋市内には宿泊しない			

あなたご自身（回答者）についてご質問します。

問１５　あなたの**性別・年齢**をお教えください。（○は一つずつ）

①性別

１　男
２　女

②年齢

１　10～19 歳	２　20～29 歳	３　30～39 歳
４　40～49 歳	５　50～59 歳	６　60～69 歳
７　70～79 歳	８　80 歳以上	

問１６　本日の名古屋訪問（名古屋への旅行）で**同行されている方**をお教えください。（○は一つだけ）

１　ひとり（同行者なし）	２　友人・知人
３　幼児や小学生連れの家族	４　夫婦
５　家族（「３」・「４」以外）	６　団体旅行
７　修学旅行	８　その他（　　）

［自由意見］　　名古屋のまちの印象をお聞かせください。

町並み、にぎわい、公共交通の利便性、道路や施設の案内表示、街の美観や治安、観光施設、名古屋グルメなど、何でも結構です。

【良い点】

【改善してもらいたい点】

質問は以上で終了です。お忙しいところ、調査に協力していただき、誠にありがとうございました。
この調査結果は、統計的に処理し、有用な資料として活用させていただきます。

（２）宿泊施設調査

名古屋市観光客・宿泊客動向調査（宿泊施設）［対象年次：2021年］

※個別施設の情報が公開されることはございません。不明もしくは回答不可の場合は空欄で結構です。
※2021年1月～12月（令和3年1月～12月）の状況についてご回答ください。
※調査票は2頁（裏面含む）ございます。お手数をおかけいたしますが、2頁目までご回答をお願いいたします。

■問1-1.　貴施設のタイプについて、次のいずれか1つに○印をお付けください。

1 ホテル	2 旅館	3 簡易宿所（ゲストハウス）
4 簡易宿所（その他）	5 下宿	6 その他（　　）

■問1-2.　貴施設のタイプは、「4号営業ホテル」（風俗営業法第2条第6項第4号に該当）もしくは「新法営業ホテル」に該当しますか。次のいずれか1つに○印をお付けください。

1 該当する	2 該当しない

■問2-1.　貴施設の2021年12月末時点の室数および収容可能人数をご記入ください。

	和室	洋室	和洋室	その他	合計
室数	室	室	室	室	室
収容人数	人	人	人	人	人

■問3.　貴施設の令2021年1月から2021年12月までの宿泊客数（月別）をご記入ください。
月別で把握出来ない場合や正確な記録がない場合でも、ご記入いただける範囲でご回答ください。

注：連泊客の数え方
① 実人数は、連泊客が2泊以上宿泊しても「1人」と数えてください。
② 延宿泊数は、連泊客であれば2泊で「2人」、3泊で「3人」...と数えてください。

	2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
①実人数	人	人	人	人	人	人	人
うち外国人	人	人	人	人	人	人	人
②延宿泊数	人	人	人	人	人	人	人
うち外国人	人	人	人	人	人	人	人

	8月	9月	10月	11月	12月
①実人数	人	人	人	人	人
うち外国人	人	人	人	人	人
②延人数	人	人	人	人	人
うち外国人	人	人	人	人	人

■問4.　貴施設の日本人宿泊客の居住地についてご回答ください。

※多い順に都道府県名とその割合をご記入下さい。（概ねで結構です）
1番目（　　、　　%）、2番目（　　、　　%）、3番目（　　、　　%）
4番目（　　、　　%）、5番目（　　、　　%）

裏面もございますので、ご確認ください。

■問5.　貴施設では、外国からの宿泊客が、2021 年 1 月から 2021 年 12 月でどの国（地域）から何人ありますか。なお、宿泊客数は実人数でご記入下さい。（概数でも結構です）

国 ・地域名	宿泊客数	国 ・地域名	宿泊客数	国 ・地域名	宿泊客数	国 ・地域名	宿泊客数
中 国	人	タイ	人	英 国	人		人
香 港	人	シンガポール	人	ドイツ	人		人
台 湾	人	インドネシア	人	フランス	人		人
韓 国	人	ベトナム	人	オーストラリア	人		人
米 国	人	マレーシア	人	イスラエル	人		人

■問6.　貴施設の宿泊客の平均泊数についてご回答ください。

1泊 （約　　%）、2泊 （約　　%）、3泊 （約　　%）、4泊（約　　%）、5泊以上（約　　%）

■問7-1.　貴施設では、これまでに修学旅行団体（小・中・高校など）を受入れたことがありますか。
また今後受入れることはできますか。次のいずれか1つに〇印をお付けください。

1 2021 年受入れた。　　2 2021 年受入れなかったが、これまでに受入れたことはある。
3 実績はないが受入れ可能。　　4 受入れられない。

■問7-2.　問7-1で「2021 年受入れた。」と回答した施設にお聞きします。
貴施設が 2021 年 1 月から 2021 年 12 月までに受入れた修学旅行団体の所在地（都道府県名）、学校数、宿泊客数を下記の例にしたがってご記入ください。

〈記入例〉「京都府の小学校が 2 校で 400 人、中学校が 1 校 100 人」の場合

都道府県名	小学校	中学校	高等学校	その他
京都府	2 校　400 人	1 校　100 人	校　　人	校　　人

都道府県名	小学校	中学校	高等学校	その他
	校　　人	校　　人	校　　人	校　　人
	校　　人	校　　人	校　　人	校　　人
	校　　人	校　　人	校　　人	校　　人

■問7-3.　問7-1で「1」以外を回答した施設にお聞きします。
貴施設が 2021 年に修学旅行団体を受入れなかった理由についてご記入ください。

■貴施設の名称、所在地等についてご記入ください。また差し支えなければ、記入者の氏名等をご記入ください。

貴施設の名称	
貴施設所在地	〒　　名古屋市
電 話 番 号	
ご 記 入 者	（ご所属）　　（ご氏名）

ご協力誠にありがとうございます。お手数をおかけいたしますが、2022 年3月11日までに
同封の封筒にてご返信いただけますと幸いです。

（３）観光客入込客数調査

名古屋市観光客入込客数調査　調査票

※個別施設の情報が公開されることはございません。不明もしくは回答不可の場合は空欄で結構です。
※調査票は裏面もございます。お手数をおかけいたしますが、裏面までご回答をお願いいたします。

■問1.　2021 年 1 月から 2021 年 12 月末までの入込客数(入場者数)

＿＿＿＿＿＿＿＿人　、(市内：約　　割、市外：約　　割)

■問2.　2021 年 1 月から 2021 年 12 月末までの「外国人」の入込客数

＿＿＿＿＿＿＿＿人　、(主な国籍①＿＿＿＿＿＿、②＿＿＿＿＿＿、③＿＿＿＿＿＿)

■問3.　今後の外国人旅行客の受け入れについて貴施設はどのようにお考えですか。

1．今よりも積極的に受け入れていきたい（積極的に受け入れしたい国・地域名：　　）
2．現状並みに受け入れていきたい
3．外国人旅行客についてはあまり関心がない
4．外国人旅行客について全く関心がない

■問4.　貴施設はこれまでにユニークベニュー(※)として貸し出しを行ったことがありますか。

1．2021 年施設をユニークベニューとして貸し出した。
2．2021 年は貸し出さなかったが、これまでに貸し出したことがある。
3．実績はないが貸し出し可能。
4．実績は分からない。
5．貸し出すことができない。

※ユニークベニュー・・・歴史的建造物や公的空間・観光施設等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場

■問5.　貴施設には外国語版のパンフレットがありますか。

1．ある　(1．と回答した方は該当言語を記入ください。複数回答可)
　（　a.英語、　b.中国語簡体字、　c.中国語繁体字、　d.韓国語、　e.その他〔　　〕）
2．現在はないが、作成を検討している
3．現在もないし、今のところ作成の予定はない
4．以前は作成していたが、現在はない

■問6.　貴施設のウェブサイトの外国語対応についてご回答下さい。

1．対応している　(1．と回答した方は該当言語を記入ください。複数回答可)
　（　a. 英語、　b. 中国語簡体字、　c. 中国語繁体字、　d. 韓国語、　e. その他〔　　〕）
2．現在は対応していないが、対応を検討している。
3．現在は対応していない。今のところ対応の予定はない。
4．一度対応したが、更新ができていない
5．その他（　　）

裏面もございますので、ご確認ください。

■問7. 貴施設における外国人対応で実施していることは何ですか。(複数回答可)

1．礼拝スペースの確保
2．特別食の提供（ベジタリアン、ビーガン等）
3．特別食の提供（ムスリムなど宗教信仰者への対応）
4．その他（　　）

■問8. 新型コロナウイルス感染症拡大前と比べて、貴施設の運営において変更した内容はありますか。
(複数回答可)

1．アルコール消毒の設置
2．入場時の検温の実施
3．入場者数の制限(待機スペースの確保含む)
4．非接触対応(キャッシュレス導入、電子チケットや電子パンフレットの発行等)
5．クリーンドライの廃止・休止
6．定期的な除菌清掃や空間除菌システム等の導入
7．その他（　　）

■問9. 観光入込客数の公表は、観光地点の中分類ごとの総計とし、ご回答いただいたデータについて個別には公表しません。しかし次回以降の調査について、施設・事業別入込客数の公表の可能性をお尋ねします。
(いずれかに○をお付けください)

1．公表は可能
2．条件付で公表できる　　条件（　　）
3．公表には支障がある)

■問10. その他ご意見(名古屋市観光施策に対する期待、要望等)

貴施設名：	回答部署名および担当者氏名
お電話番号：	FAX 番号：

ご協力、誠にありがとうございました。
2022 年 2 月 14 日までに同封の封筒にてご返信いただけますと幸いです。

（4）インターネット調査

令和3年インターネット調査

	サンプル数	1,000以上
	条件	年齢別、ブロック別
		全国を7つのブロックに分割し、各ブロックごとのサンプル数を令和2年国勢調査をもとに決定
1	ブロック	東海：愛知県（名古屋市を除く）、岐阜県、三重県、静岡県
		関東：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、群馬県、栃木県、茨城県
		近畿：滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県
		北陸・甲信越：福井県、石川県、富山県、新潟県、長野県、山梨県
		東北・北海道：青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県、北海道
		中国・四国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県
		九州・沖縄：福岡県、大分県、宮崎県、熊本県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、沖縄県

2　質問項目

番号	条件	内容
Q1	必須回答	名古屋には、以下に示すような観光資源があります。この中で、知っているものをお答えください。（複数回答）
1		名古屋城
2		金シャチ横丁
3		徳川美術館
4		熱田神宮
5		四間道
6		リニア・鉄道館
7		トヨタ産業技術記念館
8		ノリタケの森
9		名古屋市科学館（プラネタリウムなど）
10		白鳥庭園
11		名古屋港（名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど）
12		東山動植物園
13		栄（中部電力MIRAI TOWER（旧名古屋テレビ塔）、久屋大通公園（レイヤードヒサヤオオドオリパーク）、オアシス21など）
14		大須（大須観音・大須商店街）
15		文化のみち（二葉館など）
16		有松・日本遺産（街並み、有松・鳴海絞会館など）
17		桶狭間（桶狭間の戦いゆかりの地）
18		秀吉・清正記念館
19		レゴランド®・ジャパン
20		なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など）
21		名古屋まつり
22		にっぽんど真ん中祭り
23		世界コスプレサミット
24		名古屋おもてなし武将隊
25		その他
26		知っているものはない

Q2	必須回答	過去5年以内に名古屋に何回訪れたことがありますか。
1		1回
2		2回
3		3～5回
4		6～10回
5		11回以上
6		訪れていない

Q3	必須回答：Q2 = 1～5	過去5年以内に名古屋に訪れたときに、観光情報をどこから入手しましたか。（複数回答）
1		旅行会社のホームページ
2		宿泊施設のホームページ
3		宿泊予約サイト
4		ロコミサイト
5		観光協会や自治体のホームページ
6		SNS
7		個人のブログ
8		その他のインターネット
9		旅行会社のパンフレット
10		旅行ガイドブック
11		親族・知人
12		テレビ・新聞・ラジオ
13		旅行専門誌
14		その他
15		特になし

Q4	必須回答:Q2 = 1～5	名古屋の観光資源の中で、過去5年以内に訪問した場所又は経験したものをお答えください。(複数回答)
1		名古屋城
2		金シャチ横丁
3		徳川美術館
4		熱田神宮
5		四間道
6		リニア・鉄道館
7		トヨタ産業技術記念館
8		ノリタケの森
9		名古屋市科学館(プラネタリウムなど)
10		白鳥庭園
11		名古屋港(名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど)
12		東山動植物園
13		栄(中部電力MIRAI TOWER(旧名古屋テレビ塔)、久屋大通公園(レイヤードヒサヤオオドオリパーク)、オアシス21
14		大須(大須観音・大須商店街)
15		文化のみち(二葉館など)
16		有松・日本遺産(街並み、有松・鳴海絞会館など)
17		桶狭間(桶狭間の戦いゆかりの地)
18		秀吉・清正記念館
19		レゴランド®・ジャパン
20		なごやめし(味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など)
21		名古屋まつり
22		にっぽんど真ん中祭り
23		世界コスプレサミット
24		名古屋おもてなし武将隊
25		その他
26		訪問した場所又は経験したものはない
Q5	必須回答:Q2 = 1～5	直近で名古屋を訪れたときの、名古屋市内までの主な交通手段は何でしたか。
1		JR
2		名鉄電車
3		近鉄電車
4		自家用車
5		航空機
6		路線バス
7		観光バス
8		上記以外の交通手段
Q6	必須回答:Q2 = 1～5	直近で名古屋を訪れたときの、名古屋市内における主な移動手段は何でしたか。
1		JR
2		地下鉄
3		名鉄電車
4		近鉄電車
5		自家用車
6		なごや観光ルートバス「メーグル」
7		観光バス(なごや観光ルートバス「メーグル」を除く)
8		路線バス
9		自転車
10		徒歩
11		上記以外の交通手段
Q7	必須回答:Q2 = 1～5	直近で名古屋を訪れたときに、1番最初に訪れた訪問エリアはどこでしたか。
1		名古屋駅エリア(名古屋駅、柳橋、ささしま、四間道、円頓寺、ノリタケの森、トヨタ産業技術記念館　等)
2		伏見・栄・大須エリア(オアシス21、久屋大通公園、中部電力 MIRAI TOWER、名古屋市科学館・美術館、大須商店
3		名古屋城エリア(名古屋城、金シャチ横丁、文化のみち　等)
4		金山エリア(アスナル金山、日本特殊陶業市民会館　等)
5		熱田エリア(熱田神宮、白鳥庭園、七里の渡し、名古屋国際会議場　等)
6		東山・覚王山エリア(東山動植物園、東山スカイタワー、揚輝荘、日泰寺　等)
7		名古屋港エリア(名古屋港水族館、シートレインランド、ガーデンふ頭　等)
8		金城ふ頭エリア(リニア・鉄道館、レゴランド®ジャパン、メイカーズ・ピア、名古屋市国際展示場　等)
9		有松・桶狭間エリア(有松・鳴海絞会館、桶狭間古戦場公園　等)
10		上記以外のエリア

Q8	必須回答	過去、名古屋に訪れたときに立ち寄った観光地はありますか。(複数回答)
1		岐阜
2		静岡
3		三重
4		和歌山
5		福井
6		石川
7		富山
8		奈良
9		京都
10		大阪
11		愛知県内(名古屋以外)
12		名古屋以外は立ち寄っていない
13		名古屋は訪れたことがない
14		その他

Q9	必須回答	今後、名古屋を訪れたいと思いますか。
1		是非訪れたい
2		機会があれば訪れたい
3		訪れたいとは思わない
4		その他

Q10	必須回答:Q9 = 1,2	名古屋の観光資源の中で、今後、訪問してみたい場所又は経験してみたいものは何ですか。(複数回答)
1		名古屋城
2		金シャチ横丁
3		徳川美術館
4		熱田神宮
5		四間道
6		リニア・鉄道館
7		トヨタ産業技術記念館
8		ノリタケの森
9		名古屋市科学館(プラネタリウムなど)
10		白鳥庭園
11		名古屋港(名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど)
12		東山動植物園
13		栄(中部電力MIRAI TOWER(旧名古屋テレビ塔)、久屋大通公園(レイヤードヒサヤオオドオリパーク)、オアシス21
14		大須(大須観音・大須商店街)
15		文化のみち(二葉館など)
16		有松・日本遺産(街並み、有松・鳴海絞会館など)
17		桶狭間(桶狭間の戦いゆかりの地)
18		秀吉・清正記念館
19		レゴランド®・ジャパン
20		なごやめし(味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など)
21		名古屋まつり
22		にっぽんど真ん中祭り
23		世界コスプレサミット
24		名古屋おもてなし武将隊
25		その他
26		訪問してみたい場所又は経験してみたいものはない

Q11	必須回答	名古屋に観光地としての魅力を感じますか。
1		魅力を感じる
2		魅力を感じない
3		どちらともいえない

Q12	必須回答:Q11 = 1	魅力を感じる理由は何だと思いますか。あてはまるものを3つまでお選びください。
1		他の観光都市と比べて観光イメージが強いこと
2		名古屋の魅力が全国的に十分知られていること
3		名古屋の魅力が市民に十分知られていること
4		魅力的な観光施設があること
5		魅力的なイベントがあること
6		魅力的な食べ物・飲食店があること
7		魅力的なおみやげ品があること
8		交通アクセスが良いこと
9		夜に楽しめる場所があること
10		観光客と接する事業者などの観光に対する意識が高いこと
11		まちがきれいなこと
12		まちに緑がたくさんあること
13		その他

Q13	必須回答：Q11 = 2	魅力を感じない理由は何だと思いますか。あてはまるものを3つまでお選びください。
1		他の観光都市と比べて観光イメージが希薄であること
2		名古屋の魅力が全国的に十分知られていないこと
3		名古屋の魅力が市民に十分知られていないこと
4		魅力ある観光施設が少ないこと
5		魅力あるイベントが少ないこと
6		魅力ある食べ物・飲食店が少ないこと
7		魅力あるおみやげ品が少ないこと
8		交通アクセスが良くないこと
9		夜に楽しめる場所が少ないこと（観光施設の閉館時間が早いことなど）
10		観光客と接する事業者などの観光に対する意識が低いこと
11		まちがきれいでないこと
12		まちに緑が少ないこと
13		その他

Q14	必須回答	名古屋市では、平成19年7月から、主要観光施設等を周遊する金色の観光ルートバス「メーグル」を運行しています。このバスをご存知でしたか。また利用したいと思いますか。あてはまるものをお選びください。
1		利用したことがある
2		知っていて、利用したい
3		知らなかったが、利用したい
4		知ってはいたが、利用したいとは思わない
5		知らなかったし、利用したいとは思わない

F1	必須回答	あなたの性別をお答えください。
1		男性
2		女性

F2	必須回答	あなたの年齢をお答えください。
1		20歳代以下
2		30歳代
3		40歳代
4		50歳代
5		60歳代以上

F3	必須回答	お住まいの地域（都道府県）をお答えください。
1		北海道
2		青森県
3		岩手県
4		宮城県
5		秋田県
6		山形県
7		福島県
8		茨城県
9		栃木県
10		群馬県
11		埼玉県
12		千葉県
13		東京都
14		神奈川県
15		山梨県
16		長野県
17		新潟県
18		富山県
19		石川県
20		福井県
21		岐阜県
22		静岡県
23		愛知県
24		三重県
25		滋賀県
26		京都府
27		大阪府
28		兵庫県
29		奈良県
30		和歌山県
31		鳥取県
32		島根県
33		岡山県
34		広島県
35		山口県
36		徳島県
37		香川県
38		愛媛県
39		高知県
40		福岡県
41		佐賀県
42		長崎県
43		熊本県
44		大分県
45		宮崎県
46		鹿児島県
47		沖縄県

名古屋市観光客・宿泊客動向調査

（２０２１年）

令和４年１０月発行

発　　行　名古屋市観光文化交流局

業務委託先　株式会社サーベイリサーチセンター

（この冊子は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。）